夕刊 滿洲日報 四月廿八日

政府攻撃策として財界攪亂の陰謀
與黨、政友の態度監視

【東京二十八日發電】民政黨は二十七日議會散會後院内に緊急院内外總務會を開き政友會側の財界惑亂の陰謀計畫につき情報を持ち寄り協議の結果政友會の某有力者は東西市場において約十萬株の賣立をなしてゐる、その他東株市場において九軒の仲買店を通じて政友系と目做さるゝ約十三萬株の賣立をなしてゐる、之は財界を混亂に陥いれて多大の利益を得ると同時に議會の問題化して緊急質問をなさしめ、若槻内閣と同樣内閣倒壊の具に供せんとの恐るべき陰謀計畫を廻らして居る事實が判つたから、此際政府に警告して至急之が對策を講ぜしめねばならぬといふに決し原總務、富田幹事長等が直に安達、井上兩相を訪問會見の上右警告をなせるに對し、兩相は政府としては非常な決心を以て苟くも財界を殊更に惑亂せんとする者に對しては嚴重なる取締をなす旨答へたので一同之を諒として辭去したが、與黨側では事態容易ならずとして之を重大視してゐる

陸相缺席に關して花井氏鋭く突込む
けふの貴族院本會議

【東京二十八日發電】貴族院本會議は十時十分開會諸般の報告ありて後突如

花井卓藏氏 (自席より議事進行につき發言を求め)私は陸相の出席を要求する、この重大なる議事に陸相は何故出席せざるやその理由を聞きたい、陸相に對する質問に對しては何人が答辯の任に當るか、内閣官制第九條に依れば大臣に事故ある時は説明者又は事務管掌を置くことゝなつてゐるではないかと鋭く突込めば

濱口首相 陸相が出席しないのは病氣のためにして不日出席することゝならん、陸相に對する質問についてはその事務上については政府委員より、國務上については私より答へる、又陸相は病床に在りながら國務を見てゐるから大なる支障はないと思ふ

花井氏 首相は國務に對する質問には自身答辯するといふが如何なる資格でなすか、陸相の事務管掌としてゞあるかそれとも陸相攝行としてゞあるか、事務管掌の事柄と雖も陸相に對する質問に對し政府委員が答辯するといふことは許されないことになつてゐるのではないか

濱口首相 私は總理大臣として答辯するので陸相の事務管掌でもなければ攝行でもない、しかし首相として答辯し得ぬことあらば陸相は書面を以て答辯することが出來るのである

花井氏 議員は書面を以て國務大臣に質疑するの義務を有しない陸相は明日から出席出來るのであるか、首相は責任を以て明言せられたい

濱口首首 陸相は不日出席することゝならうと思ふ

花井氏 左樣な言葉は甚だ穏當でない、陸相に對する質問に對し答辯を他の人がなすといふことは實際上、法規上、慣例上許されぬ問題である、法規上にも明確にかゝる場合の事務管掌制度の明文があるから國務大臣が出席せずその代理を置かず議會に臨むといふ實例は明治二十三年憲法布かれて以來最初の事である、議會に對しては國務大臣揃つて出席するのが議會に對する當然の順序である、然るに首相は國務に關しては自分が答辯をされよ

と一先づ鋭鋒を納むるや大臣席はホツと一息の態である

けふの寫眞

(上右)貴族院における濱口首相の施政方針演説(中)衆議院議場に巨彈をはなつ前、政友控室における大山郁夫氏と淺原氏(下)殺到した傍聽人＝以上廿五日の議會＝

失業問題で肉薄
山岡萬之助氏の鋭鋒

日程第一、國務大臣に對する質問に入り前回に引き續き山岡萬之助氏登壇、先づ昭和四年度實行豫算編成に對する變更に對し違法論を振り翳し更に緊縮政策、失業問題不景氣問題に及び

山岡氏 我國に於ける失業問題が政治問題となつたのは濱口内閣の失態であつて、これは急速度になされた緊縮政策と消費節約の影響である、難じ今日の失業問題は全く現内閣の責任であるにも拘はらず政府は何等積極的救濟策を講じて居らぬと政府の社會政策に對する不熱心を責めなほ政府の失業救濟策としての土木事業、職業紹介事業等を批判し

政府はこれ等の事業によつて失業問題救濟が出來ると信ぜられて居る樣であるが斯かる事は單に一時的で要するに國費の浪費に過ぎぬは世界各國の經驗し居る處又政府は失業保險とか失業基金等の制度を考慮すと承るが失業そのものを防止するの策でなければ千百の施設も何等期待出來ない英佛獨の如きもこの制度の失敗を認めてゐるではないか(山岡氏更に鉾を田中文相に向け)今日の智識階級の失職難の最大原因は年々學校を卒業するものが多いので起るのと劃一的教育に捉はれてゐる爲めであると信ずる政府はこの弊害を打破して個人の教育制度に改むる意志なきや(と教育制度の缺陷を詰り)智識階級の失業に對し如何なる對策を樹てんとして居らるゝか

と訊して質問を終る

質問戰難關を過ぐ
重大なる言質を與へずに終り
政府側委員會も樂觀

【東京二十八日發電】衆議院本會議質問戰は實質的には二十八日で打ち切られるが政府はこれまでの經過において大過なく今後委員會の追擊戰に持ち越されるやうな重大な言質を奪はれなかつたと共に對貴族院關係を惡化せしむるが如き失敗もなかつたと强氣になつてゐる、二十七日の質疑應答においても答辯は豫定の筋書に破綻なく總て政府の思ふ處に落ちつい た、最初の尾崎氏は得意の憲法論を以て政府を衝いたが首相は巧に外して遺憾至極と恐縮する事に依り貴族院等の感情を激發する事もなき樣樣で第二の堀切氏は財界への影響を惧れて政府も警戒した處なるがその質問は産業合理化是認の基礎に立ち實行につき別の意見を披瀝したに止まり政府の苦かつた金融問題に觸れず事なく濟んだ

第三の内田氏は相當の材料を握り込んだが政府は國防の責任に關する確乎たる信念からこれを入り口で喰ひ止め委員會でも

この調子 で進み得るだらう又最後の大山氏は無産黨獨自の立場から資本家地主の政府を批判したといふだけで現在直ちに政府の政治的立場を困難ならしむるものではない、かうして本會議質問戰の峠を越えた、然しなほ委員會において油斷されぬ問題も多いので政府も今後愼重對策を協議する筈

質問戰けふ打切
與黨より動議を提出

【東京二十八日發電】衆議院質問戰第二日の先陣を承はつた尾崎行雄氏の質問及び暴風演説の大山郁夫氏の分は姑く措き政友會の堀切善兵衛、内田信也兩氏は何れも相當政府の痛い處を突いたやうで野黨は質問戰に漸く油が乘つて來たそれで二十八日の貴族院は午前十時開會國務大臣に對する質疑を續行し研究會の山岡萬之助氏より不景氣問題につき引き續き首相に肉薄、次いで元文相勝田主計氏は財界問題を提げて政府の無策を難じ更に公正會の藤村義朗男も財政問題を以つて首相、内相等に痛烈な質問を放つ事になつてゐるので相當緊張を見せるであらう衆議院では先頭第一に武藤山治氏が登壇既報の質問を試み次ぎに政友會大口喜六、山崎達之輔、山口義一、守屋榮夫氏等が登壇するが第一回戰に可なり善戰した野黨側は第三回戰においても相當攻擊力を示すものと思はるゝ、同日を以て本會

婦選全日本大會
公民權、結社權附與等を決議
野黨々首ら祝辭演説

【東京廿八日發電】第一回全日本婦選大會は廿七日午後一時より日本青年會館に開會、全國より馳せ參じた婦人代表五百五十名出席、藤田たき子女史司會者となり坂本眞琴女史開會の辭を述べ田中文相、犬養政友總裁、安部磯雄、鳩山一郎氏等の祝辭演説ありて議事に入り

一、婦人參政權、公民權、結社權附與の決議を貴衆兩院議長に手交する事

外三項を決議して八時散會した

議會の闘士
咢堂翁老いたり矣
首相の逆襲的答辯
大山氏の新しい型

◆…【東京特電二十八日發】衆議院の質問戰も中一日おいて第二日に入るや愈々白熱化した、期待された大物の出陣殊に尾崎、大山、武藤などそれぞれ立場の違つた超弩級の登壇(尤も武藤山治氏はこの日登壇出來なかつたけれど)が人氣を湧かせて二十七日の傍聽席は犇めいたものだ、日曜日而も外は近頃にない朗かな上天氣なのにこの埃つぽい空氣を吸ひにワツサワツサと押しかけて來た、議會ファンといふものは誠に御苦勞樣な連中だ、

◆…さて壁頭議場を賑はせた尾崎氏の小額問題質問は何といつても今日の呼び物だ、しかし木堂既に老たるが如く我が咢堂また寄る年波には勝てなくなつた(七十翁にしてはなかなか達者なものだ)これは傍聽席の囁き、だがその賛辭も往年の咢堂を偲ぶ思ひ出にはなるが今は最早その老たる咢堂に新時代の溌剌たる政治家を求むることは困難となつた、もう我國もかういふ老人達ばかり議政壇上に送らねばならぬ時代ではあるまい咢堂老たり矣の聲を聞くや久し、所詮今日の咢堂は既に歴史といふ金箔のついた尊敬すべき雄辯家の標本だ――とはいへ咢堂は何といつてもわが議會政治家中の至寶である、といふ事も古い、雅量も衰へた、顯然たる躍次を壓倒する氣力も弱くなつた、併しその雄辯は追に昔とつた杵柄老練ないひ廻しや要所々々に突き込む鋭さなどにいふにいはれぬ味もあれば魅力もあること云ふまでもない、

◆…濱口首相の答辯ぶりは日を逐ふて益々堂に入つて來る、それは良い意味にも惡い意味にも次第に老練さを加へて來たのだ、我國の議會政治家のよくやる手だが貴族院では丁寧に衆議院では强硬に此頃の濱口氏はあのコツも充分に會得して來た、故高明加藤伯や故原敬氏のよく用ひたやり方は相手の質問をある一種の型に引き込んで最後にポンと撥ねつける、所謂逆襲的答辯も盛んに用ゐ出した、而も濱口氏は右二者よりも論理的にやるだけに一層巧妙で大抵な者は齒が立たない、これを好くいへば答辯の圓熟だが惡く云へば老獪だといへる、たゞ濱口氏には他の追從を許さぬ生眞面目な氣分がその全貌を蔽ふてゐるのでその割合に反對派の反感を買はぬのは得な性分だ、

◆…頗る意外に感じたのは内田信也君の出來榮えだつた、豫て海軍問題を勉强してゐたと傳へられるだけにその集めた材料も豐富だしこれが表現の方法もなかなか巧なものだ、惜いことには稍惡聲の部類でかすれた聲音が耳障りだがそれを全身に漲る熱が十分に補つてゐた、往年物價問題か何かで一席辯じ例の「俺は神戸の内田だ、助けてくれ」の彌次に壓倒された當時に比較すれば誠に隔世の感がある、内田君も最早議會の三年生有力な闘士の一人となつた、

◆…期待された勞農黨首大山郁夫君の登壇は何としても衆議院の異色だ、現狀靑年が好んで眞似る新しい演説の型、その用語、その表現、乃至その態度總ゆる方面から見て所謂議會の空氣にはそぐはぬ事夥だしい、それだけにまだ何となく場慣れのせぬやうな感じを與へたがそれが衆議院に一抹の清新さを加へた事實は否み難い、いふまでもなく大山氏の特色は熱である、純情である、從つてその熱辯は理解ある者の胸をうつ、併し此の日議場の情景を見ると議席の大部分を占める既成政治家にとつて大山氏の出現は未だ一種の好奇

今後の對議會策
政府、與黨の協議會

【東京二十八日發電】政府は二十七日の議會散會後院内大臣室に濱口首相以下各閣僚、與黨幹部鈴木幹事長集合兩院對策その他に關し打合せを行つた結果

一、二十九日の定例閣議は天長節のため二十八日に繰上げ正午より院内に開く

一、追加豫算案の審議は三十日より三日間豫算總會を開き來月五日には本會議上程となるやう運ばしめ同日は夜半に及ぶとも十二時までには採決々定をなすやうにする

一、國務大臣に對する質問は二十八日を以て打切る方針で若し終了を見ぬ時は三十日よりの豫算總會と併行して行はしむる

一、義務教育費負擔法を二十八日劈頭上程するは專横の譏りもあるから野黨質問の時機を見計つて二十八日中に上程する

一、軍縮問題については政府の所信は變ることなく憲法第十二條に照し責任大臣の輔翼に依ることを主張するが、今後野黨及び貴族院反政府系の作戰如何につき警戒を要すべく之が對策は二十八日の閣議で協議する

等を申合せた

與黨兩氏首相懇談

【東京二十八日發電】與黨の顧問木梨吉氏、富田幹事長は二十八日午前九時半院内に濱口首相を訪ひ二十七日民政黨總務會において打合せた財界攪亂問題の取締方につき進言すると共に午後の衆議院本會議における作戰につき懇談した

首相山梨次官打合

【東京二十八日發電】軍縮問題に對する貴族院の態度硬化を憂慮した濱口首相は二十八日院内大臣室に山梨海軍次官を招き答辯事項につき種々打合せた

議會走馬燈 (其四)
荻川

衆議院もよほど混戰のやうだが軍縮問題は事外交に關するものであるから、議員側も政府側も今少し之を愼重に扱つて欲しい本問題を外にしては、何んと云つても、相互の論爭は、金解禁を中心に、國家經濟問題に集るは當然で、他の問題もあろうが、此國家經濟問題に對してこそは充分の審議を重ね、政府の施政に處を得せしめて、當今に於ける我經濟窮還を脱れたい、それには政府も、黨と在野黨の所説に耳を傾くるが善い。

◇

そうして國民は、議會が無益の政爭に満さるを監視し、勞資を協調せしめ、國産の隆興と其愛用に努め、動もすると、人は政府の言ふ緊縮を國産隆興の阻止であるかの如くに心得るがそは無駄を省くにあつて之でどうしても我國力を充實せねばならぬ、之が爲に國産の打擊を受くるあらば、そんな國産は叩き潰し、須らく實利ある國産に眼を着け、緊縮は何處までも緊縮に、斯くてこゝに緩和を求むべきは、失業問題でなからうか。

◇

若し世間を勞と資に區分し得るならば、今や資と云ふ側にも、勞働の失業に匹敵すべき悲慘事がある、それは諸物價の下落で其損失は百五十億圓じやと、大きなことを唱へる人もあるが、勿論これも救はねばならぬ、併し之を救はんとすると、失業問題がそれよりも一層深刻となる恐れあり、其結果が案じられるから、こゝ政府は、失業問題解決の委員などに待たないで、案より之も不要と云はぬが、それはそれとし、片端からでも其實行に入るべきではないか。

◇

そこで事柄は小さくなるが、滿洲如きに就いて觀ると、邦人の支那人を使ふ餘りに贅澤ではないか、給料の低い點もあらん、何事にも隱忍で使い易い點もあろうが、先づ之を止め之を減じ採れるだけ邦人を採ることじや又に土産愛用を説きし如く、土人愛用とて決して惡くはないが土産と云ひ、土人と云ふも、此方で在り餘りそれを愛用せよではない、物は兎に角に、人は滿に在り餘つて居る、唯其人が支那人同樣に、滿洲で稼ぐことを好まない癖があるから困る、こゝに其陋愚を破りたい。

盜犯防止法
正副委員長互選

【東京二十八日發電】貴族院の盜犯防止及び處分に關する法律案特別委員會は二十八日本會議直前開會左の如く正副委員長の互選をなし直ちに散會した

委員長 二荒芳德伯
副委員長 花井卓藏

關東廳辭令 (廿八日附)

關東廳技師 高橋俊
兼關東廳技師 志賀庄七
關東廳屬 同 中原常次郎
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ズ(各通)
依願免本官 關東廳屬 池田喜太次
任關東廳屬 酒見新吾
任關東廳技手 勳八等 中村幸治郎

人事

▲兒島卯吉氏(大連製氷會社重役)二十八日入港の香港丸にて歸連
▲久保久雄氏(奉天醫大教授)同上
▲多田毅氏(第十六師團參謀長)同上
▲杉浦龍男氏(滿鐵參事)同上
▲淺沼武夫氏(長崎醫大教授)同上來連
▲武田南陽氏 同上歸連
▲山崎平吉氏(大連取引所長)二十八日出帆のうらる丸にて内地へ
▲山田讓氏(同片專賣局庶務課長)同上
▲田村幸子氏(田村羊三氏夫人)同上
▲佐藤賢氏(元滿鐵囑託將校)千葉鐵道聯隊に榮轉のため同上
▲眞鍋良助氏 大連魚市場長に就任挨拶をなす
▲金崎賢氏(前順天時報主筆)二十八日北平より來連
▲市川健吉氏(滿鐵地方部庶務課長)沼線出張より廿六日夜歸任
▲塘愼太郎氏(結核豫防所事務長)本溪湖事務所長より轉任を命ぜられ廿八日朝着任
▲天野雄之輔氏(三井物産社員)二十八日奮旅客機にて來連
▲入坂卯三郎氏 同上

閻、馮兩氏近く彰德で會見せん
いよいよ最後的決定

【北平二十七日發電】馮玉祥氏は鄭州に陸海空軍副司令部を設置した、閻、馮兩氏は平漢線新鄕若くは彰德において會見するに決し、その上で軍事及び政府組織の最後的決定を見るべく北方時局は漸次進展を見つゝある

伊四軍艦進水

【ローマ二十七日發電】本日のファシスト特別召集日を期し一萬百六十噸の大型巡洋艦ヒューメ號、ザラ號の二艦(共に二〇三粍砲八門、百粍砲十六門、射空砲四門、魚形水雷發射管八個、水上飛行機三臺を有す)の進水式行はれ、ザラ號の進水式には皇太子同妃兩殿下行啓あらせられた、又同時に偵察艦ジョーヴアンニ、ダレ、バンデ、ネレ號及びアルベルト、ダ、ギッサノ號(各五千二百五十噸、三十七ノット、機關砲五門、射空兼用砲百粍砲九門、水雷發射機四個)も進水し右各造船所はファシスト黨員の行進や參觀で賑はつた

大觀小觀

議會の質問應答、例によつて例の如し。

◇

だが時に、動もすれば揚げ足とりに墮し、憲法上の協贊といふ精神に合致せぬことのあるのは遺憾である。

◇

すなはち、いかにして政府に痛手を負はせんとか、その反對黨の攻擊を、いかにして突ツ放すかに腐心沒頭するのみなるは、眞に國政を變遷する所以とならぬではあるまいか。

◇

吾人は今日只今、現實の政治として、當面の不景氣問題を、いかにして解決打開すべきかを、眞劍に協贊するのでなくては、憲法政治の運用といふことは出來ぬ。

◇

過去の責任も大に糾彈せねばならぬ、が併し、生ける政治は、現在の、而して最も近き將來の人間生活を檢討して行かねばならぬ筈である。

◇

春や酣、滿洲までも花ぐもり。

天氣豫報

廿九日(南東の風)曇處により驟雨模樣あり

滿潮 午前十時四十分 午後十時五十分
干潮 午前四時十分 午後四時五十分

僅か十七の少年給仕が恐ろしい爲替貯金詐欺

二年間に亘り官印公文書僞造　大膽と奸智に刑事連舌を巻く

僅か十七歳の少年給仕が官印、公文書を巧に僞造し二年間に亘つて千餘圓の僞替、貯金詐欺と千餘圓に上る窃盜を働いてゐたといふ珍しい智能犯事件を大連署で極秘裡に取調べてゐる、この少年は市内西公園町一三七番地下宿業八宮直志の次男勇(一七)といひ、昭和三年五月一日大連市内某郵便局の給仕として雇れたが、生來の早熟でカフエー遊びの味を覺へ、それがだんだん昂じて遂に遊里の巷に足を踏み入れるやうになつた、しかし僅の日給では遊興費の足る筈はなく、純であるべき少年の心を邪道に導く原因となつた、現金取扱かひの事務上の手續きを目習つた勇は大人も及ばぬ奸策をめぐらし昭和三年末某刻印屋に同局の官印二個を注文作成し、公文書を盜み出して勝手に金額を記入し僞印鑑を捺印し巧みに僞爲替又は貯金受領書を僞造し現金を引出してゐた、しかも僞公文書は大膽にも係主任の眼をかすめ無事に決裁を受け二年間に亘つて恐しい犯行を繼續してゐたものである、なほ男少年は同局配達主任梅田作造ほか局員廿五名の貯金七百五十圓を金庫から盜み出し巧妙に今日まで隱蔽してゐた事實も發覺し、その大膽と奸智には流石の刑事連も舌を巻いて驚いてゐる

手提金庫盜難から發覺　子供に似合はぬ凝つた遊び

事件發覺の動機は去る二月中旬、同局の配達主任梅田作造ほか二十五名の貯金七百五十圓入りの手提金庫が盜難にかゝつた事件があり大連署で極秘裡に取調べを進めた結果、局内の者の所爲と睨み再び内偵中のところ、給仕八宮男が毎夜のごとく活動寫眞館やカフエーに入り浸り時には女給を連れて觀劇に行つたり藝妓と同衾しドライブするなど少年と思はれぬ放蕩に浮身をやつしてゐるので、テッキリ同人の所爲と睨み引致取調べの結果、臆らずも前記の罪狀を逐一自白するに至つたものである

監督不行屆の點　世間に申譯ない　局當事者恐縮して語る

右につき局當事者は恐縮して語る　年端もゆかぬ給仕がこんな大膽な犯罪を犯してゐるのに今日まで少しも氣付かなかつたといふ監督不行屆の點は何んとも世間に對して申譯けがありません、男少年は昭和三年五月一日雇ひ入れた者で巧みな犯罪を犯す子供だけに目から鼻へ拔けるやうな賢いところがあつたので、いゝ給仕だとさへ思つてゐたのに飛んだことを仕出かして驚いてゐます、今後はこれに懲りて局員は申すに及ばず給仕といへども局内に於ける事務上のことは勿論、私的生活も充分監視し、再び斯樣な不始末を繰り返さぬやう嚴重監督するつもりです

大久保奉天醫大教授歸る　獨逸留學から

二十八日入港の香港丸で二ケ年醫學研究のためドイツ留學中の奉天醫大教授醫學博士大久保久雄氏が歸朝したが氏は語る　病理學研究のため殆どベルリンにゐたがドイツでは最近解剖學が他に比して非常に進歩してゐる、臨床と研究と提携してやつてゐるので實に進歩の度も早いが、これを一般國民にして學問尊重の念が強いからだらう、學生もオックスフォード、ケンブリッヂ邊りの大學生に比ぶれば實に質素で體飯なんかは誰も食べない

仙石滿鐵總裁の招待園遊會　星ケ浦別莊で

仙石滿鐵總裁の星ケ浦別莊におけ る大連市官民知名士招待の園遊會は二十九日午後一時半から開かれるが、二十六日、七百名餘に對し招待狀をそれぞれ發つた

滿鐵に新入社の大越四段來連

内地遠征をひかへ猛練習中の滿鐵柔道部では二十八日香港丸で來連した大越兵司四段を迎へて一層活氣を呈することゝなつた、同四段は本年四月横濱高商を出で京濱柔道界に名を馳せたる選手であり今後の活躍を期待されてゐる

櫻井司令官退職　鎭海事件で

【京城廿八日發電】鎭海要塞司令官櫻井源之助少將は事件發生以來自責の念強く進退伺ひ中の處二十六日御裁可依願退職となつた

松に吊下げ金品強要　南關嶺の強盜

二十七日正午、大連市外香爐礁二〇七戸唐成積(三〇)が三十里堡に赴く途中、南關嶺屯内に差かゝると尾行して來た三名の強盜が呼び止め、暴行を加へて松林中に引づり來り、松の木に縛り上げて金品を強要したが、被害者唐が應ぜぬので激昂、岩石をもつて唐の頭部及び顏面を毆打數ケ所に全治三週間の重傷を負はせ、衣類數點、小洋三圓を強奪逃走した、急報により大連署から刑事隊現場に急行犯人嚴探中

白晝南山に強盜現はる　子供が騒ぎ逃走

廿七日午後零時半ごろ市内日出町滿鐵社員山縣某の妻女セツ(三〇)假名＝が子供五人を連れて日出町裏手の南山に散歩のため登山中、七合目ごろまで來たとき突然木蔭から一名の支那人が現はれ金を出せと脅迫したが、子供が騒いだので一物をも取り得ず逃走した、犯人目下嚴探中

不逞鮮人がわが警官を狙撃　同賓縣に於る出來事

【ハルピン特電二十八日發】ハルピン總領事館警察の小池巡査部長は宗巡査を伴ひ同賓縣方面の朝鮮人狀態視察の爲め旅行中、二十六日午後一時不逞鮮人のため狙撃され生命危篤である、總領事館よりは二十七日巡査數名を同方面に急行せしめ詳細取調中である、なほ家庭には妻女とみと二男、一女あり、長野縣人である

花に浮れた日曜に頻出した交通事故　少女の即死・馬の負傷等々……

二十七日の日曜は絶好の晴天に惠まれ、花を訪ねて杖をひくもの多く市の内外は人の渦を捲き、各所で交通事故が頻發、死傷者數名を出した

◇

二十七日午後三時四十五分市内春日町五八番地先で、天神町八八番地津岡洋服店々員原岡春次(二七)は平和タクシー諏訪幸美(二二)の運轉せる自動車の前方を横切らんとして衝突路上に投出され右肋骨を折り、後頭部に全治三週間の打撲傷を負ふた

◇

同日午後七時頃七號系統電車(運轉手傅忠乾)が薩摩温泉停留所を出發、老虎灘方面に進行中、後方の車掌に一少女が乘車してゐるを車掌清家忠衛が發見し、危險に思ひ車内に引入れんと近寄つたところ、少女は叱られると思つて夢中で飛降り、後頭部を強打、腦出血で即死した、右は光風臺徐殿凱の姪徐淑蓮(一七)で電車の停車中に乘つて遊んでゐたところ急に進行し初め狼狽の結果であると

◇

同日午前六時四十分市内入船町と信濃町交叉點で進行中の二號系電車(運轉手美國英)に荷馬車が接觸、馬夫麗堂令は輕傷を負ふた

◇

同日午前九時ごろ市内奧町七二番地で交通上のことから人力車夫王起種(三一)が乘用馬車馭者天豐堂のムチを奪取し馬を毆打したため馬が暴れ出し、却つて自分は輕傷、人力車は破壞された

◇

同日午後八時五十分伊勢町と吉野町交叉點で山下義明(三一)の自轉車と遲文對(二七)の人力車と衝突、双方共約四十圓の損害を蒙つた

◇

市内西通り五四國際タクシー運轉手曲靈林(二八)は、廿七日午後三時十分ごろ聖德街方面に向け山吹町十番地赤十字病院前を進行中、前方より來た市内榮町一番地大工土明縄(三〇)の自轉車が後方オートバイを避けんとして自動車に觸れ跳飛ばされ、更に同所を進行中であつた市内若狹町二十番地、荷馬車夫何慶海(三四)の馬もこの音に驚き自動車の前窓に頭部を打突け左眼を破つて顏に重傷を負うた

◇

同日午後五時ごろ市内松山停留場を水源地より進行して來た三系電車三十六號が發車せんとしたとき、土木課出張所前にて停車してゐた滿洲トラック(大六二號)運轉手楊喜一(三七)が同時に發車し、自動車が電車の前方を横切らんとして衝突、双方とも車體を破損した

男女工大擧して工場を脱出　鐘紡兵庫工場の爭議　解決の見込み薄し

【神戸二十八日發電】爭議一週間にわたつた神戸市電爭議は二十八日午前十時、爭議團幹部と高橋兵庫縣知事市當局と會見の結果、無條件を以つて高橋知事に調停を一任する事となり茲に全く解決を見た、なほ十七日間籠城を續けた鐘紡兵庫工場一千七百名の男女工は二十七日大擧して工場を脱出し更に悲痛なる結束を固め目的の貫徹に努める事となり爭議解決の曙光は容易に窺はれぬ事となつた

上海港内を御巡視　きのふ、高松宮兩殿下　◇御機嫌いよいよ麗しく拜す

【上海廿七日發電】御渡英の途に在らせらるゝ高松宮同妃兩殿下には御機嫌麗しく鹿島丸にて今朝六時上海に御寄港遊ばされた、午前八時半重光代理公使以下百四十名の在留官民代表が御召船に伺候御機嫌を奉伺したが、殿下には午後零時半船内食堂にて重光氏夫妻、米内第一遣外艦隊司令官に午餐の御陪食を仰付られた、兩殿下には午後二時より三時半までランチで港内を御巡視あらせられたが午後八時よりは船内食堂で開かれた重光代理公使主催の御歡迎晩餐會に御臨席、午後九時四十分御船室にお引取り遊ばされた

高塚、松本兩名　罪狀明瞭し起訴さる

關東廳蠶業試驗場長技師高橋俊氏と結託し私文書を僞造し詐欺横領を働いた旅順滿洲蠶業會社元工場長高塚石之助(四三)、蠶業會社松本定吉(四三)兩名は關前屯刑務支所に收容以來、大連地方法院池内檢察官の手で取調中であつたが、罪狀明白となり高塚は私文書僞造行使詐欺横領、松本は詐欺罪で廿九日何れも起訴豫審に附したが高橋技師は三十日起訴を見る模樣である、なほ王占元の秘書侯錫九(四二)は官有土地貸下を種に運動費を詐取一部を大連民政署土地係賀主任外係員に贈賄せる事實明瞭となり贈賄詐欺罪で二十九日起訴豫審に附された

春駒勇む　けふ大連競馬場で

添はれぬを悲觀　濟通丸から投身自殺　滿鐵社員と北平長春亭の藝妓　老鐵山の西方沖合で

二十八日午前七時三十分天津より入港した濟通丸が男女の投身情死を齎した――二十七日午後十一時五十八分、濟通丸が老鐵山西方三十浬の沖合を航行中、闇の甲板上に女の紅緒のフエルト草履が脱ぎ捨られてあるのを船員が發見、大騒ぎとなり船客を調べたところ三等船客の若い男女の姿が見えないので直ちに停船、後戻りして三時間にわたり捜査したが、遂に死體を發見出來なかつた

男女は 福岡縣小倉市魚町一二、滿鐵社員那賀野健三(二五)及び北平東單牌樓長春亭藝妓金太郎こと古河綾子(一九)といひ、兩名は乘船以來嬉々として目も羨ましい程樂しさうであつたが、男は時々女に「仕方がないよ」と語つてゐた、遺留品の吉田絃二郎全集の「人生を悲しむ」と題した小説のところに紙を挾んであり、女は二十七日迄の旅行許可證を所持してゐたが、當地水上署には保護願が來てゐたから多分憂き勤めの女と添ひ遂げられぬを悲觀して

情死し たものとみられてゐる、なほ二人の衣類の入つたトランク二個、大洋四十四弗の遺留品があつたが市内薩摩町七番地に住む實兄那賀野守一に引渡した

春競馬　けふ午前中の成績

星ケ浦競馬第二日午前は初日の日曜に引かへ觀衆の出足は幾分少なかつたが、第三競馬に番狂がありファンを熱狂させた午前中の勝馬及び配當左の如し

▲第一競馬(州内産改良馬)千八百米第一着大孤(二分三十秒一)第二着金州(大差)第三着星ケ浦(三馬身)配當無し

▲第二競馬(新抽)千八百米第一着豐五光(二分四十三秒四)第二着福(半馬身)第三着遼東(一馬身)配當八圓十錢

▲第三競馬(各抽)千八百米第一着末廣(二分三十秒二)第二着矢走(二馬身)第三着千昌(一馬身)配當第一着五十圓、第二着六圓十錢

▲第四競馬(各抽)二千米第一着天龍(二分四十一秒一新記錄)第二着羽衣(九馬身)第三着日之丸(三馬身)配當七圓八十錢、福島騎手記錄賞獲得

▲第五競馬(古呼)千六百米第一着武裝島矢(二分一秒)第二着鐘馗(八馬身)第三着隆洞(二馬身)配當五圓八十錢

女子オリムピックに高見孃出發　盛な見送裡にけふ香港丸で　出來るだけ戰ふと

來る八月、チエッコ、スロバキヤの首都プラーグにおいて開催される第三回世界女子オリムピック大會の豫選會ともいふべき日本女子競技聯盟主催の日本女子オリムピック大會に滿洲より唯一人參加する高見靜子孃は二十八日出帆のうらる丸で神明高女教諭片岡悟咲氏に引率され家族、林田體協主事、男子陸上選手、神明高女先生生徒達等の盛んな見送りを受けて遠征の途に就いたが

片岡氏 は語る　大會は十、十一日兩日奈良の吉野トラックで開催されます、たつた一人ですから甚だ淋しいですが高見選手も全力を盡して戰つてくれませう、人見選手を除いたなら恐らく高見選手の右に出づるものはなからうかと思ひますが、京都の本城、中西、名古屋の湯淺、東京の小川選手等も百米十三秒を切つてゐますから侮り難い敵でせう高見選手は百、二百米に出場しますが百米に全力をつくさせるつもりです、恐らく

豫選には パスすることでせう

また高見孃は「去年より元氣のやうです、出來るだけ戰つて見ますわ」とつゝましく語る、なほ一行は兵庫伊丹に二日間滯在、甲子園グラウンドで練習後奈良女高師の寮に宿泊、大會まで奧吉野グラウンドに通ふ由(寫眞は高見孃)

台所メモ　公設市場相場

品名	単位	價格	價格
鯛	生百匁	六〇	三五
まぐろ	同	一〇〇	六〇
ほうぼう	同	二〇	一五
いか	同	三〇	一二
たこ	同	二五	〇八
ぐち	同	一〇	〇六
かながしら	同	〇八	〇六
えび	同	三五	二五
ひらめ	同	一二	〇八
すずき	同	五〇	一五
さより	同	三五	二五
めばる	同	三〇	一二
あぶらめ	同	二〇	一〇
ぼら	同	二五	一五
かれい	同	一五	〇八

艶色生膽祕譚 (96)

伊藤松雄作　河原緑亀太郎畫

暴風雨（四）

降るともなく止むともなく小雨はつゞいた。

いましも暴風の來さうな雲は、大江戸の空をおほつてゐたが、そのまゝ一日は暮れるのだつた。

泥にまみれた草鞋は、雨に濡れて一層重かつた。

妙香は晝食をすますと觀音堂に祈願をこめ、奥山を一巡りそろ〱歸途につきかけた。

龍泉寺から根岸へぬけ、あの邊りをあてどもなくさぐりつゝ上野の山へかゝつた時は、雨の日の暮れやすさもあつてか、街の家並もうすぐらがりに沈み、人の顔さへさだかには見わけかねた。

「お孃樣、さぞかしお疲れでございませう」

「でも急がねば欣彌がさぞかし待ちこがれて居りませう」

「御無理もございません。したが少々心當りのもとも御座います故ここらで一息み遊ばしては如何でございませう」

「でももう暮てゐるまずに」

五三郎は五重塔を指した。

妙香は暮色にすつかりたちこめられ、しかも豐尙すぐらい上野の森をぶきみに感じた。

一瞬もはやく街並のある處へ下りかゝつたのである。

「お孃樣御手間はとらせませぬ、ほんの暫時足を息めて下さいませ」

「では」

妙香も據處なく五三郎に導かれるまゝ五重塔の軒下へ入つた。

「雨もだん〱大降りになるらしい、それにまア風が、昨夜から催してゐたとは云ひ乍ら」

妙香は軒先に佇んだまゝ呟いた。

雨の音は次第にはげしく大地をうち、風は樹々の枝を鳴らし葉をふるひおとした。

「お孃樣、お手間はとらせませぬこの五三郎が願ひ、ひととうりおきき下さいませぬか」

「えゝ」

五三郎はいつになく眼を据へて云ふ。

妙香はハッとした。

「何か用ならば茗荷谷へ戻つてききませう」

「あ、お孃樣、それは、茗荷谷できいて頂けるほどならば、何しにかうまで心を碎きませう」

「え、すれば弟欣彌をはばからねばならぬ用と云やるか」

「さやうでございます」

五三郎の眼はよ燃えてきた。

「五三郎、不了簡を起してはなりませぬぞ、親きなかにも主從の別殊にいまは亡きお父上の仇敵を求めつゝある旅ではありませぬか」

妙香は用心ぶかく五三郎の云ひ出すであらう言葉の機先を制した。

「お孃樣、五三郎奴にはその仇敵うちが莫迦らしくなつてまゐつたので御座います」

「え？何と云やる」

「お孃樣、郷藩を出てもう廿日餘りかうして旅の夜を重ねてゐますうち私はお前樣がいとしうてならなくなつたのでございます」

「あッ、五三郎、何を云やる」

「妙香樣！」

五三郎の手はヌッとのびると、いましも身を躱へして軒下を出てゆかうとした妙香のまつしろな手首をしつかりと握りしめた。

「五三郎、何しやる、これ、はなしやれ」

妙香はいきなり五三郎の胸をトンとついた。

『椿の花』を見て

原作と其演出に就いて（下）

靜田晴雄

しかし觀客席に於いて劇「椿の花」を見ると、脚本に於ては以上の樣な氣力と意志を持つて居ながら非常に力弱さを感じるのである其の最も大なる原因が演出者、及び出演男女優の力量に在る事は否定出來ぬ事實である。

私は客席にあつて主演者二人の力弱さを痛切に感じた此の樣に簡單なラインを持つた對話にもかかわらず、そしてこれ程ヤマのある會話であるにもかゝはらず、此の氣力なさ、殊に寬氏の獨白はいかにも無理をして新劇式な一律さに單純化して居たようである。まだ演出者谷氏に忠實ならんとするギコチナさはあつたが桃山孃の方が幾分無難の方であつた。お互に舞臺に立つ以上自分の表現せんとする人物の氣分を出す事に努めねばならぬ。それも客觀的では何の役にも立たぬ、主觀的にその人物になる事が必要である。黒猫座諸員も氣分を出さんと努めて居る努力は認めるがそれが客觀的であるため、ハイカラな美男の寺男、鼻すじが馬鹿に白い娘、いかにも私は百姓でありますと看板を出して居る樣な百姓、又そのやうな漁師が舞臺で踊つて居るに過ぎぬ事となり、其の爲間がもてなくなり獨白がのびてしまひ、從つて舞臺に氣力が無くなつてしまつたのである「椿の花」一篇は完全に黒猫座の未成品である事を語つた。座員同の努力を祈つてやまない。

◇◇ショウ・ボート◇◇ ミシシッピ河に浮ぶショウ・ボートを背景にして主演者ローラ・ラ・プラント孃の扮する花形女優を繞つてハリー・ポラード監督が描き出すメロ・ドラマ十二卷でヂョセフ・シルドクラウト・オーチヌ・ハーラン・アルマ・ルーベンらが助演したユニヴァーサル映畫【廿九日から常盤座無聲版に映】

キネマと演藝

滿鐵ニュース 試寫會

卅日と一日に協和會館にて

滿鐵情報課撮影班にて撮影した各種の映畫ニュースを來る三十日午後四時半より滿鐵社員のため、また一日午後七時より社員家族及び一般のため協和會館に於て情報課並に大連滿鐵社員倶樂部主催の下に上映試寫會を開くが、第二日の一般公開は社員倶樂部事務所に申込めば招待券を差上げると、尚これに先立ち廿八日午後六時半より大連ヤマトホテルに於て映畫記者その他關係者を招待し試畫をなすが、プログラムは左の如くである

▲穀倉（全五卷） 北滿大豆の集散地である安達、滿溝兩驛を中心とした出廻り狀態を紹介したもの

▲興安嶺を越えて（全四卷） 哈爾賓から滿洲里まで露支紛爭後の西部戰線を撮影したもので露支紛爭映畫の第一聲である

▲齊々哈爾（全一卷） 黒龍江省城の實寫

▲大地を走る（全三卷） 雪の南滿大連から長春まで四百三十八哩を二千五百呎で走つた滿鐵列車の交響樂

その他金州の文廟祭一卷及び資料映畫「皇帝華やかなりし頃」一卷も上映される

演藝日記

▲四月廿七日 常盤座は無料解放といふので立錐の餘地なしを通り過して表を釘づけにして文字通りの觀客殺到を防ぐ物凄さ。この無料解放に喰はれて各館は土曜日らしくない。演藝館は「四人の息子」の初日で先づ〱の入り。大日活は「狼の唄」をトリにして今晩は調子よくシンクロナイズする。バンクロフトの聲が「巨人」豫告篇の人氣。

喫話

發聲版で上映しようと長い間頑張つてゐた常盤座の「ショウボート」▲何時まで經つてもデイスタが縦荷せぬのでシビレを切らして遂に無聲版を上映▲これにデニーの「赤熱のスピード」を組んで洋畫週間として蓋をあけるが▲興行政策上、洋畫週間が多いので和樂部に對して新制度を採用することになり、その成績は注目されてゐる▲今月限りで常盤座を正式に退いた里見義洋は大分大日活に納まることになるだらうとのこと▲從つて解說界に一部移動があるものと見られてゐる

北京料理 扶桑仙館 浪速町 電二二一〇番

第十三回 滿日勝繼碁戰（勝林氏二回 三回目）

二段 林 三子 湯淺 唯二氏

○六三は（五七の處）劫とる　○六九は劫とる　○一〇一ル十二　○一〇五ル十四　○一〇九ホ八　○一一三ヨ十六　○一一七ワ十五

●七二は劫とる　●一〇二ト十　●一〇六ワ十六　●一一〇リ十七　●一一四ヨ十七　●一一八タ十五

●六六は（五六の處）劫とる　○七五は劫とる　○一〇三チ七　○一〇七ル十六　○一一一ヌ十五　○一一五カ十六　○一一九ヨ十四

●八〇は劫とる　●一〇四ヘ六　●一〇八ホ十　●一一二ト十六　●一一六カ十七　○一二〇ヲ十七

—【6】—

ラヂオ

大連 JQAK

四月廿九日午後七時

▲國歌（君ケ代） 羽衣高等女學校生徒、伴奏村岡樂童

▲奉祝の辭（天長節を壽ぐゆゑん） 立川雲平

▲祝歌（天長節式歌） 羽衣高等女學校生徒、伴奏村岡樂童

▲オーケストラ（イ）君ケ代（ロ）序曲詩人と農夫 ヤマトホテル管絃團

▲長唄（四季山姥） 大連長唄研究會 唄吉住小之藏、同清水、三絃仙波夫人、同中村愛子、鳴物田中傳兵衞社中

▲童話（光を求めて歩く子供） 大連朝日小學校後藤先生

▲講話（小兒結核に就て） 大連醫院小兒科醫長醫學博士落合明

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK

四月廿九日午後六時二十五分

▲放送舞臺劇（寬永旗本） 木村錦花作、場景（一）麴町近藤邸の場（二）川勝丹波守邸の場（三）大久保彥左衞門邸の場、配役、彥左衞門（市川中車）近藤登之助（同壽美藏）旗本青山（同龜藏）和田（同荒次郎）久世（坂東羽太郎）阿部（市川吉三郎）勝本（坂東村右衞門）渡邊（市川七百藏）三浦（中村歌五郎）鳥居（坂東調右衞門）三宅（同和三郎）石川（同勘太郎）近藤の家來村瀨（市川傳之丞）小村（中村成彌）川勝の用人軍兵衞（市川米右衞門）藤田（同中三郎）笹尾喜內（同佐升）川勝丹波守（澤村訥子）腰元お梅（市川中次郎）おつぎ（坂東羽三郎）お市（片岡千代鶴）囃子連中（杵屋榮藏社中）

▲人形淨瑠璃（文樂座より中繼艶容女舞衣酒屋の段）淨瑠璃竹本土佐太夫、三味線野澤吉兵衞、淨瑠璃澤小升

天長節奉祝

今上陛下、第三十回の御誕辰、第四回の天長節に方り、聖壽の萬歳を奉祝し、皇室の彌榮に御繁榮あらんことを祈り奉る次第であります。

顧みて世界の大勢、國內の趨向を察しますれば、多事多端、只管、緊張を必要とするものがあるのであります。然るに目下、開會中なる第五十八回帝國議會の有樣如何と申しますれば、眞に「協贊」の根本を忘却し、動もすれば揚げ足取りに陷らんとするのであります。これ八千萬臣子の共に、國家のため深憂に堪へざるところであります。

帝國議會の問題となりつゝある統帥權の如きも、動もすれば、これを政爭の方便たらしめんとするものなきにあらざるが如きは、遺憾千萬とせねばなりません。これ帝國憲法の大精神たる協贊の根本義を忘失せるものといふの外ないのであります。

かくの如きの秋に方り、上に聖天子のましますあり、八千萬臣子同胞は、ただただ、皇室を中心として、國威の發揚に努めねばならぬのであります。すなはち、ただに帝國議會を通してのみならず、われわれは平素、眞の協贊の大精神を披瀝するの覺悟がなくてはならぬのであります。

皇室を中心とし、憲法上の協贊の大精神を、如實に擴充せんか、經濟國難の如き、小乘的の問題は、片ッ端から解決し得ること、極めて容易なりと申すべきであります。

この意味におきまして、われわれは、皇室中心といふ大乘的根本精神に立脚し、眞の協贊を、日常平素の生活にありても、勉勵努力、倦むことなきを期せねばならぬのであります。忠君愛國は、ただに非常時においてのみならず、日常坐臥、これを心とするの覺悟がなければならぬのであります。

かくてわれわれは、萬邦無比の金甌無缺なる皇國をして單なる抽象的觀念に留めしむるのみならず、これを具象的現實の事實として、皇室を中心に、それを繞る八千萬の臣子を以て、いや高く、いや堅く、いや美くしく、いや淸く國家構成の事業を繼承せねばならぬのであります。

われわれは、かゝる信念を以て、この海外の發展に精進しつゝあるのであります。而してそこには、常に平和と人道との精神が、皇室の御仁德と共に、八方に光被しつゝあるのであります。

かくの如く考へ來れば、本日われわれが、わが今上陛下の第三十回の御誕辰、第四回の天長節に方り、聖壽の萬歳を奉祝し奉るは、取りも直さず、世界に向つて平和を將來し、人類に向つて福祉を光被せしむる所以なのであります。ゆゑにわれわれは、際の限りつくし、國を擧げ、八千萬の臣子同胞と共に、世界萬邦に向つて、天皇陛下、萬歲。

最後の總括的質問戰で 議場劈頭から緊張

先づ武藤氏と井上藏相と渡合ふ 廿八日の衆議院本會議

【東京二十八日發電】衆議院最後の總括的質問戰は二十八日午後一時十三分開議、傍聽席は前日におとらぬ人氣で鮨詰である、野黨は今日深更までぶつ通して質問を繼續し政府の痛いところを突かんとしてゐるに對し、與黨は定刻六時で質問を打切らんとする計畫で議場は劈頭から緊張した空氣が漲つてゐる先づ今日の先陣を承はつた武藤山治（國同）氏議長に聽かれて登壇

武藤氏 私は第一に大藏大臣に對して何が故に金解禁を急がれたかを伺ひ度い

と第一の質問の矢を放つや政友會拍手を送り民政黨「變節改論」と囂々たる野次が早くも議場を壓す

武藤氏 藏相は金解禁前に公にされた文書に依ると解禁後の影響を極めて輕視されてゐる樣である、藏相が解禁を急がれたのは其の財界に及ぼす惡影響の甚だしきを理解されてゐなかつた爲めと解して宜しきや、解禁すれば爲替相場は安定するが財界に與へる打擊は誠に甚大なものがある、年五億の受け取り勘定を有する英國でさへ解禁準備に七年を要してゐるではないか第二に昨今の我財界は各方面とも憂ふべき狀態が發生してゐるが財界の前途は無事なりと信ぜらるゝや、第三に政府は我財界の此の憂ふべき事態を海外の事情に歸せられてゐるが之れは主客顚倒である、藏相の云はれる如く昨今の不景氣の主たる原因が海外事情に存するならば其の數字的根據を示され度い、第四に財界の推移を此儘に放置すれば商工業者は相次いで倒産するであらう、之に對する藏相の所見如何、又財界は何時になつたら安全若くは好轉すると考へらるゝや一般財界が金解禁のために如何に打擊を蒙つたかは全國の不動産價格を五百億とすれば其の二割の値下りは百億、株式總額百二十億の內二割五分の値下りは二十八億其の他在庫品手持品等十一億の損害を受けて居り之だけでも大震災以上の慘害を全國的に與へてゐる、政府の提出せる輸出補償法の如き何等救濟の效果なきことは明かである、第五に昭和二年特融法に依り金融界の整理完了せる故安心して舊平價解禁をなすに至つたと藏相は廣言してゐるが、私は國民が數億の負擔をなし折角切開手術を終つた銀行界の癌を今回井上藏相の誤つた手術のため再び發生せしむるに至つたと思ふが其の所見如何、第六に昭和二年の法律に依る臺銀融通一億八千萬圓特融法に依る貸出六億八千萬圓計八億六千萬圓は大部分損失に歸すると傳へられるが其の事實如何、第七に政府が金解禁の準備として買入れた二億三千七百萬圓の對外爲替の損失額は追加豫算として議會の協贊を求めらるべきものと思ふが藏相の考へ如何、藏相は預金部資金運用の規則違反を認めて損失を追加豫算として協贊を求められてはどうか

井上藏相 私は斷じて金解禁を急いだのではない、完全な準備が出來たからである（と第一問に答ふれば政友「何が準備だ」と猛烈に彌次る）解禁をしなかつたら我財界はどうなつたか武藤君自身良く御承知の事と思ふ、解禁後の影響については責任を以て解禁する以上充分考慮したのである、武藤君は物價が下ることがいかぬと云ふやうに[illegible]

例を擧げて云はれたが物價[illegible]

[illegible]

六千四百萬圓に於ける損失[illegible]二百萬圓で通常議會に提出する豫定である、預金部の一億五百萬圓の內外貨公債を買つたのが五千五百萬圓、正金預金九千七百萬圓で此分の損失八百二十七萬圓である、之は一見大きな損失のやうに見えるが海外に於ける有價證券を買つて利殖してゐるので一年か一年半には必ず此の損失を補塡することが出來る今後の財界立直しに對して全力を擧げて努力する

武藤氏 藏相は財政緊縮を圖つたと云はれるが其の結果は失業者の續出となつたではないか今日の如き財界の不況よりせば金輸出は禁止されてゐた方が良い、糸價補償法が眞に農民を救ふためなら農相が乘出すべきで藏相が眞先に立つたのは金業者を救はんとしたからではないか、又船舶金融案も結局金融業者に利益を與へるものである、預金部資金を以て弗を買つたことについては損失の伴ふことを見越して弗を買つた其の責任を問ふのである

井上藏相 私は武藤君の思ひ違ひを正して置き度い[illegible]顧答辯するところあり

馬鹿らしい 倫敦會議の協定

大口喜六氏怒鳴る

大口喜六氏（政）[illegible]

[illegible]餘財源の浮ぶ餘地があるか、軍は將來此根本的建艦を補ふため必ず政府に迫つて來るだらう、先刻武藤君が尋ねた預金部問題で最も重要な點を御聞きしたい、預金部資金で對外爲替を買つた時短期運用の理由で藏相の一存で御買になつたことを此席上では一言も云はれなかつた元來預金部運用委員會は濱口首相が藏相時代に拵へ有利確實な運用をすることになつてゐる、然るに始めから損をするに決つてゐると知りつゝ何故買つたか藏相は委員會の規定を無視して一量見で損失を國家に與へてゐるではないか

と顏を眞赤にして聲を嗄して大聲叱呼すれば政友「背任だ」と絕叫する

濱口首相 ロンドン協定で得た代換線上げの權利を何の程度に實施するかは大口君が如何に憤慨されても決つてゐない、軍縮による剩除は主として國民負擔の輕減に當てる積りである、預金部問題は答辯の限りでない

井上藏相 預金部が海外で買つたものは有價證券で利殖すれば決して損失とはならぬ

と斷乎に突放せば

大口氏（再び登壇） ロンドン協定の權利を行使して見ねば剩餘財源が幾何になるか判らぬ、而かも其の行使の程度も今は判らぬと首相は云つたが、それが判らずに良く條約が結べたものだ（と首相を詰り更に井上藏相に向つて）藏相は跡始末の話ばかりしてゐる、私は其の不合理な遣方の責任を問ふのだ、而かも其の責任は藏相一人のものでなく內閣全體の背任行爲でなくして何だ

と卓を叩けば民政黨氣色ばみ立つ

濱口首相 大口君は條約の內容を誤解されてゐるやうだ

井上藏相 短期運用は合法的である

大口氏 首相が若し華府會議以來の軍縮原則を知つてゐるなら今回の條約で得た權利を何う行使したら良いか位は判るはずだ、又正金が受くべき損を預金部に蒙らせたのは背任だ

とやれば政民共卓を叩いて騷ぎ立てる

國民負擔の輕減は 財源がない

藏相山崎氏に答ふ

次で**山崎達之輔氏**（政） 官有森林租稅收入見積苔の理由如何、若し財界の不況に因るものならば他の稅收入の見積も變更せねばならぬ 第二に通信事業における官業收入を三百萬圓の增收に見積れるは如何なる理由に據るか、更に六年度の歳入に對し如何なる考へを持つてゐるか、政府は六年度に減稅をなす意思があるか、而して何の程度まで社會政策を遂行する考へであるか、政府は非募債主義で何處まで切拔け行く積りか政府は全額負擔主義を持してゐるのであるか、又文政審議會廢止の考へはないか、之等の諸點について答辯を得度い

濱口首相 全額負擔主義に基いてゐることは御說の通りである、文政審議會を廢止する考へはない

井上藏相 非募債主義は財界が立直つて財政の均衡が取れるまでは抛擲しない、國民負擔の輕減はやり度いが、財源が無いから致し方がない

と答へ森林收入の減額等につき數字を擧げて說明する

山崎氏 藏相の答辯は曖昧である詳しいことは委員會に於て改めて

緊縮は益々必要

失業保險實行計畫はまだ無い 首相、貴族院で答辯

【東京廿八日發電】[illegible]貴族院本會議[illegible]

濱口首相 昭和四年度[illegible]

[illegible]

井上藏相 私は[illegible]

これが實行のため中央地方の緊縮國民の消費節約の當然なことを强調し

今日の不景氣は擧げて現內閣の責任なりといはるゝも左樣な簡單なものにあらず、歐洲大戰後の不景氣が經となり夫れに大震災及び昭和二年の財界混亂が緯となり今日の不況を形成せるものと見るべきである

然し政府に責任なしとはいはぬ國民に消費節約宣傳の結果不景氣の增したる事は政府も認むるもよこれが現實の問題なる以上責任が現政府[illegible]

政府としては勿論盡力しつゝあり

一、不景氣挽回産業振興等に政府が努力せぬ如くいはるゝも國産獎勵船舶、輸出補償その他農村に對しては肥料配給の改善等を企てこれがため三千八百萬圓を追加豫算に繰り入れ居れり、然し政府はこれに甘んぜぬ

一、金解禁を斷行したから緊縮政策を緩めても宜いではないかとの御意見なるも今後こそ益々緊縮の要ある次第と思ふ、誰か解禁以來二億の金貨流失したと驚くも政府も解禁と同時に財政上の積極政策を執つたなら二億や三億の流出では濟まなかつたであらう、政府としては解禁が行はれたからとて緊縮政策を捨てる考へはない

一、地方財政の紊亂は甚だしい、緊縮は當然である

一、失業問題に關しては各地方廳において各補事業を行はせ救濟すると共に大都市に集中させぬやうな方法を執るつもりである

一、失業保險については研究して居るがまだ實行の計畫はない共濟組合といふ樣なもの〻擴張充實を遣つたら宜いと思ふ

一、國産獎勵産業振興については議會閉會後地方長官會議を開き意見を聽取する積りである

田中文相 學校卒業生の就職については最も頭を惱ましてゐる處である

と種々の實例を引き初登壇の殊勝さを示し滿場を微笑させる、更に文相は學生敎育の刷一上義打破、就學年限短縮等につき考慮しつゝありと述べ、山岡萬之助氏の質問を打ち切り午後零時三十五分散會

昭和五年度の實行豫算

一般會計は十六億圓

【東京二十八日發電】政府は二十八日衆議院に參考書類として昭和五年度一般會計歳入出實行豫算昭和五年度各特別會計歳入出實行豫算を配布したが、一般會計豫算大綱は左の如し（單位千圓）

歳入	
經常部	一、五一四、五二四
臨時部	九二、一九一
普通歳入	四五、六九〇
前年度剩餘金繰入	四七、一〇〇
計	一、六〇六、七一六
歳出	
經常部	一、二二四、〇三六
臨時部	三八二、六七九
計	一、六〇六、七一六

[illegible]餘財源の浮ぶ餘地があるか、[illegible]

質問打切動議で 政友大騷ぎ

議長遂に休憩を宣す

て御伺ひし度いと前提し義務教育費國庫、文政審議會問題等につき再質問を試み首相よりあつさり答辯[illegible]するや

岡本實太郞氏（民）自席より國務大臣の演說に對する質問は此程度で打切りたいとの動議を提出、政友は一齊に怒號し「反對」を連呼し騷ぎ立てるのを構はず議長は贊否を起立に問ひ

藤澤議長 多數と認めます

と云ひ放つや政友狂亂の如く騷ぎ立て靑木、篠原、藤井君等を始め議長席に押掛け床を踏み卓を叩き囂々たる裡に

藤澤議長 反對の聲がありますから投票に依り決定します

と宣し政友席より猛者二、三十名が議長席に押寄せ騷ぐも構はず書記官は氏名點呼を始めたが、此時島田俊雄君を始め百名が既に議長席演壇下の速記臺を包圍し、藤井達也、篠原和市、今井健彦君等が守衛の制止も聞かず机を叩いて怒鳴り散らし、此政友必死の妨害に到底投票を續けることが出來ぬので投票を行つた者八名に過ぎず、五時十八分藤澤議長遂に休憩を宣し、政友側萬歲を連呼し「代議士會」「代議士會」を叫んで引揚げ藤澤議長もニコ／＼しながら引揚げて行つた

議場大混亂

二回目の休憩を宣す

休憩後四時間にわたり其間各派交渉會を開くこと二回、民政は飽くまで質問打切を固持し政友、國同は繼續を頑强に主張し何等の妥協點を發見せず、決裂のまゝ兩派共それ／″＼代議士會を開いて結束を固め嵐を含んだまゝ九時半再開を告げる振鈴は鳴つた、夜に入つたにかゝはらず傍聽者は依然滿員である、一杯機嫌の者を交へた代議士入場、閣僚も議席に着いたが無産黨は一人も入場しない、振鈴に遲れること廿分

藤澤議長（着席再開を宣して） 先刻の質問打切動議を採決する

と宣するや、藤井達也君「原惣兵衛君の動議あり」と大聲で叫ぶが議長之に耳を借さぬため藤井君其他の猛者約三、四十名が島田總務、山口議一氏等幹部級と一緒に演壇を圍んで「議長」「議長」を連呼し藤澤議長發言せんとするも能はず喧騷を極める、此間に民政黨は冷然として着席し幾度も拍手を送り敵黨の喧騷に絕對多數黨の冷笑を浴びせる、議長遂に原惣兵衛君に退場を命ずれば民政黨は一齊に拍手を送り「原退場せ」と怒號する裡を守衛の制止を聞かぬ政友藤井、靑木君外五、六名は議長席前に揉み合ひ議長の措置を難じ續ける、たまりかねて民政黨交渉係山田、栗原兩君も議長席に押掛けたが藤澤議長は持前の鈍重を遺憾なく發揮して一切取合はず與黨の森田茂、中野正剛君は大臣席に在る安達、小泉氏等と耳打をする、騷ぎはなほも續いて當の退場を命ぜられたる原惣兵衛氏が頑張つてゐるため宮城守衛長が退場を交渉するが聞き入れず、守衛三、四名で引出さんとすれば政友深澤君其の他の猛者連がこれを妨害して飽くまで退場を肯ぜない、遂に森政友會幹事長まで飛び出す、藤澤議長飽くまで冷然たる態度を持してゐたが、政友側は盛んに喊聲を擧げ拍手し議長が登壇するも速記臺にも徹底しない、議長は毫も狼狽の色なく佛像のやうに着座し政友側に「質問打切動議は先刻成立した」と主張するも政友會側は成立せずと頑張り、一方守衛は原惣兵衛氏を退場させやうと揉合ふ裡に議長席は守衛十數名で守られ政友會の藤井、靑木、今井、篠原君の四交渉委員のみが殘つて議長、田口書記官と競合ふ、開會後五十分議場の混亂は收拾の途なく遂に議長も我を折つて十時四十五分二度目の休憩を宣す

日程延期

政友會の作戰圖に當る

午後十一時十九分三度開會の振鈴に次で議員着席すれば、藤澤議長は同二十一分開會を宣し直ちに本日の日程を延期して散會す

と宣し政友會側の議事引き延ばし策圖に當つて同派議員は口々に「ザマア見ろ」と連呼しながら各派議員退場す時に午後十一時二十二分

公務執行妨害で 政友議員を告發

原惣兵衛氏外十餘名

【東京廿八日發電】民政黨は廿八日の議場混亂に非常に憤慨し議長の退場命令を肯ぜなかつた原惣兵衛氏を始め政友會議員十數名を公務執行妨害で告發するに決した

統帥權と調印關係

政府側の言質を捉へんとする 花井博士の質問魂膽

【東京廿八日發電】廿八日貴族院における花井博士の質問の裏には委員會に廻された軍縮問題の質問への伏線として重大な言質を捉へんとする魂膽が窺はれる、卽ち博士は憲法第十一條の解釋につき陸相自身から統帥大權は國務大臣の輔弼を要する他の一般國務と區別すべきものであるとの言質を取るか又は陸相代理又は事務官を置き得ない理由を知悉しつゝ故意にこれを追究し以つて統帥權の性質に關する政府の言質を奪ひこれを携へて委員會に臨み軍縮條約の內容から云つてその最後の決定には正に統帥權が關係を持つものと考へるが政府は調印決定の際統帥權につき如何に考へたかを問ひ詰める計畫と見られる、政府はその調印決定は統帥權に關係なきものと解釋してゐるが、之れを率直に言明するは陸軍に對する關係上遠慮せられるので答辯に當つては條約最後の決定に當り有らゆる關係を考慮の上責任を以て條約に參加する事としたと婉曲に切り拔けるに二十八日の院內閣議で決定した

病狀は著るしく良好にて來月二、三日頃には全快退院も可能と見られてゐる、併し退院後も最少限度二、三日の靜養は必要と見られてゐる

請願委員會

分科主査 審査方針決定

【東京二十八日發電】衆議院請願委員會は二十八日午前十時半開會民政黨淺川浩君委員長席につき分科主査審査方針を左の如く決定同四十分散會

▲第一分科（內閣、大藏、內務、外務、農林、商工）主査 谷原公

▲第二分科（陸軍、海軍、文部、鐵道、拓務）主査 水野正巳

（午後一時より）委員會開會日は月水金とし總會は分科會の次の會議日の午前十時より開會の事

陸相の缺席問題

前例あり手落は無い

【東京二十八日發電】二十八日の貴族院本會議劈頭における花井博士の質問は議場に一波紋を捲き起し政府側も相當緊張味を示すに至つたが政府は散會後閣議を開くと共に鈴木翰長黑崎法制局書記官等を招き本問題につき意見交換を行つた結果これが先例を徵するに原內閣當時大木法相がリューマチスのため議會に出席し得ざりしも形式上の手續きを行はなかつた要するに陸相その人の答辯を要するならば現狀においては書面を以つてするか陸相出席まで待たれるより外なく法理上政府に何等手落ちはないといふに決定した

院內閣議

【東京二十八日發電】二十八日の院內に於ける閣議は午後零時半より開會、花井博士の質問につき協議の結果

今後の機會に於ける伏線とも見られるから先づ溝口次官をして陸相に議場の質問及首相の答辯を傳へしめて成るだけ速かに出席され度きを要求し、その返答如何に依り花井氏の答辯を考慮すると云ふに決し、溝口次官は直に陸相を牛込の病院に訪ふた、次で井上藏相より豫算追加第二號（約百七十九萬餘圓）を提出其の重なる費目を說明して決定、直に上奏御裁可を經て議會に提出することゝなり、次で軍縮問題につき山梨次官を招き協議を遂げ午後一時散會

陸軍大臣の事務管掌に反對

陸軍省內の意見一致

【東京二十八日發電】二十八日の貴族院本會議に於ける陸相缺席問題に關し本會議散會後陸軍省に阿部次官、杉山軍務局長、溝口、吉川兩政務官等集合協議の結果陸軍としては曾て華府會議に加藤海相が出席のため原首相が海相事務管掌となつたが、此時の議會で山梨陸相が「斯樣な場合陸軍省は海軍省と違ふから事務管掌設置には反對だ」と答へたことがあり、今回も此精神に變りはない、併し管掌とか代理とかが不都合ならば陸軍大中將の無任所大臣を置き之に陸相代理をさせると云ふ方法を執る外ないと云ふに意見一致したのである

約一千百萬圓減

五年度實行豫算の經常部歳入見積り

【東京二十八日發電】二十八日衆議院に配布された昭和五年度實行豫算に於ける經常部歳入見積りは十五億一千四百五十二萬四千圓にして、不成立豫算に比し一千九十二萬八千圓の見積減であつて內重なる增減左の如し（單位千圓）

一、租稅	減九、一二六
內地租	減一、七七七
營業收益稅	增一五九
酒稅	減一、八六二
關稅	減五、六四五
印紙收入減	三三二
一、官業及官有財産收入	減一、九九九
內森林收入	減二、〇七六
一、專賣益金	減七五

宇垣陸相

來月二三日頃退院可能

【東京二十八日發電】宇垣[illegible]

質問打切

各派交渉會決裂

【東京廿八日發電】二十八日午前の各派交渉會は物別れとなつたが民政黨は特別議會で三日間も質問を許したのは頗る寬容な態度を示したものなればこの上は二十八日定刻の午後六時頃を以つて質問を打ち切り是非とも日程に入つて義務教育費增額案を本日中に委員附託まで漕ぎつけたいといふ方針を定め政府とも打合せの上議場に臨んだ

衆議院決算委員會

【東京廿八日發電】衆議院の決算委員會は二十八日午前十時半開會山崎委員長先づ審査方針を諮りたる後小川大藏次官より昭和三年度歳入歳出總決算

一、[illegible]

一、同國有財産增減報告書について一應說明あり、中村嗣男（民）氏より賣勳事件關係の大禮記念勢及び沖繩縣八重山々林貸附拂下についての材料提出を求め十一時十五分散會した

登院出來れば 陸相辭職か

【東京二十八日發電】二十八日貴族院本會議に於ける花井博士の議事進行に關する緊急發言に依り今會期中に宇垣陸相の登院が果して可能なりや否やが單なる法理論にとゞまらず政局上の重大問題として各方面の注意を惹くに至つた、萬一豫期に反して宇垣陸相の登院不能の場合は「特殊の方法」を執ると稱してゐる、右特殊の方法たるや陸相の辭職と見られ、なほ陸相の登院が會期中に可能の見込ある間に事務管掌設置を强ひらるゝが如きことある場合陸相は勿論同じく特殊の方法を執るべきものと解されてゐる

支那駐屯軍 來月滿期

交代兵決定

【東京廿八日發電】北平、天津、山海關、秦皇島駐屯の支那駐屯軍步兵五ケ中隊（弘前第八師團管下二個中隊、善通寺管下三個中隊）は來月滿期となるため交代兵は東京第一師團の二個中隊、熊本第六師團の三個中隊に決定、金谷參謀總長は二十八日午後一時參內御裁可を仰ぎ直ちに交代命令を發する事となつた

乙科生修業式

關東廳警官練習所では三十日乙科生の修業式を擧行の筈であるが、今期修業者は四十二名であると

陸軍辭令

【東京二十八日發電】

鎭海要塞司令官 陸軍少將 櫻井源之助
依願豫備役被仰付

野戰砲兵第一聯隊長 砲兵大佐 西鄕豐彥
補鎭海要塞司令官

陸軍大學校兵學教官 砲兵大佐 岡部直三郞
補野砲第一聯隊長

大阪衛戍病院附 一等藥劑正 緒方喜平次
任藥劑官豫備役被仰付

人事

▲山川良一氏（三池炭坑重役）二十八日二十時半着列車で來連ヤマトホテルへ

安眼箱子

石射吉林總領事の手に前日別府油頭領事から中繼された貴下の幸運のためにといふ手紙が舞ひ込んだ

その手紙の大意は

貴下は貴下が幸運を願ふ九人の人にこのチェーンレターを送られよ、一鐵道省官吏から出たこの鎖は、世界を三週しなければならない、貴下は、この鎖を斷つてはならない、何故ならば若し貴下がこの鎖を切つたら不幸を招くであらう……そしてこの鎖を九日の間に、貴下が幸運を願ふ九人の人に送つたら、貴下は幸運を捉へるであらう

と認めてあるが、石射氏は丁度四十九人目にこの鎖を受けたもので、この鎖を受け繼いだ人達の中には有名な文豪バーナードショウ氏を始め、自動車王フォード氏、鳥人リンドバーグ氏や、英國勞働黨內閣のマクドナルド首相、日本人では鈴木喜三郞氏、上田萬年氏、高[illegible]

おことわり

廿九日天長節奉祝のため休業、從つて同日夕刊（卅日附）及び卅日朝刊は休刊しますから惡しからず御諒承を願ひます

四月廿九日 滿洲日報社

特産

定期後場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	七〇八〇	七〇八〇	七〇四〇	七〇四〇
六月末	七一三〇	七一三〇	七一一〇	七一一〇
七月末	七二〇〇	七二〇〇	七一六〇	七一六〇
八月末	七二六〇	七二六〇	七二四〇	七二四〇
出來高	百二十五車			

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	八萬二千枚			

▲豆油 出來不申

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末				
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	十五車			

▲包米 出來不申

現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（安込）	七〇四〇	七〇三〇
大豆（裸物）出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二二九五	二二九〇
出來高	五萬枚	
豆油	一九八〇	一九八〇
出來高	二千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大付
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	期近 五十四萬圓			

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	三千圓	一萬圓	

商品

後場（出來不申）

神戸特産（廿八日）

大豆現物	六一〇
先物	五一五
豆粕現物	一一七五
先物	三七五
滿洲小麥	五三〇
豆油現物	一九〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六一八〇	六一六〇
大新	四七一〇	四七〇〇
鐘紡	一七八〇	一七二五
鐘新	四四〇	五〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申

東京株式（短期）

	東	新
寄値	九一四〇	
引値	九〇三〇	
高値	九一四〇	
安値	九〇三〇	

橫濱生絲

限月	後場一節	後場二節
五品	不申	
當限	[illegible]	
四月	一二〇〇	一二四〇
五月	一〇二〇	一〇四〇
六月	一〇六〇	一〇五〇
七月	一〇〇〇	一〇〇〇
八月	〇〇〇	九九〇
九月	九九八〇	九七六〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
限月	當限落	
四月	二七一二	二七一八
五月	二七二四	二七一一

神戸期米

限月	後場寄	後場引
四月	二七〇八	二七〇一
五月	二七二七	二七一六

東京期米

限月	後場寄	後場引
限月	二七〇九	二七〇八
五月	二七一七	二七一九

(第三種郵便物認可)

滿日地方版

奉天

消費組合問題解決案決定
其他重要問題を協議　奉天商議の役員會

奉天商議では廿六日午後三時から廃谷、富村、三谷、正副會頭外十二議員特別議員等出席の上議員會を開催、左記の如く決定し七時頃閉會した

一、支那側の鹽金、常關稅、沿岸貿易稅、通滿稅並に之と類似の內國課金廢止方に關し政府に電請の件
本案は日本商工會議所臨時總會に議案提出の件と一括して審議の結果原案可決したが、電請先は總理、外務、拓務各大臣並に關東長官宛である

二、日滿貿易の障碍排除に關する申合せ事項承認方に關する件
近來銀價暴落により當地方市場の狀態に鑑み大阪問屋筋と協調聯絡を圖るべく過般野添書記長上阪對滿貿易業者一千餘商と懇談會を開催、大阪市產業部と奉天商議との間に日滿貿易の障碍排除に關する三項の申合せをなすに至つた經過を報告、滿場異議なく承認し、更に申合事項の具體化方法に就ては大阪市產業部と打合せをなすことに決定

三、滿鐵社員消費組合問題に關する件
原案につき審議の結果異議なく可決し左記の如く解決案に要請文を添へ滿鐵總裁、關東長官、拓務大臣、林總領事宛發送り之が解決方要請する處があつた

第一、解決案要綱　外商は統制ある組織の下に着々として商勢力の進展を實現しつゝあるに反し邦商は各個に對立して何等の統制なし、加ふるに我が商業者の金融は極めて不圓滑なるため仕入價格、取引條件、販賣方法に於ても到底外商に對抗し得られざるの狀態にあり、依つて左記の方法を講ずるの要ありと認む

左記

滿洲に商品の一大仕入機關を設置し邦商並に滿鐵社員消費組合の仕入をして當らしめ、以つて外商に對立して我商權の維持進展を圖らしむ

第二、實施方法の大綱
一、現に存する滿鐵社員消費組合仕入部と輸入組合聯合會の仕入部と合併し前述の仕入機關に改む、而して本機關の資金は現在滿鐵社員消費組合の資金及び各地輸入組合の拂込資金を以つて充當す
一、消費組合の本支部共に存置し本部の注文を綜合し仕入機關より供給を受けて配給す
一、一般商人の注文はその他の輸入組合を經べく各地輸入組合の注文は輸入組合聯合會に於て綜合し仕入機關より供給を受けて配給す
一、各商店の販賣價格はその地消費組合の販賣價格に準じ輸入組合をして統制せしむ
一、滿鐵社員及び關東廳吏員の購入には現在の掛賣制度を廢し、豫め限度を定めたる節團の購入切符を前渡しになし置き使用せしめること、但し該切符は市中商人に對しても同樣使用し得らるゝものとす
一、滿鐵社員消費組合及び關東廳吏員購買組合は組合員外の販賣につき適切有効なる禁止方法を執らしむことを望む
一、滿鐵社員消費組合並に關東廳吏員購買組合が何等の公課をも負擔せざるは不合理の甚しきものにして、母國の購買組合が所得稅營業收益稅の免稅を受くるは產業組合法第六條に依據するものに外ならざるなり、然るに滿洲にこの種法令の實施なくして消費組合に何等の公課をも賦課せざるが如きは如何なる點よりするも遺憾とせず、その他滿洲の消費組合が品種に何等の制限を加へず宛然百貨店の如き經營をなせる現狀に鑑み速に滿洲に適切なる產業組合法を制定實施し統制ある組合を組織せしむるの要ありと認む

四、日本商工會議所臨時總會出席者に關する件
審議の結果出席者の決定は理事者に一任することゝなる

其他協議事項「奉天商議建築敷地として土地借入方に關する件」につき

打合せの結果、現公會堂隣接地奉樂園の一角全部を建築敷地として選定し滿鐵會社に借入申込みをなすことに決定した

奉天高女の十周年記念祝賀
廿七日盛大に行はる

奉天高等女學校の十周年記念祝賀式は廿七日午前九時から同校講堂に於て擧行された、來賓父兄總て五百名に達し君が代合唱、勅語捧讀、安藤校長の式辭、平野學務課長の滿鐵總裁告辭代讀、來賓側森岡領事その他二三の祝辭並に關東長官の祝電朗讀あり終つて十年勤續者安藤校長に對し同校父兄會、同窓會校友會から記念品を贈り表彰する處あり、之に對し安藤校長の挨拶後校歌を合唱して盛大裡に十時半頃閉式した、續いて十一時から右講堂に於て追悼慰靈祭が行はれ午後二時から音樂會、三時から招待者の展覽會參觀あり、支那風俗をそのまゝ現はした中國風俗展覽會に非常な興味を以つて觀られたが廿八、九の兩日は一般の參觀に供すると

天長節　各種の催し

▲領事館　午前九時から拜賀式十一時より外人のレセプション午後六時から官民合同夜會
▲奉天神社　午前十時から中祭式擧行
▲分列式　午前十一時より忠靈塔前に於て擧行參加部隊は駐剳隊、守備隊、在鄕軍人、青年訓練所生、醫大、教專、奉中の學生々徒及び少年團
▲各學校の拜賀式　午前九時から十時にかけ各學校講堂に於て擧行
▲祝賀會　午後一時から公會堂に於て官民合同の祝賀會開會百四五十名出席の筈
▲マラソン大會　午後一時から中央廣場を出發し一萬米の個人レース又はリレーレース擧行

見學團の醜態

驛前常盤旅館に投宿せる大分縣某中學校生徒八十四名(特に引率者の名を秘す)は廿六日午後六時半頃驛から浪速通り又は千代田通りを通行中の若い女性と見れば旅館の窓から頭を出して一齊に鬨の聲を揚げて大騷ぎをしてゐる始末に附近のものは何事か突發したのではないかと戶外に飛出した程であつた、係官も見るに見かねて嚴重說諭し漸く取鎭めたが、數ある見學團でもかやうな醜態を演じたのは今回が最初であると

物價安くなる

奉天市場における野菜魚類雜貨等前年に比し幾分安くなり尙下向きの傾向がある、廿四日からいちごのヘシリが出たが値段は百目につき二圓で昨年の二圓四十錢に比し四十錢方安い

人事

▲三宅關東軍參謀長　廿七日來奉
▲平野學務課長　廿七日歸連

◇芳粱香雲◇　花!花!花!純白の梨花滿開――南に成家の梨園。北に溫泉の梨園。周圍一面熊岳城名物の紅梨の花盛り。試驗場を始め岡島。下野。鷹野。杉本。大宮。小田切。入江の各農園は花また花の海。昨今の熊岳城は正に南滿隨一の花の都だ(寫眞は今を盛りの紅梨園)

長春

活動寫眞で慰め優秀兒を表彰す
來月十一日は兒童デー

每年春季の恒例になつてゐる兒童デーは愈々來る五月十一日行ふことゝなつた今からボツ〳〵準備にとりかゝつてゐるが、滿鐵社會係りでは當日兒童を集めて慰安活動寫眞を見せ、兒童向きの講演會を催し、特に本年は小學校生徒の體育品行につき審査の結果優秀兒童を表彰することゝなつてゐる

メーデーは無事らしい

例年各地で問題を起すメーデーが近づいたので當地支那側官憲は取締りに腐心してゐるが、本年は學生や勞働階級でも自重して特別の企ても無いらしく平穩だらふと見られてゐる

避難民協會舞踏會盛況

當地白系露人を以て組織してゐる避難民協會では二十七日午後七時からヤマトホテルにおいて慈善舞踏會を開催し窰門驛から態々來長した合唱團まで加はり盛況であつた、入場料の收入金は病難者の救濟基金に當てると

『健康は一家の幸福』
健康週間に大宣傳

長春教化聯盟及び公私經濟緊縮委員會支部とは協力して二十七日から五月三日までの一週間を健康週間と定め、ポスターや宣傳ビラを配布して宣傳に努めてゐる、そのスローガンは
一、日光と新鮮な空氣に親しめ
二、勤めの往復は成るべく步め
三、早起、早寢
四、酒と煙草は害あるも益なし
五、巨萬の財寶より健康な身體
六、健康は一家の幸福

熊岳城

健康週間の實施事項

滿洲公私經濟緊縮委員會熊岳城支部にては健康週間の實行事項を左の如く決定した
一、ポスター配布
二、健康相談　二十七、八、三十日、五月一、二、三日の六日午後一時より三時迄山下公醫が無料にて健康相談に應ず
三、國民體操(小學校內)　二十七、八、三十日、五月一、二日の五日間十二時半より午後一時迄體操實習宮本訓導指導、ピアノ岡田訓導
四、各種運動獎勵　大弓、庭球、野球、徒步運動の獎勵

タンクを新設
地鎭祭執行

熊岳城驛給水タンクは水量不足のため非常に不便を生じてゐたが、滿鐵にて工費五萬餘圓を投じ現タンクの南方に一個を新設する事となり鞍山高岡組の請負にて二十五日午後一時より地鎭祭を擧行し直ちに着工した

小學校衛生婦配置

今回瓦房店管內小學校(瓦房店、熊岳城)に學校衛生婦を置く事となり草野泰子氏が任命された、熊岳城には週二回出張の筈と

小學生の旅行

熊岳城小學校尋常科五六學年以上は宮本、岡田の兩訓導引率の下に來る三十日より四日間の豫定にて旅大方面に修學旅行をなす、尙三四年生は營口に一日旅行し一、二年生は梨山方面幼稚園も溫泉附近へ、それ〳〵遠足會を催す事となつた

哈爾賓

『前任者の意を尊重』
▽…周教育廳長語る

特別區教育廳長に任命され既に着任した前東北大學教授周守一氏は特別區管內に於ける教育方針について抱負を語る

ハルビンは國際都市であり特に東支從業員の子弟が中學、商業學校等に中國學生と共學してゐるものもあり種々なる點で教育行政は南滿に於けると同一視されないから充分研究する考だ教育費豫算については前任者張國忱君と奉天で事務を引繼ぎ前任者の意志を尊重して東支側とも折衝する方針であるが學生の左傾思想については各學校擔任者と協力して訓育と取締をする

因に東支側ではこれまで專門學校の法政、工業各大學に補助費を支出して來たが、ルーデー局長はハルビンに於ては單に小、中學校の教育に止め高等教育は本國でのみ授けるソウエート文部省の教育方針なれば補助費は本年度より廢止すると拒絕したので白系ロシヤ人等は右の理由により工業大學が閉鎖されると子弟の教育上重大な影響があるので恐慌を來してゐる

濱江雜俎

◇ハルビン邦人の待ち焦れてゐる野遊大會は六月初旬松花江大洋島で恒例により民會の肝煎りで行ふ
◇總領事館隣家で三十五日午前爆彈の音、二十四歲のロシア人娘が足に負傷した、支那人が戀に狂ふたための所業と判明
◇張國忱前教育廳長は周守一氏に事務引繼ぎ二十四日二十二時四十分で遼寧へ引揚げた北滿のムツソリニも親露派の勢力擡頭で自重せねばならぬ秋となつた
◇民會長高橋貫一氏は一ケ月の豫定で鄕里山口へ歸省のため廿五日出發したが外務省の民會補助費增額請願のため上京すると

東京からも祝電
ロータリーの發會式

ロータリヤンの發會式が廿四日午後七時からモデルン、ホテルで擧行された出席者廿三名で佐原鶴介氏の挨拶に、入木總領事はクラブの生れた經過と精神について說明し、チヤターメンバーの署名に定款細則を石原、實虎、佐々木の三佐氏が起草し原のロータリに關する講話の後、七十區がパチー東京の米山梅吉氏、奉天、大連、京城、東京の各支部の祝電を朗讀し盛會裡に散會したが、會長に岡崎虎雄氏副會長に軍司義男氏が推薦された

撫順

四月からの計算で動力の値下
三割から五割二分も安くなる　瓦斯料金も一割安

電燈料金值下率は既報の如くで動力(甲)に就いては遞信局關東廳に於て愼重審議中の處、毎月徵收される各種供給準備料金を從來に比し三割七分乃至五割二分の大値下斷行四月分計算から實施することゝ決定した、因に新舊準備料金左の如し

電力供給準備料金(單位電力キロワット料金圓)

電力種別	舊料金	新料金
一キロ	二、四〇	一、九〇
二キロ	四、八〇	三、六〇
三キロ	七、一〇	五、三〇
五キロ	一二、〇〇	八、三〇
七五キロ	一七、七五	一三、〇〇
一〇キロ	二三、五〇	一五、〇〇
二〇キロ	四五、〇〇	二六、〇〇

電力種別	舊料金	新料金
三〇キロ	六四、〇〇	三二、〇〇
五〇キロ	九六、〇〇	四五、〇〇
七五キロ	一三七、五〇	六〇、〇〇
一〇〇キロ	一五三、一五	七〇、〇〇

電氣料金は從來の如く一キロ三錢

舊料金制は電力使用休止も準備料金の二割を徵收したが新制は右徵收せざる事となつた、尙電燈料に就き左記承知せられたいと
一、需要家側で特殊電球持つた際は電球代を差引いてゐたが今後は同差引制は廢止する
一、屋外燈と屋內燈は同額となりしゅ門軒燈、一門に就き二燈以內軒燈一戶に就き一燈は特に十五錢引
瓦斯料金も從來より一割引となり前同樣實施されることゝなつた

五月から夏時制
昨年の好成績に鑑み　一日からは七時出勤三時退出　經驗された特長五項

全滿に魁け昨夏サンマータイムを實施して非常に良實績を納めた撫順炭礦では、本年も五月一日より九月までサンマータイム制を實施する事となつた、從つて同期間の出勤時間は午前七時、退廳は午後三時である、尙夏時制實施より得たる效果に就き炭礦幹部は語る
一、夜明の早い夏時强ひて寢てゐる事は尊い光線を無駄にするものだ、出勤時間の早いことは勢ひ早起早寢の良習慣をつけ早朝新鮮な空氣と日光にひあるる事は健康增進上非常な效果がなつた
二、身體のだれぬ午前中に社務の過半を冴へた頭で片付ることは能率增進上特筆すべきものがあつた
三、自然の惠んだ光線を利用電燈料節約を計り得た
四、退廳後の時間を運動、研究或は畑作り等有意義に利用した
五、各採炭所との事務連絡上頗る良好だつた

メーデーを前に嚴重な警戒
華工連は靜穩だが萬一に備へる警察

五月一日のメーデーも愈々迫つたが附屬地外は第二とし撫順附屬地內はまづ靜穩である、而し奉天、哈市等に潛んでゐる中國共產系の或る分子が撫順附屬地外に若干潛入し或種の計畫を進めてゐる事は時節柄看過し難いが、勞くとも炭礦華工方面は警察高等及び炭礦勞務係が蟻も漏らさぬ**內偵の網**を張つてゐるので、左記理由で共產系一味の煽動は不可能の如くである

元來撫順炭礦勞働界の第一線に立つ者は九分九厘まで中國人で彼等の大半は近來益々華工本位の賃銀制、及びその他炭礦諸施設即ち華工賣店炭礦直營による實費方針、一人當り出炭增加による增收等に惠まれ、働くことに比例して生活が安定されてゐるのに反し、彼等の生地山東、山西、直隸等の連中に比較して非常に惠まれた立場に在り、全く生活の脅威がないから、幾ら不逞思想團の宣傳屋が華工連を**誘惑せん**としても齒がたたないらしい、但し最近某方面で檢擧された殘黨が附屬地內まで潛入するやも計られぬので萬一に備へるべく撫順署では過日特に本署に全署員を召集寺田署長からメーデー前後の取締に就き訓辭を與へたが、今や撫順署では異常た緊張味を以てメーデー直前の警戒に備へてゐる

清潔法檢査日割
來月廿四日から

撫順警察管內の春季清潔檢査日は左記に決定、それまでに大掃除をされ度しと
△五月二十四日　千金派出所管內一圓と西一條
△同二十六日　本署直轄管內と驛前派出所管內
△二十七日　南臺町一圓と永安大街派出所管內
△二十八日　北臺町一圓
△二十九日　千金寨壽町管內と松田橋派出所管內
△三十日　高砂町
▽三十一日　富士町と新楊屋

來月一日は神社で遙拜

教化聯盟の行事たる毎月一日の神社に於ける遙拜式は五月一日も行はれるが最近參列者が尠いやうだが國體觀念を明確にし敬神の念を高める等の良風馴致の爲極力多數參列せられたしと

州外中等校柔道大會
六月八日撫中道場で

來る六月八日撫中道場に於て州外中等學校柔道大會を開催する、參加校は奉天、安東、長春、鞍山、撫順の五校で、潑剌たる各校の猛者連の龍攫虎搏の肉彈戰を今から期待されてゐる

開原

馬賊三名を逮捕
人質で金を强請す

去る十四日午前九時頃小野巡査が開原大街六五番地錫春里內支那料理店雙樂班方に登樓中の三名連の擧動不審者を搭閲の上引致嚴重取調中の處彼等は
原籍遼寧省梨樹縣泉眼溝住所四平街商埠地無職魏輔民(三二)
原籍遼寧眞錦縣干家屯住所不定無職姜順(三八)
原籍遼寧省梨樹縣小獨子住所四平街商埠地無職楊樹春(三七)
と稱し客年十二月十五日午後六時頃鄭喜春、李耀武、劉慶升の**六名連**にて遼寧省西安縣萬菱河農業王克林方に闖入し拳銃で脅迫して同家の子供王小慶(一三)を四洮鐵道沿線茂林站を距る三支里の田舍に拉致し、同贖金現大洋一萬五千元を要求したが結局、現洋四百元にて本月十二日奉天に於て人質を返し金は分配、なほ魏輔民は客年九月ごろ李耀武が西安縣遼河源農實婦の子供(六乙)を人質として拉去したるを回贖金八百元にて放還せるを仲裁したる旨自供せり、なほ彼等が所持の**拳銃は**　犯行後賣却した旨申立てたが魏輔民方から彈丸十發モーゼル拳銃、木製サック二個を發見せるのみなりしと、取調終了と共に二十六日身柄及び所持品は西安縣公安局へ引渡されたと

關屋氏轉任

開原驛小荷物方關屋清二氏は二十三日付を以て長春列車區鐵嶺分區車掌心得を命ぜられ近日赴任

滿鐵運動會新幹事
各部決定す

滿鐵運動會開原支部の新幹事は左の諸氏當選した
△陸上競技部　三浦一義、池田民德、山上一雄、齋藤梅雄
△柔道部　赤澤幸一、樋詰安吉
△劍道部　八田保雄、下內矢之助
△弓道部　伊藤利喜藏、木村喜代治、加藤木造酒之助、野島玉次
△野球部　三浦一義、增田定治、植木萬治、味喜眞一
△庭球部　中村仁三郎、市川八彌、大橋淳一、川田隆太
△水泳部　遠藤憲治郎、大橋淳一、植木萬治、山上一雄
△氷滑部　三好文忠、植木萬治
△馬術部　三田泰三、若木眞一

開原河畔で釣魚競技會
五月四日に

杏花の盛も過ぎ野邊の綠も日增しに濃い折柄、開原釣友會では來る五月四日開原河畔に於て春季總會を催し河開きとして春季釣魚大會を擧行、會員のみならず一般太公望連の參加を歡迎すると

春季招魂祭
三十日擧行

春季招魂祭は三十日午前九時中央公園忠魂碑前に於て執行する事となつたと

三曲演奏會
五月十日開催

都山流尺八教授西田方山氏は先年來毎週出稽古に來開し居たが來る五月十日公會堂に於て三回演奏會を開催の筈で同夜は奉天菊地大勾當を始め鐵嶺等よりも來演すると

大石橋

坊ちやん孃ちやん蠅を取つて下さい
五月一日から七日迄蠅取デー

五月一日より同七日まで市內一齊に蠅取デーを行ふ事となつた、主人も奥樣も坊ちやんも孃ちやんも總掛りで一匹も殘らず取つて下さい捕つた蠅は十匹一錢で五月五、六、七の三日間地方事務所及び南町警察官派出所で買取ます

生活改善に養兎養鷄
養蜂も　社會課で獎勵

今回滿鐵社會課長より家庭生活改善の一助として家庭に於ける暇隙善導並に高尙なる趣味と實益とを享受せしむる爲め養鷄養兎養蜂の三者を一般社員並に在留邦人有志の家庭に對し獎勵する事となり、希望者には養鷄用雛の優良種白色「レグホーン」又は「ロードアイランドレッド」を社會課を通じ熊岳城農事實習場より供給す、但し價格は六十日乃至百日雛にして一羽五十錢より一圓程度、希望者は來る三十日までに所要數並に品種を地方事務所に申出られたしと

營口

鐵道警備演習
五月四、五兩日

大石橋守備隊第二中隊は來月四、五の兩日營口附近を中心として鐵道警備演習を行ふ筈である

吉林

露支紛爭の犧牲者を北山麓で追悼
張主席の發起で　來月九日から三日間

張作相主席は客多露支時局の際戰死した將卒のため來る五月九日北山麓の步兵第二十四團練兵場に於て「俄將士追悼會」を盛大に擧行することに決し、會長以下各係員を任命したが其戰死者は佐官一名、尉官十五名、兵卒並に役夫合計三百二十餘名で追悼會は九、十、十一の三日間に亘つて行はれ位牌は永久に德勝門外昭忠祠に祀る事になつてゐる

吉林雜信

家庭研究會と吉林尋常高等小學校主催で編物講師尼子爲代女史を招聘して二十四日より二十八日迄編物講習會を小學校講堂に於て開催
◇我國の思想及經濟國難に處する教化運動は滿鐵沿線各地では早くから行はれてゐるが、當吉林でも教育機關、宗教團體其他諸機關聯合の下に近く何等かの具體運動を起すべく協議中
◇當地西關溫德河子の德勝橋は昨年華勝公司の手で工事中であつたが同公司は大連の日本人に關係があるとの排日論から遂に其契約を破棄して今回與奉工程處に大洋十七萬五千元で契約替となる
◇滿洲公私經濟緊縮委員會吉林支部では本月二十七日より五月三日迄の健康週間左記各項の實行在留者に要望する宣傳ビラを各戶に配布した
一、此期間時に早寢早起を勵行すること
二、努めて屋外の運動を行ふことと成之を催さること(登山、遠足等の好季節に付可)
三、市內にての往來に徒步を勵行すること
四、此期間絕對に夜食、間食をなさざること
◇鐵嶺へ轉任した前田民會議員の補缺として森本留三氏が就任した
◇吉林總領事館警察署在勤巡査西澤秀吉氏は賜暇歸朝を許され二十六日離吉

安東

安東土產物の廉賣所が開店
第一日から大賑ひ

安東輸入組合主催の安東土產物廉賣所は過日來驛前公園の一部に建設中であつたが、數日前いよ〳〵落成を告げたので二十五日から花々敷く開店した、出張販賣店の顏觸れは
ハジヨポロス商會、小西時計店、水江食料品雜貨店、高倉文榮堂書店、坂井屋商店、井上雜貨店、大山堂菓子店、橫濱堂菓子店、和澤泰、天寶成の十軒
である、同廉賣所は連鎖商店の縮圖で安東商店界の發展策としても又安東商品の宣傳としても好適で店主側も思ひ切つた廉賣振りを示すべく腕に撚をかけて居る、時恰も安東は觀櫻客で充たされてゐる際とて二十五日開業當日から大分縣中津中學生の一團を初め花見客が殺到して各店共相當の賣上を示し、幸先がよいとて何れも喜び合つてゐる

來月一日は安東デー
盛んな催し

來月一日は記念すべき安東デーである上安東神社春季大祭神輿渡御式が擧行されるので一般市民は業を休み南地、鳳遊の兩廓から屋臺漬蠅等の催しありて鎭江山夜櫻以上の賑ひを呈するであらう

守備隊の演習

安東守備隊第一期檢閱第二回實地演習は大津大尉之を指揮し上田大隊長檢閱の下に二十五日午後九時より二十六日朝にかけ鳳凰城、雞冠山間に於て盛大に行はれた

在京安中卒業生

當地四番通春野醫院主令息亮君は本春安東中學を卒業して東京中央大學豫科で勉學中であるが今回在京の安中出身者でまづ學校在學者七名を主に會を組織する事となつた

タクシー買收

平北水達王吉田雅一氏は今回安東タクシーを買收し丸三會社と合併したので披露の爲め二十五日在安新聞記者有志十數名をすみれに招待した

普蘭店

體操と講話
健康週間の催

普蘭店に於ける健康週間は二十七日より五月三日迄とし毎朝午前六時三十分に小學校に集合し國民保健體操を行ひたる上有志の健康に關する講話を聽取する事となつた

小學校コート開き
二十七日擧行

普蘭店小學校保護者會から寄贈した同校庭のコートは此程落成したるを以て二十七日午前十時より盛んなる開庭式を行つた

塚原屬榮轉
貔子窩へ

普蘭店民政支署會計係塚原屬は今回貔子窩支署に榮轉し二十六日一應單獨赴任した尙同日午後五時より元守備隊の前庭に於て官民多數の送別會を開催した

本溪湖

地事所長の更迭披露宴
と送別宴

二十四日午後六時より料亭寶山に於て新舊地方事務所長の披露宴があつた、塘氏及び新任[illegible]氏の挨拶に次いで來賓代表[illegible]守備隊長支那側代表等の謝辭あり、非常な盛會、尙二十五日午後五時より小學校講堂に於て市民側より[illegible]長の送別宴を開催盛會を極めた

瓦房店

中原訓導榮轉
長春校へ

瓦房店小學校訓導兼書記中原文藏氏は今回長春小學校に榮轉することゝなつた氏は在職多年[illegible]に治績深く突然の轉勤に惜まれて居る

小學生の修學旅行
申込は廿八日迄

瓦房店小學校にては尋常五年生以上は五月六日午後一時出發、營口着の上公主嶺長春等を見學し、十日午後二時歸校の豫定、希望者は二十八日迄に申込まれたいと

閑寸隨筆

今年は梨李同時に花開き櫻梨又二、三日中に滿開の狀況だ▲瓦房店富士の西に王家屯の部落あり、古來梨花を以て聞ゆる、山を負ひ流れに臨みたる所老梨森々として當に滿開たらんとす▲大阪に於ける醫學大會より歸任した小野村院長の談に依れば天下の國手集まる者約五千人、二十七科に分れて研究を重ねたそうだ▲又京都、奈良等の櫻を始め各所の櫻花を見たが、栃木縣ケ岡等沿道の櫻花は恐らく天下に冠たりだらう內地出張の際は皆葉櫻だからと思ふて歸つて見れば社宅庭前の櫻花正に笑んとして主人を待つてゐる、矢張り一日の慰勞會は止むを得まいと▲例の習字講習會は二十六日より開始した、池內講師の教授振りに至れり盡せりで何れも喜んでゐた

電氣の米國

―アイロンを筆頭に皿洗まで電氣仕掛―

製産高では日本は世界の六位

電力株は紡績株と共に一流投資株として市場に重きをなしてゐる然るに近頃その株價は非常に下落して來た、東京電燈の如き最近には五十圓拂込の株が三十四圓見當に落ちてゐる、ニューヨークでも東電六分利附新社債は、昭和三年七月十日には、九十二四分の一を唱へてゐたが、此頃では、八十九ドル半に落込んで仲々回復しさうにない、わが國の電力會社には二つの惱みがある。資本關係としては借金が多い事、營業關係としては電力の需要が振はない事である

米國の新記錄

アメリカはどうか、昨年の電力生産高は實に九百七十二億九千四百萬キロワット時であつた、世界第一の多額であり、又アメリカとしても新レコードであつた、七年前の一九二二年に比べるとざつと二倍となつてゐる、尚昨年は水力發電が一昨年に比べ約一分五厘方減少してゐる、これは昨年中アメリカの降雨量が尠く、水力が不足したからである。

火力電氣の増加

水力電氣の生産が減ると共に火力電氣の生産が増加した、火力電氣は從來は毎年約五分半づつの割増であつたが、昨年度は一割八分方の急増であつた、火力發電の燃料は石炭、重油、ガス等である、その消費高——昨年は一昨年に較べ石炭は九分増、重油は四割一分増、ガスは四割六分増を示した、而も燃料の能率は漸次高まり、一九二八年には一キロワット時の發電に一封度七六の石炭を要したものが、昨年は一封度六九になつたつまり〇封度〇七の節約である、これは石炭二百廿萬噸の節約となり、更に金額に換算すると凡そ九百萬ドルの節約となるのである、今過去に於けるアメリカの水力火力發電量を列記すると左の如くになる（單位百萬キロワット時）

	水力	火力	計
一九二〇年	一六、一五〇	二七、四五〇	四三、五五五
一九二五年	二三、三五六	四三、五二四	六五、八七〇
一九二六年	二六、一八九	四七、六〇二	七三、七九一
一九二七年	二九、八七六	五〇、三三〇	八〇、二〇五
一九二八年	三四、六九六	五三、一五四	八七、八五〇
一九二九年	三四、六一〇	六二、六八四	九七、二九四

家庭の電化

アメリカの一般家庭がどんなに電化されてゐるか、アメリカには電氣の引いてある家庭が約二千萬ある、之が盛んに電力を使用してゐる、電燈の外に一番多く家庭で使はれてゐるのは電氣アイロンである、最近全米電燈協會で出した報告書によると、電氣アイロンの使用數は一千八百八十萬個に上ると云ふ、次が電氣掃除器の八百七十萬個、次が電氣パン燒器、エリミネーターのラヂオ・セツト、電氣洗濯器等で、詳しい數字は次の如くである。

電氣	
アイロン	一八、八〇〇、〇〇〇個
掃除器	八、七〇〇、〇〇〇
パン燒器	七、四〇〇、〇〇〇
ラヂオ	七、一〇〇、〇〇〇
洗濯器	六、九〇〇、〇〇〇
扇風器	五、八〇〇、〇〇〇
濾過器	五、五〇〇、〇〇〇
煖房器	三、三〇〇、〇〇〇
裁縫機械	三、〇〇〇、〇〇〇
冷藏器	一、八〇〇、〇〇〇
料理器	八〇〇、〇〇〇
燃油器	五〇〇、〇〇〇
皿洗器	七五、〇〇〇

電力の輸出入

世界の主なる電力生産國は大體アメリカ、ドイツ、カナダ、フランス、イギリス、日本と云ふ順序になつてゐる、ドイツは昨年は三百三十億キロワット時で、ざつとアメリカの三分ノ一であつた、アメリカではスーパー・パワー・システムといつて、全國的に電力網が出來てゐる、ヨーロッパでも國境を越えて電力の輸出入が行はれてゐる、餘つた電力はどこかで捌ける、之れに反しわが國では關東と關西でさへサイクルが違ふから融通が出來ない。

受難時代に直面せる哈市の新聞界

日本紙の外は經營難

人口に比較して多過ぎるか

ハルビンにおける漢字紙は官報の哈爾賓公報を始め國際協報、東三省商報、晨光、濱江市報、午報の六紙にロシア紙としては右派のルーポル・ザリヤ、哈爾賓公報、ルースコエスロウオ、左派のヘルビンヘラルド、外人系英字紙ヘルビンデーリニュス、ドイツ系滿洲日報等であるが、ザリヤ紙は十年の歷史を有しレンビッチ氏の巧な經營振によつて財政的には餘り苦みはない模樣である、漢字紙の公報協報は官憲筋の補助を有し先づ經營は不難であると云はれ、其他は殆ど經營困難を來たし、英字紙、獨文紙を始めいづれも發行部數は少く、購讀料だけでは

紙代も 支辨することができない有樣であると、北滿に於ける新聞界は世間の不景氣の影響を受けて邦字紙を除き正に受難時代にある、尚漢字紙の如きは人口の比率からすれば、新聞社が多すぎるのではないかとも稱せられ、發行部數の如きも一千臺に達するものは極少數である（ハルビン特信）

▽新刊批評△

▲**滿洲とはどんな處か**（杉本文雄著）本著は著者の嚴父が帝都震災直後に滿鐵沿線を視察した時に綴つたものを著者が引繼いで纏めたもの、簡易な隨筆體の文章で滿洲の各方面の姿の紹介につとめてゐる、先づ滿洲の地勢から、大連市、滿鐵、國民性、風俗、有名な都邑等々と天産物、苦力、宗教風俗、縱橫に筆を振つてゐる、由來滿洲といへば兎角植民地的氣分の景氣の好いボロイ儲けのある所と考へ、支那人をあらゆる方面で劣等と考へたが日本の人々に對して本當の滿洲を知らすことが必要である、その點勿論完全なものでないとしても本著は好著と言ひ得るであらう（定價一圓五十錢、四六版二百九十六頁、東京日本橋區吳服橋二大阪屋號書店發行）

▲**現代庭園の設計**（實用庭園叢書三號、林學博士田村剛著）滿洲の中流俸給者に流行してゐるものゝ一つに建築がある素張らしい勢で建て增されて行く大連の郊外を見た人は恐らくこれを否定しまいと思ふ、本著は庭園設計をなるたけ平易にし出來れば器用でする家庭の人々の手でこれを行ひ得ることを目標とし現代日本の要求する一般住宅の庭園殊に中小住宅のそれを主題として和洋兩樣の庭園を書いたもの故、滿洲の住宅設計者には相當益する點があらう、現代庭園の特色から書き出し、株式、地割、意匠、材料と局部設計の實地の名章に別つて筆を進めてゐる（定價二圓、四六、二百五十頁、東京日本橋通三丁目鈴木書店發行）

▲**救急療法と應急手當**（醫學博士富永哲夫著）家庭では誠に良き醫師、親切な看護婦にいつでもなれるやうにといふことを目標に、著者が東京市衞生試驗所に働き市民の衞生と健康相談に從事してゐた經驗を基礎として醫學常識の普及のために筆を進めてゐる、先づ人體の構造を說明し、外科內科の救急療法から、人工呼吸、溺水等七章の應急手段注射、灌腸、濕布酸素吸入等十九種の一般處置を綳帶詳述し、最後に五十頁餘を綳帶學で埋めてゐる、各章には親切な圖解があり救急手段、應急手段等には自分達が可なりに敎へられる點がある、小供を預る學校の先生達にも隨分と益する點があらうと思ふ、序文は帝大敎授竹內醫學博士（定價二圓五十錢、四六版二百五十四頁東京神田通神保町富山房發行）

▲**早老する勿れ**（小田部莊三郎著）醫學博士の肩書を持つ同氏が自分の日々實行してゐる簡易保健法を、研究材料として讀者の前に提供したもの、文明の進歩は人體を華奢にし早老さすとの一般人の見解を誤解であると說明し、又榮養素なるものは相對的で、絕對的なものではなく、體質の類化したものになると說いてゐる、そしてその結論として氏の完全食、深呼吸、冷水冷氣浴を强調して早老防止の方法としてゐる、所謂醫學書體のものでなく適所に面白い逸話等を織り交ぜ、讀み物としても可なり面白く書かれてゐる、勿論常にかうした事には問題の中心となるビタミンについても詳細な說明を試んでゐる（定價一圓五十錢四六版二百八十四頁實業之日本社發行）

紅い夕陽

解氷と共に滿洲特有の各地に跳梁せる匪賊が各自活動を開始したので之が取締りに關し遼寧省警務處長孫旭昌は本月十九日付管下各公安局長に向け左記要領の示達を發した

近時長白、臨江、輯安各縣下に潛伏中の鮮匪國民府員は、解氷と同時に鴨綠江々岸地帶に侵出し、航行船舶を襲擊掠奪せんと計畫中なるも、官憲の警戒至嚴なる爲めその目的を達せず、一旦通化方面に遁走したが隙を窺ひて又も鴨綠江下流方面に移動せんとす、よつて江岸地域の警戒を嚴にすると共に彼等の行動に注意すべし、特に安東縣は鐵橋を隔てゝ鮮地と連接せるを以て、彼等の横行に便利なれば此方面取締を十分にし、鮮匪兇暴のために國際的紛糾を釀す事なき樣務むべし（下略）

海◇外◇消◇息

文盲退治の國民運動

ロックフェラーも三萬圓寄附 內相も躍起となる

文化の世界第一を誇る米國に文盲の多い事は實に意外とすべき程である、內相ウイルバー氏の發表によれば一九二〇年の國勢調査に於て何國語に限らず全然無筆の者は全米國を通じて四百九十三萬一千九百五十人と云ふ夥しい數に上つた、之は極端な無筆者のみに限つたのであるが、更に範圍を擴めて、自分の名前位は書けてもバイブルを讀んで理解の出來ぬものとか、手紙の一本も書けない者までも含めれば、その數一層多くなり千五百萬人から

二千萬 に達する見込みであると云ふ事だ、そこで米國では昨今政府が主となり、各方面各機關に訴へて、此の戰慄すべき現象である文盲退治の大運動が開始された、內相ウイルバー氏は先づ宗敎の各傳導團體に訴へて此の運動に力を貸さん事を求め、今春の年次大會に於て此の問題を取上げる樣注意を喚起して居る、ウイルバー內相を會長とする大統領直屬の國家文盲退治顧問委員會が

指導者 となつて一般計畫を立て、之に隨つて各州知事、州敎育監督機關州文盲退治委員會、縣視學等何れも一肌脫いで共同運動に參加したもの三十五州に達した、同委員會の費用として先づローゼンワルド資金一萬五千弗が準備され、富豪ロックフェラーも一萬弗を提供するなど正に大掛りな國民運動となつた

蝗に襲はれ汽車が不通

埃及の大恐慌

雲霞の如ききあし蝗の大群がエヂプト國內に來襲する惧れあり、最近政府當局は遂に市民に對し强制勞働を命じて對抗策を講じ、更に五十萬圓に上る巨費を支出し蝗群の來寇に備へて居る、パレスタイン及びトランスジョルダニヤからスエズ運河に向け進軍して居る無數の蝗群は、早くも各地の鐵道を不通に陷いれて居る、今日迄トランスジョルダニヤ當局の組織したアラビヤの義勇隊七萬五千人が殺した蝗は無慮一萬五千噸に達した

基督敎會が産兒制限を

決議で獎勵

「生めよ、殖えよ、地に充てよ」のキリスト敎も、時世と時節だ―産兒の制限緊縮も實行せねばならない、最近メソヂスト敎會のニューヨーク東大會に於て採擇された決議に曰く

本大會はニューヨーク及びカコネチカットの立法部に對し、道德を維持し健全な科學的知識を普及せしめる爲めに、産兒制限敎育に對する從來の拘束を撤廢されんことを要望す

メソヂスト敎會が公式に産兒制限に支持したのはこれが最初。

家庭とコドモ

先づ健康を 日光と土に親しめ

滿鐵家庭研究所　日向保良

「先づ健康！」そして家族揃つて健康！從つて家族は老も若きも打揃つての健康法が望ましい、そしてそれ等の人々が打揃つてなし得る健康法であつて欲しい、一時の感奮で直やめてしまふ健康法でなく、長續きするものでなければならない、それにはどうしても趣味が伴ふを要す、趣味本位で實益が伴ふを要件とする

斯ういふいろ／＼の要件を具備するものとしては土に親むことが最もよいと思ふ、土に親むといふことは凡ての生命の源である日光に親むことである、而も日光は無代で得られ土は無限の生產力を持つてゐる。日光に浴し外氣にふれ運動をする此三者は健康に缺くことの出來ない要素である、園藝は此目的によく適してゐる、それが男にも女にも老人にも子供にも一家擧つてやることが出來る

滿洲では十一月から三月迄約半歲の間は全く閉籠められた室內の生活で春の訪れと共は外に出て土に接し、土をいぢつた時の喜びと愉快はしみじみと感ずるであらう菊や朝顏や盆栽位なれば都會の眞中で物干臺でも出來るが家族揃つての土いぢりはどうしても家の周圍に二坪や三坪の土地でも欲しい幸ひ滿洲では比較的それが得られ易いから、心掛けによつては婦人でも子供でも樂みながら手入をすることが出來る。困つたことは滿洲の土地は瘠せてゐて作物の生育に適しないことである、先づ土を作ることから初めなければならない。

然し理想的に云へば西洋にあるアロットメント（分貸農園）がよい。それは郊外の土地を共同に借入れ區劃して各人に貸與し暇ある人近い人は朝晩に淸淨なる空氣を呼吸しながら作物の手入を暇のない人遠い人は日曜や休日に一家打揃つて出掛け作物の手入草取りなどして夕方には收穫物を持つて歸るのである。こう云ふことは大連のやうな處では大規模にやらなければ出來ないが沿線などではその費用をかけなくても實行し得られるから是非お勸めしたい

彌生高女母國見學團通信
お土產を山と積んで 懐しい大連へ

若月和子

長いと思つた二週間の旅も夢の中に終り最後の京城にも別れて、私達は何處よりも一番なつかしい大連へ向はなければならなかつた大連に歸る事はうれしい事には違ひなかつたが、樂しかつた旅行も終へたのだと思ふと、たまらなく淋しくなり、名殘惜しくなつた。

京城を後に汽車は出發した、汽車だけは何の未練もなく「大連にはなつかしい人達が待つて居りますよ」と暗示するかのやうに、一層早く走つた。

窓から外を見渡すと、すでに私達は滿洲に來たやうに感じた。何故ならば大連で見受ける赤土に禿山、そして又そこに立てられて居る朝鮮人の住家等が、一つ／＼滿洲の景色にあてはめられて行くからであつた。そしてそこにはかげろふのもゆる田圃、暗綠色の葉のかげからのぞかれる紅椿。そうした詩でも見るやうな景色は、夢だに見る事は出來なかつた。眞白な着物を着た朝鮮人が、驛毎に乘り込んで來る。「團體ですからは入つて來てはいけません」たつた之だけの文句を朝鮮語で話せたら、ほんとに便利だつたのに、悲しいかな誰一人として云ひ得る人は居なかつた、それでもは入らせると不安心だから……と云ふので、日本語に支那語それに「ヨボ／＼」と云ふたつた一つの朝鮮語を入れた極めてキパツな言葉を用ひて、一人も入れない事にした。氣のいゝ朝鮮人は云ふ通りになつてどん／＼追ひ出されて行つた。

汽車の中は相變らずにぎやかでひつくりかへりそう。

明日はもう皆待遠しい大連に着くと云ふ、云ひ知れぬうれしさをもつてゐた、でも私はあんなによろこんで居た旅行も、もうすんだかしらと思へば、むしろ淋しい氣持がしてならなかつた、あまたの歷史を殘した京の町、晴れ渡る空の中に英姿を表はす富嶽、陛下の御巡幸を仰いだ大東京の一日、苦しくも登りつめた中禪寺の湖、春日野に戲むる鹿の群、溫泉の香りにひたされた湯の町別府、一つとしてなつかしい印象を心に留めないものはなかつた。お父樣やお母樣とも思はるやさしい先生の下に、六十餘人の生徒が皆はらからの如くに助け合ひ苦い中にもたのしく旅行を終へた事を私はほんとによろこんだ。

そのなつかしい旅行の思ひ出はいつまでも／＼なほあざやかに心にゑがかれてゐるだらう。

「平壤々々」と云ふ驛夫の聲も後にのこして、汽車は線路をすべつて行く。窓からは常に朝鮮の景色を見る事が出來たが、それは何の魅力もない平凡な極あつさりした景色にしかすぎなかつた。

話にふける人々、コーラスに心よくたのしむ人々そうしてゐる中に長いやうな汽車の一日も終へてしまつた。

今汽車は朝鮮と支那と境の名に負ふ鴨綠江にさしかゝつた。と同時に皆一齊に窓を明けて、ゴーゴーと云ふ物すごい響きをきゝつゝ、數分間ながめて居た。流石は鴨綠江、もう終りかしらと思ふ後からゴーゴーと云ふ音は耳にひゞく。

安東に着いた。いくらかの乘り降りもあつた。もうそろ／＼寢やうとしてゐる所へ「稅關…」と云ふ報告「學生だから何もあやしいもの等持つてゐないわ…」「煙草もお酒も持つてはいないから大丈夫なのに、あゝうるさいこと」私達は眠いのにトランクを明けなければならなかつた。

汽車はそれより安奉線を夢の中に通り、奉天を過ぎると耳に馴れた「熊岳城」「三十里堡」の呼聲、金州で元氣そうな顏をしてお迎へに出て下さつた南部先生と小林先生にお目にかゝつた事は、二十日間も別れて居た私達に取つて最大のよろこびであつた

大チャンノ モウジウガリ

ヘルミ兒作　ジラウ畫

大チャンタテノ ジドウシヤ ガ ドジンノ ブラクニ ツクト ドジンドモ ハ ミンナ セイレツシテ 大チャン ト ヲヂサン ヲ カンゲイシマシタ、大チャン ハ マルデ ワウサマニナツタヤウナ キモチデ ジドウシヤヲ オリルト ブル ト チンパンヂーハ ドコカラカトビダシテキテ 大チャンニ トビツキマシタ、

「オウ ブル！」「オウ チンパンヂー ヨクマツテヰテ クレタネー」大チャン ハ ヒヤクネンモ アハナカツタヤウニ ブル ト チンパンヂー ヲ ダキシメマシタ、大チャンノ メカラハ ヒトリデニ アツイ ナミダ ガ ナガレマシタ、コノヤウスヲ ミテ ヲヂサンモ ウレシサウニ シテヰマス、

料理は 外觀よりも實質

▽…食物の調理は外觀の美を全然考へぬ譯にはいかない、食品が淸潔に美味さうに見ゆる事は快感を與へて消化を促す效果がある、然し在來の料理法は餘りに外觀の美に偏して却つて料理本來の目的たる滋養と風味とを輕視する傾向がある これは主客轉倒の甚だしいものであつて、やはり料理は專ら滋養と風味とに注意し、成るべくこれ等を失はない樣に調理する事を考へなければならない

▽…此の如く外觀に偏せず、實質本位の料理法たらしむるには科學的知識の應用を益々盛んにし外國の料理法をも參考して一層自由に工夫を凝らす樣にする必要がある、食物の風味はその溫度に關係する所も尠くないから、食膳食卓への出し方にも大いに實質本位に考へて折角の風味を損ぜぬ樣にしたいものである。

◇…日本の會席料理等では唯目を樂しませるだけで到底食へないやうな料理までが供される場合があるがこんな習慣は早く打破したいものである

カメラ遍歷 電話局の卷（その二）

大連電話局の加入者は八千名、之に對し現在電話局には四十八名の電話姬と約三十名の技手や職工が忙しく立働いてゐる。

▽……△

優しい聲の持主である電話姬は八時間交替で專ら市外通話、番號問合せ、障碍通話、時間問合せ、等電話での折衝に當つてゐる、そして技手や職工は次々に起る交換機の故障修繕に目を廻すやうな忙しさだ

▽……△

話姬の中で最も忙しいのは時間問合せと番號問合せの係りである、「モシ／＼、今何時ですか？」時計のネヂを捲け忘れる不性者が常に一〇四番の御厄介になる、時間問合せの最も頻繁に來るのは午前十一時から正午までの間、腹がへつて來て初めて時計の止つてゐるのに氣のつくうつかり屋さんかテンポの狂つた時計の持主からの問合せなのである。しかも多い時は一時間六百回以上にも達すると目を廻す者豈夫れ電話姬のみならんやである、西公園の裏の山で正午の合圖をドカーンとやつてゐた當時は餘り時間の問合せがなかつたさうであるが、モーターサイレンが電氣の高臺からいとも貧弱な唸りを立てるやうになつてから急に激增して昨今の電話はひつきりなしにかゝつて來る問合せに目を廻さんばかりである、此の事實はモーターサイレンが如何に役立たないものであるかを如實に證明してゐるではないか、

▽……△

お次にうるさいのは番號の問合せである、電話帳の索引の不完全にもよるであらうが、電話帳を繰つて見ることの面倒臭いものぐさ先生が、すぐ一〇二番の御厄介になる、しかし番號の問合せは時間の間に合せよりぐつと少く先づ一日約二百回位、とにかく電話帳の索引をもつと便利にするやう研究して貰ひたい、

▽……△

電話機の故障はやはりダイアルの破損が最も多く、一ヶ月約六百件位、自働交換機の故障は極めて少い、そして電話機の故障は機械そのものゝ不完全よりも機械の取扱ひの亂暴なことや、取扱ひの方法を知らないことに原因する場合が多い、

▽……△

それから、電話をかける人の知つて居なければならないことは、受話器を長くはづして置くと局にある交換機の接續線が燒け切れて電話が通じなくなることである、これは倶樂部や料理屋などに極めて多い「モシ／＼、××君が來てゐませんか」「一寸見て參りますから、しばらくお待ち下さい」電話を取次いだ者があちこち尋ねて見て尋ねる當人が居なかつたりすると其の中に別な用事が出て來たりして受話器をはづしたまゝ忘れてしまふ、しかし受話器をはづしてゐる間は交換機に通話中の電燈がついて絕えず電流が通じてゐるため次第に熱度が高くなつて遂に接續線が燒け切れてしまふのである、線が切れてからいくらダイアルを廻して見たところで電話の通じる筈がない、自分の方で勝手に線を切つて置いて電話局に抗議を申込むのは飛んでもない見當違ひである【寫眞は時間の問合せや番號問合せの應酬に忙しい電話姬】―此の項未完―

探偵小說　女妖（76）

江戸川亂歩
横溝正史　作
伊藤幾久造　畫

丁度その頃、牛松たちの隱れてゐる倉庫の二階。

「なア、お象」

暫く、ごろりと横になつて、まじ〳〵と天井を眺めてゐた牛松は、ふと起き上ると、何を思つたのか急に眼を輝かしてさう聲をかけた。

「何よ？お前さん」

お象は不審さうに男の顏を振仰ぐ。相手の意氣込んだ調子が、何かしら彼女には不安だつた。

「俺ア、今いゝ事を思ひついた」

「ナーニ、いゝ事つて？」

「何時迄こんな所にくすぶつても限りがねえ、で、うまく此處を脫け出せる方法よ」

「どうするの、それは？」

お象は膝を進める。彼女とてもいつ迄もこのむさ苦しい倉庫の中で臭い泥豚の匂ひに惱まされ乍ら暮したくはない。出られるものなら外の世界へ大手を振つて出てみたい。

此の倉庫の二階へ隱れ家を求めて以來といふもの、彼女は碌すつぽ外へ踏み出した事もないのだ。

「俺ア、今日河つぷちで水死人を見たんだ。何だか身投者らしい。誰も通らねえ河つぷちだから、あの死骸はまだ彼處にあると思ふのだ」

牛松は何を思つたのかそんな事を話し出す。

「それがどうしたの？お前さん先刻外から歸つた時に、そんな話はしなかつたぢやないか」

「さうよ。あまり氣味のいゝ話ぢやねえから默つてゐたのさ。然し今その事を考へてゐて、ふといゝ事を考へたんだがね」

「どうするの？その土左衛門と、あたし達と何か關係があるのかい？」

お象は不審さうにまじ〳〵と牛松の顏色を窺ひながら訊ねる。

「ナアニ、今のところ、何の關係もあるわけぢやねえが、それに一つ關係をつけようと思ふのさ」

「どうしてさ。それは……」

お象は相手の言ふ事がよく嚥み込めないながら、思はず膝を乘出してさう訊ねる。

「ナーニ、からさ。俺がお上からしつこく追ひかけられてゐるといふのも、つまりはお婆殺しの罪の一件さ。俺ア、何も知らねえが、今捕つちや一寸工合が惡い事がある。で、かうして隱れてゐるわけだが、一つこのお婆殺しの一件を、あの土左衛門に着せちまはふと思ふのさ」

「まあ、そんな事が出來て？」

「出來るともさ。さうして、お婆殺しの一件が、あの土左衛門のした事だといふ事になると、少しはお上の手も緩くなるだらう。その隙に高飛しちまはふといふ寸法だがね」

「然し、どうして、その罪を土左衛門に着せやうといふのさ」

「ナーニ、そんな事アわけはねえ一つ此處で書置を書く。春巣街で安藤婆さんを殺したのはかく言ふ私だ。金が欲しくて婆さんを殺したが、その後警察の詮議が厳しく生きてゐられない。身を投げて死んで了ふといふ樣な書置をこしらへて、それを、あの土左衛門のポケットの中に放り込んで置くのさ」

「まあ、そんな事……」

「さうすりやお前、いづれ明朝あたりあの土左衛門は人に見附かるだらう。其處でポケットの中から書置が出る。さては安藤婆さんを殺したのはこの男だつたかといふ事になつて、一時俺の方の詮議は緩くなる道理だ。その隙に遁らかつちまうと云ふ寸法だが どうだね」

「だつて、お前さん……」

お象は何か言つてそれに反對しようと思つた。何處かに不合理な處がある。そんな事で警察の目が誤魔化せようとは思はれぬ。

「いいつて事よ。俺のいふ通にしねえ。俺は知つての通り無筆だからよく書けねえ。お前濟まねえが一寸その書置きを書いてくんねえな」

牛松は何故かギロリと眼を物凄く輝かせて、押しかぶせるやうにさう言つた。

けふ、天長の佳節に晴れの天覽大相撲

宮城平川門內大炊馬場に於て

きのふ取組發表さる

【東京廿八日發電】廿九日天長節當日宮城平川門內大炊馬場において晴れの天覽相撲が行はれるが、その取組は廿八日左の如く發表された

番組次第

横綱てかず入り　東方 常ノ花寛市　行司 木村庄之助　西方 宮城山福松

そろひ踏み　行司 式守伊之助　東方幕內力士、西方幕內力士

三段構へ　行司 吉田追風　東方 常ノ花寛市　西方 宮城山福松

取組

行司 木村正直　伊勢濱（若常陸）　常陸島（池田川）

行司 木村庄三郎　出羽嶽（汐ヶ濱）　綾櫻（朝光）

行司 木村重正　新海（若瀨川）　常陸岳（寶川）

行司 木村林之助　荒熊（太郎山）　外ヶ濱（古賀海）

行司 木村淸之助　山錦（劍岳）　玉錠（淸水川）

行司 式守勘太夫　…（信夫山）　和歌島（…川）

行司 式守與太夫　武藏山（…ノ峰）　天龍（朝汐）

行司 木村玉之助　若葉山（吉野山）　玉錦（能代潟）

三役

行司 式守伊之助　常陸岩（眞鶴）　大ノ里（豐國）

行司 木村庄之助

御好みに依り

弓振り 常陸島

常ノ花（宮城山）

行司 式守與太夫　武藏山（幡瀨川）　玉錦（朝汐）

行司 式守伊之助　天龍（豐國）

横綱稽古

常ノ花（玉錠、和歌島）　宮城山（幡瀨川、池田川）

衆智をあつめて社業の隆昌を期す

きのふ協和會館で二時間に亘る仙石滿鐵總裁の告諭

二十八日午後一時半から協和會館に於て仙石總裁の在連社員に對する告諭があるといふので、定刻一時間半も前から入場して席を取つた社員も少くなく、また入場不可能から場外にあふれる社員のためと、社員が如何に總裁の告諭を期待してゐたかを窺ふに充分であつた。時にラウドスピーカーを急設するといつた騷ぎで、場內の各通路は勿論、演壇上にも臨時椅子を並べて入場せしめた結果、協和會館開館以來の

入場者　レコードを作るなど、午後一時半大平副總裁以下大藏、藤根、神鞭、小日山の各理事宇佐美、田村、保々、竹中各部長山崎文書、木村人事の兩課長ら着席と同時に仙石總裁は萬場の熱狂的大拍手裡に登壇し、同三時三十五分まで內地に於ける鐵道事業關係當時より東西各國の詳細なる例を引いて二時間に亘り大要左の意味の

大雄辯　を振ひ、しかも些少の疲勞も見せず告諭、更に同四時からは臨時業務調査委員會に出席した

昨年九月末に赴任したとき諸君に對し訓示をせよとのことであつたが、そのときには滿鐵の事情に通ぜず全くの白紙であつたため調査研究の後にと斷つて置いた、着任後今日まで社內の事情について見も聞きもしたけれど訓示するやうなことがなければ結構だと思つてゐたが多少會社內にも

心配な　點があり、また輕々にすべきことでないと思つた點もある

と大正十三年滿鐵を監督すべき鐵道大臣當時（滿鐵は野村社長）のこと及び鐵道省が一鐵道局當時のこと等から種々引用して例を擧げ、また筑豐鐵株當時九鐵と合併したときの元氣な時代等を巧に滿鐵と引合せて

會社の重役などは會社內容についての智識が何もない、現今は知らぬが昔はそうだ、重役なんてものは金があるから

重役に　なり或はまた地位が重役になすんだから會社の發達などは見られないのである、こんな重役の意見を求めた處で何にもならん、總ての社員の意見を纏めるといふことが最もいゝことである、三人寄れば文珠の智慧といふがこれだけ（聽衆を指して）の諸君と相談すればどれだけいゝものが出來るか知れぬ

衆議に　よるといふことが會社の發達には第一の原則であつて九鐵ではこの方法で割合に成功した、滿鐵もこの意味から總ての蓋を開ける、開けた結果臭い處は遠慮なくドシ〳〵改めることである、改めた結果は總裁が一、二、三と合圖したとき全社員が一致してサツトやる、德川時代さへ如何に諫飯せしめないことに

注意を　拂つたか知れぬ、七十四歲になつて總ての事業を引退した私に總てをやれといふのは無理ぢや、だから諸君と相談してやりたい、その方法は所謂衆智を集めることである、衆智を集めて精神的に團結し即ち自愛心と他愛心とで愛社心を發揮することである、臨時業務調査委員會を作つて業態調査をしてゐるが、意見のある人は會社のことでも傍系會社のことでも遠慮なく

私なり　委員なり、書類でも直接面談でもいゝから云つて貰ひたい

社員を喜ばせ鐵道の請負などは先進諸外國にもないことでこれは狂氣の沙汰だ、社員の借金に會社が保證して自からの恥を自からサラケ出すなどは世界にない珍無類のことである、部長を置いて責任を持たせ、これを理事が監督するが責任は果して何れにあるか、これだから進歩はせぬのだ

賞罰は　明かにせねばならぬ、賞罰を明かにするばかりでなく社員は精神的に團結しいゝ家風をつくらねばならぬ

と幾多の例を擧げて告諭したが擴聲機の使用不可能から多くの社員に聽き取れなかつたのは頗る殘念であつた

滿鐵社員に告諭の仙石總裁

高松宮御豫定變更

【上海二十八日發電】上海に御入港あらせられた高松宮同妃兩殿下には重光代理公使の進言に基き最初の御豫定を變更御入港第二日の二十九日も御上陸あらせられず、領事館に於ける天長節拜賀式にも殿下は御代理を御差遣になつて內外人の祝賀を受けさせらるゝこととなつた、總領事館側では折角御待ち申してゐたのであるが、上海の態勢やメーデー接近等のため御中止を言上したのもである

大連神社の天長節祭

今二十九日天長の佳節に當り大連神社にては午前十時より水谷大連民政署長事務取扱を初め田中大連市長、仙石滿鐵總裁その他氏子役員參列のうへ莊嚴な中祭執行

民政署拜賀式

大連民政署の天長節拜賀式次第は左の通りである

一、午前十時署員一同參集

二、御眞影奉拜

三、署員以下一同祝宴場に參集

四、開宴

五、一同祝杯を擧げ署長の發聲により天皇陛下萬歲三唱

六、退散

尙午前十時三十分より同十一時迄の間に於て各國領事、稅務司および一般の參加を受けると

滿鐵の園遊會

降れば場所變更

仙石滿鐵總裁主催の觀櫻を兼ねた天長節祝賀園遊會は今廿九日午後一時半より星ヶ浦總裁別莊に於て大連官民知名士七百餘名を招待のうへ開催されるが、若し當日土砂降りでもあつた際は星ヶ浦ヤマトホテルを便宜會場に變更して擧行することゝなつてゐる、曇天乃至そぼ降る小雨であれば豫定通り野外となつてゐる

交流島無電完成

五月から送受信開始

關東廳で豫て工事中であつた普蘭店の沖合四十海里の孤島、即ち普蘭店管內鴨鳴島會交流島の無線電信は最近漸く完成したので遞信局にて通信試驗を行つたところ、頗る好成績を收めたので通信從事者の配備並びに電燈設備も行ひいよ〳〵來る五月一日から大連無線電信局との間に電報を遞受する事に決定し關東廳報に告示された、右無線電信および電燈設備は全部遞信局が同地方の文化開發と島民の福利增進のため設置したものでこれが爲め地方民の享ける惠澤は甚し甚大なるものであらうと

六月一日に市民運動會

譚家屯運動場にて

昨日規定作成さる

大連市役所では四月二十八日午後四時より市役所樓上會議室に於て第四回大連市民運動會準備委員會を開催した結果愈々左記規定に從ひ本社後援の下に開催されることゝなつた

▲期日　六月一日（第一日曜日）午前八時より（雨天の際は十五日延期）

▲場所　譚家屯大連運動場

▲參加者　（1）諸學校（工事男子中等學校、女子中等學校公私各種學校小學校）（2）各修養團（靑年團、少年團、修養團、ガール、ガイド）（3）官公衙（4）銀行及會社（5）軍隊（6）新聞社（7）各區町內會各實業組合

▲參加資格　（1）個人大連市在住者（2）團體大連にある各種團體、但し一般競技に於ては個人及團體とも本會に於て滿洲一流選手（有段者）並びに之と同等以上と認めたるものゝ參加は遠慮を請ふ

▲參加規定及申込　（1）個人申込方法、參加希望者は一種目每に往復はがきに住所氏名年齡職業及び競技種目を記載すること（但し返信にも住所氏名明記のこと）但し學生の個人競技は一人二種目とし一般は三種目以內（リレーを除く）とす（2）團體申込方法、一種目每に各團體より一組宛とし代表者より申込のこと、但し一人二種を兼ねることを得ず（3）小學校兒童及學生は各校學年毎に取纏め申込みのこと（4）申込期限五月二十日限り（5）申込場所市役所學務課（6）競技中個人競走は年齡別とす（五千米は此の限りにあらず）（A）十七歲以下（B）十八歲以上二十五歲迄（C）二十六歲以上三十五歲迄（D）三十六歲以上

▲運動競技種目　（1）團體運動（A）團體遊戲小學校兒童男子女子（B）合同體操中等學校（C）敎練少年團靑訓、軍隊（2）競技（A）個人百、二百、四百、八百、千五百、五千米、砲丸投、走巾跳、走高跳（B）團體、一般四百米リレー、千五百米リレー（學生）千米メドレーリレー（C）其他（學生は出場せず）綱引、二人三脚、スプンレース、提灯競走、重荷競走、假裝行列

最高幹部三十五名は全部有罪と決定

東京地方裁判所の公判に附せらる

三、一五事件豫審終結

【東京廿八日發電】日本共產黨事件（三、一五事件）の被告中其の最高幹部三十七名（一二名死亡）にかゝる治安維持法違反被告事件は東京地方裁判、秋山豫審判事の手中で豫審終結、死亡に依り棄却二名を除き三十五名全部有罪と決定東京地方裁判所の公判に附せられることゝなつた、決定書は三百數十頁の大册で日本共產黨の再組織者たり指導者たりし被告等の大陰謀と巧妙な潛行運動の跡が大正十二年第一次共產黨の潰滅から再組織に至る經路を辿り、コミンテルン本部（モスクワ）との連絡、一味の理論鬪爭の沒落、智識階級と勞働者出の對抗等餘すところなく記錄されてゐる、右決定書は二十八日被告に送達されたが、被告は福本和夫（三）佐野文雄（三）佐野學（三）德田球一（三）以下で罪狀は過般豫審終決のものと同樣である

でたらめな自動車料金

花見時の今日此ごろ

大連市民は大迷惑

無定見な當局の自動車賃金取締に乘じ朦朧タクシーが跳梁大連市民に多大の迷惑を及ぼしてゐる櫻花滿開のけふこの頃市內三百餘臺のタクシーは連日

轉手古舞ひ　の多忙を來してゐるが、殊に二十七日の日曜は本年最初の花見デーで早朝から自動車の引つ張り凧、どこのタクシーでも「箱切れ」といふ大繁昌ところが去る十七日突如大連署保安係から認許賃金制限禁止の戰命を受けた市內六十二軒のタクシー業者は、大慌てで新賃金の協定を行ひ關東廳に認可申請中で、目下市中には公認された賃金がなくそれにタクシー不足をつけ目に

公然と暴利　を貪り無秩序極まる賃金不統一を暴露してゐる、一例をあぐれば二十七日の日曜の如きは競馬場から桃源臺までも一圓廿錢乃至一圓五十錢のところもあれで二圓を要求するタクシーもあり、甚だしきは同一タクシーでありながら市中賃金二、三十錢の差を生ずるもの等全く不統一を暴露してゐた、何分目下公認された一定の賃金なくことにタクシー不足の折柄、市民は不承無精乘車を餘儀なくされてゐるもので、之は取りも直さず當局の賃金取締の

無定見から　と云はれてゐる、即ち當局が認可賃金制限しを默許して置きながら去る十七日突如即日實施といふ寢耳に水の禁止命令を發し實際は當業者の準備を理由に今日に至るも賃金制限しに對する取締りを行はず、かてゝ加へて去る十九日大連自動車振興組合で協定、關東廳に認可申請中の新賃金は、一週間を越ゆれど未だ何等の決裁を與へず放任してゐる爲め、直接取締の任にある大連署では如何に處理すべきかに窮し

本廳の指示　を待つてゐるといふ狀態で、當局に對する非難の聲が高い

タオル地出來る

子供服とエプロン

衞生的で經濟で、さつぱりとした初夏の子供の支度。作り方も簡單婦人倶樂部五月號に數種發表！

春季競馬

午後の成績

星ヶ浦競馬第二日午後は危ぶまれて居つた天候もからりと晴れてファン續々押かけ、第十競馬の如き第二着馬にも配當二十圓ある等馬券の賣れ行きも凄じかつた、當日の總賣上高二萬八千百五十圓、午後よりの成績左の如し

▲第六競馬（驅歩速歩競走）三千二百米第一着白虎（…分四秒二）第…着…（八馬身）第三着東（大差）配當五圓六十錢

▲第九競馬（ダービー競走）二千四百米第一着十州（三分五秒三）第二着勝會（大差）配當無し

▲第十競馬（各抽）千六百米第一着八雲（一馬身）第三着冠（一馬身）配當張飛（一分十一秒）第二着八雲（一馬身）第三着冠（一馬身）配當第一着五十圓、第二着二十圓

▲第十一競馬（各抽）千八百米第一着春日（二分二十一秒）第二着伊吹（一馬身半）第二着羅王（大差）配當三十圓三十錢

▲第十二競馬（各抽）千八百米第一着鮭（二分三十二秒二）第二着日高（半馬身）第三着名草（一馬身）配當第一着五十圓、第二着二圓八十錢

▲第十三競馬（各抽）千六百米第一着（二分十五秒）第二着紀洲（一馬身）第三　辰龍（二馬身）配當十二圓三十錢

▲第十四競馬（各抽）千六百米第一着陀偉彌（二分二十秒四）第二着龍（一頭身）第三着春日（七馬身）配當十一圓七十錢

▲第十五競馬（新抽）二千米第一着石見（三分五秒四）第二着叶二（大差）配當六圓十錢

▲第十五競馬（新抽牝馬）一六〇〇米）一着蓬萊（二分二十六秒）二着豐福、三着龍、配當五十圓、二着配當七圓二十錢

郵便局長の官印僞造

露見して捕はる

最近官印又は公文書を僞造し郵便爲替や貯金詐欺を働く者が增加し大連署で警戒中のところ、二十七日午後五時ごろ市內岩城町某郵便印店へ三十歲前後の一日本人が來店し大連郵便局長の印鑑作成方を注文立ち去つたことを大連署員が探知し內偵の結果右は市內吉野町九六番地福岡館止宿仁位幸八（三）といふ無職者と判明逮捕されたが仁位は半ヶ月前東京から職を求めて來連したが思はしからず生活に窮して遂に惡心を起し、郵便局長の印鑑を僞造貯金詐欺を企てゝゐた旨を自白した

鮮鐵經由郵便物

朝鮮鐵道水害の爲め四月二十六日以來內地發郵便物は大連に不着であつたが徒步連絡開始と同時に郵便物の遞送も復舊したので二十八日午前八時大連着の列車で二日分の郵便物が到着した

慶應優勝す

對法二回戰

【東京二十八日發電】慶法野球二回戰は廿八日午後三時鐵村（球）福澤、池田（壘）審判法政先攻で開始八アルファー對零で慶應優勝閉戰四時五十五分

バツテリー法政吉田、若林、倉慶應宮武、塚越、岡田

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慶應	7	0	0	1	0	0	0	0	A	8A

映畫と講演會

滿洲靑聯主催で

滿洲靑年聯盟では健康週間に當り左記により映畫並に講演會を開催するが、一般の來會を歡迎すると

△四月三十日（水）沙河口倶樂部午後七時開會△五月一日（木）譚家屯倶樂部同△同三日（土）常盤小學校同△同四日（日）日の出町倶樂部同△映畫漫畫一卷、手のたはむれ四卷△健康映畫二卷△體育映畫二卷△講演滿鐵衞生課長金井博士及岡部平太氏の保健體育に關する有益なる講演

生活改善同盟會

時の記念日

來る六月十日財團法人生活改善同盟會にては第十一回時の記念日を擧行し、時間尊重、定時勵行に關する功勞者ならびに一般生活改善功勞者を表彰するはずであるが、大連民政署管內においても右に該當する個人ならびに團體を調査中である

滿洲生產品展覽會

滿洲文化研究會主催の滿洲生產品展覽即賣會は既報の如く廿六日より五日間連鎖商店街銀座通りに於て開催されてゐるが神明、彌生高女生の團體見學もあり非常な盛會である

滿洲體協役員

四月二十六日附夕刊所報の滿洲體育會役員中左記の如く訂正す

會長太田政弘氏を名譽會長に、顧問仙石貢氏を會長に、常務理事に津久井誠一郞、平田驥一郞兩氏、監事に長山七治、高橋武夫兩氏を加へ、委員黑田善八氏を除き主事林田學氏を加ふ

加越能鄕友會

來る五月四日午前九時より午後四時半まで星ヶ浦星ノ家園內に於て家族會を開催、餘興としては曾我廼家喜劇手踊、及び運動競技を行ふ由會費は主人券一圓、家族券三十錢、參加希望者は四月三十日までに廣告面記載の場所に申込まれたいと

三友會懇親會

大連市內で朝鮮人酌婦を抱へてゐる料理店業者內鮮人三十餘名で組織されてゐる三友會では廿七日正午より市內西公園において春季懇親會を催し來賓その他四十餘名會合、午後四時過ぎ盛大裡に終了した

花に浮れて留置

市內三河町一九、波多野三治（三）は廿七日午後五時ごろ星ヶ浦公園において花に浮れて泥醉のうへ、他人の宴席に侵入したり通行人に暴行を働くので沙河口署員に取押へられ一夜同署に檢束された

夕刊 滿洲日報 四月廿八日

政府攻撃策として財界攪亂の陰謀

與黨、政友の態度監視

【東京二十八日發電】民政黨は二十七日議會散會後院内に緊急院内外總務會を開き政友會側の財界惑亂の陰謀計畫につき情報を持ち寄り協議の結果政友會の某有力者は東西市場において約十萬株の賣立をなしてゐる、その他東株市場において九軒の仲買店を通じて政友系と見做さるゝ約十三萬株の賣立をなしてゐる、之は財界を混亂に陷いれて多大の利益を得ると同時に議會の問題化して緊急質問をなさしめ、若槻内閣と同樣内閣倒壞の具に供せんとの恐るべき陰謀計畫を廻らして居る事實が判つたから、此際政府に警告して至急之が對策を講ぜしめねばならぬといふに決し原總務、富田幹事長等が直に安達、井上兩相を訪問會見の上右警告をなせるに對し、兩相は政府としては非常な決心を以て苟くも財界を殊更に惑亂せんとする者に對しては嚴重なる取締をなす旨答へたので一同之を諒として辭去したが、與黨側では事態容易ならずとして之を重大視してゐる

陸相缺席に關して花井氏鋭く突込む

けふの貴族院本會議

【東京二十八日發電】貴族院本會議は十時十分開會諸般の報告ありて後突如

花井卓藏氏（自席より議事進行につき發言を求め）私は陸相の出席を要求する、この重大なる議事に陸相は何故出席せざるやその理由を聞きたい、陸相に對する質問に對しては何人が答辯の任に當るか、内閣官制第九條に依れば大臣に事故ある時は説明者又は事務管掌を置くことゝなつてゐるではないか

と鋭く突込めば

濱口首相 陸相が出席しないのは病氣のためにして不日出席することゝならん、陸相に對する質問についてはその事務上については政府委員より、國務上については私より答へる、又陸相は病床に在りながら國務を見てゐるから大なる支障はないと思ふ

花井氏 首相は國務に對する質問には自身答辯するといふが如何なる資格でなすか、陸相の事務管掌としてゞあるかそれとも陸相攝行としてゞあるか、事務管掌の事柄と雖も陸相に對する質問に對し政府委員が答辯するといふことは許されないことになつてゐるのではないか

濱口首相 私は總理大臣として答辯するので陸相の事務管掌でもなければ攝行でもない、しかし首相として答辯し得ぬことあらば陸相は書面を以て答辯することが出來るのである

花井氏 議員は書面を以て國務大臣に質疑するの義務を有しない陸相は明日から出席出來るのであるか、首相は責任を以て明言せられたい

濱口首相 陸相は不日出席することゝならうと思ふ

花井氏 左樣な言葉は甚だ穩當でない、陸相に對する質問に對し答辯を他の人がなすといふことは實際上、法規上、慣例上許されぬ問題である、法規上にも明確にかゝる場合の事務管掌制度の明文があるから國務大臣が出席せずその代理を置かず議會に臨むといふ實例は明治二十三年憲法布かれて以來最初の事である、議會に對しては國務大臣揃つて出席するのが議會に對する當然の順序である、然るに首相は國務に關しては自分が答へ事務に關しては政府委員に答辯せしむるといはれるがこの問題は左樣な簡單な問題ではない首相は篤と考慮し三十日明快な答辯をされよ

と一先づ鋭鋒を納むるや大臣席はホツと一息の態である

けふの寫眞 （上右）貴族院における濱口首相の施政方針演説（中）衆議院議場に巨彈をはなつ前、政友控室における犬養總裁と三土忠造氏（上左）は始めて本舞臺に躍せんとする大山郁夫氏と淺原氏（下）殺到した傍聽人＝以上廿五日の議會＝

失業問題で肉薄

山岡萬之助氏の鋭鋒

日程第一、國務大臣に對する質問に入り前回に引き續き山岡萬之助氏登壇、先づ昭和四年度實行豫算編成に對する變更に對し憲法論を振り翳し更に緊縮政策、失業問題、不景氣問題に及び

山岡氏 我國に於ける失業問題が政治問題となつたのは濱口内閣の失態であつて、これは急速度になされた緊縮政策と消費節約の影響である、雖じ今日の失業問題は全く現内閣の責任であるにも拘はらず政府は何等積極的救濟策を講じて居らぬ

と政府の社會政策に對する不熱心を責めなは政府の失業救濟策としての土木事業、職業紹介事業等を批判し

政府はこれ等の事業によつて失業問題救濟が出來ると信ぜられて居る樣であるが斯かる事は單に一時的で要するに國費の浪費に過ぎぬは世界各國の經驗し居る處又政府は失業保險とか失業基金等の制度を考慮すと承るが失業そのものを防止するの策でなければ千百の施設も何等期待出來ない英佛獨の如きもこの制度の失敗を認めてゐるではないか（山岡氏更に鉾を田中文相に向け）今日の智識階級の失職難の最大原因は年々學校を卒業するものが多いので起るのと劃一的教育に捉はれてゐる爲めであると信ずる政府はこの弊害を打破して個人の教育制度に改むる意志なきや（と教育制度の缺陷を詰り）智識階級の失業に對し如何なる對策を樹てんとして居らるるか

と訊して質問を終る

質問戰難關を過ぐ

重大なる言質を與へずに終り 政府側委員會も樂觀

【東京二十八日發電】衆議院本會議質問戰は實質的には二十八日で打ち切られるが政府はこれまでの經過において大過なく今後委員會の追擊戰に持ち越されるやうな重大な言質を奪はれなかつたと共に對貴族院關係を惡化せしむるが如き失敗もなかつたと强氣になつてゐる、二十七日の質疑應答においても答辯は豫定の筋書に破綻なく總て政府の思ふ處に落ちついた、最初の尾崎氏は得意の憲法論を以て政府を衝いたが首相は巧に外して遺憾至極と恐縮する事に依り貴族院等の感情を激發する事もなき模樣で第二の堀切氏は財界への影響を惧れて政府も警戒した處なるがその質問は產業合理化是認の基礎に立ち實行につき別の意見を披瀝したに止まり政府の苦かつた金融問題に觸れず事なく濟んだ、第三の内田氏は相當の材料を握り込んだが政府は國防の責任に關する確乎たる信念からこれを入り口で喰ひ止め委員會でもこの調子で進み得るだらう又最後の大山氏は無產黨獨自の立場から資本家地主の政府を批判したといふだけで現在直ちに政府の政治的立場を困難ならしむるものではない、かうして本會議質問戰の峠を越えた、然しなほ委員會において油斷されぬ問題も多いので政府も今後愼重對策を協議する筈

質問戰けふ打切

與黨より動議を提出

【東京二十八日發電】衆議院質問戰第二日の先陣を承はつた尾崎行雄氏の質問及び暴風演説の大山郁夫氏の分は姑く措き政友會の堀切善兵衞、内田信也兩氏は何れも相當政府の痛い處を突いたやうで野黨は質問戰に漸く油が乘つて來たそれで二十八日の貴族院は午前十時開會國務大臣に對する質疑を續行し研究會の山岡萬之助氏より不景氣問題につき引き續き首相に肉薄、次いで元文相勝田主計氏は財界問題を提げて政府の無策を難じ更に公正會の藤村義朗男も財政問題を以つて首相、内相等に痛烈な質問を放つ事になつてゐるので相當緊張を見せるであらう衆議院では先頭第一に武藤山治氏が登壇既報の質問を試み次ぎに政友會大口喜六、山崎達之輔、山口義一、守屋榮夫氏等が登壇するが第二回戰に可なり善戰した野黨側は第三回戰においても相當攻擊力を示すものと思はるゝ、同日を以つて本會議の質問打ち切りの動議を與黨側より提出すべくその際野黨の反對を以つて一波瀾を見るであらう

婦選全日本大會

公民權、結社權附與等を決議 野黨々首ら祝辭演説

【東京廿八日發電】第一回全日本婦選大會は廿七日午後一時より日本青年會館に開會、全國より馳せ參じた婦人代表五百五十名出席、藤田たき子女史司會者となり坂本眞琴女史開會の辭を述べ田中文相、犬養政友總裁、安部磯雄、鳩生久氏等の祝辭演説ありて議事に入り

一、婦人參政權、公民權、結社權附與の決議を貴衆兩院議長に手交する事

外三項を決議して八時散會した

今後の對議會策

政府、與黨の協議會

【東京二十八日發電】政府は二十七日の議會散會後院内大臣室に濱口首相以下各閣僚、與黨幹部鈴木總務長集合兩院對策その他に關し打合せを行つた結果

一、二十九日の定例閣議は天長節のため二十八日に繰上げ正午より院内に開く

一、追加豫算案の審議は三十日より三日間豫算總會を開き來月五日には本會議上程となるやう運ばしめ同日は夜半に及ぶとも十二時までには採決々定をなすやうにする

一、國務大臣に對する質問は二十八日を以て打切る方針で若し終了を見ぬ時は三十日よりの豫算總會と併行して行はしむる

一、義務教育費負擔法を二十八日冒頭上程するは專横の譏りもあるから野黨質問の時機を見計つて二十八日中に上程する

一、軍縮問題については政府の所信は變ることなく憲法第十二條に照し責任大臣の輔翼に依ることを主張するが、今後野黨及び貴族院反政府系の作戰如何につき警戒を要すべく之が對策は二十八日の閣議で協議する

與黨兩氏首相懇談

【東京二十八日發電】與黨の賴母木桂吉氏、富田幹事長は二十八日午前九時半院内に濱口首相を訪ひ二十七日民政黨總務會において打合せた財界攪亂問題の取締方につき進言すると共に午後の衆議院本會議における作戰につき懇談した

首相山梨次官打合

【東京二十八日發電】軍縮問題に對する貴族院の態度硬化を顧慮した濱口首相は二十八日院内大臣室に山梨海軍次官を招き答辯事項につき種々打合せた

議會の鬪士

咢堂翁老いたり矣 首相の逆襲的答辯 大山氏の新しい型

◆…【東京特電二十八日發】衆議院の質問戰も中一日おいて第二日に入るや愈々白熱化した、期待された大物出陣殊に尾崎、大山、武藤なぞそれ〴〵立場の違つた超弩級の登壇（尤も武藤山治氏はこの日登壇出來なかつたけれど）が人氣を湧かせて二十七日の傍聽席は犇めいたものだ、日曜日而も外は近頃になく朗かな上天氣なのにこの埃つぽい空氣を吸ひにワンサ〳〵と押しかけて來た、議會ファンといふものは誠に御苦勞樣な連中だ

◆…さて壁頭議場を賑はせた尾崎氏の小櫃問題問責は何といつても今日の呼び物だ、しかし木堂既に老たるが如く我が咢堂また寄る年波には勝てなくなつた（七十翁にしてはなか〳〵達者なものだ）これは傍聽席の囁き、だがその登壇も往年の咢堂を偲ぶ思ひ出にはなるが今は最早その老たる咢堂に新時代の潑剌たる政治家を求むることは困難となつた、もう我國もかういふ老人達ばかり議政壇上に送らねばならぬ時代ではあるまい咢堂老たり矣の聲を聞くや久し、所詮今日の咢堂は既に歷史といふ金箔のついた尊敬すべき雄辯家の標本だ――とはいへ咢堂は何といつてもわが議會政治家中の至寶である、いふ事も古い、聲量も衰へた、驟然たる彌次を壓倒する氣力も弱くなつた、併しその雄辯は道に昔とつた杵柄老練ないひ廻しや要所々々に突き込む鋭さなどにいふにいはれぬ味もあれば魅力もあること云ふまでもない、

◆…濱口首相の答辯ぶりは日を逐ふて益々堂に入つて來る、それは良い意味にも惡い意味にも次第に老練さを加へて來たのだ、我國議會政治家のよくやる手だが貴族院では丁寧に衆議院では强硬に此頃の濱口氏はあのコツも充分に會得して來た、故高明加藤伯や故原敬氏のよく用ひたやり方は相手の質問をある一種の型に引き込んで最後にポンと撫づける、所謂逆襲的答辯も盛んに用ゐ出した、而も濱口氏は右二者よりも論理的にやるだけに一層巧妙で大抵な者は齒が立たない、これを好くいへば答辯の圓熟だが惡く云へば老獪だといへる、たゞ濱口氏には他の追從を許さぬ生眞面目な氣分がその全貌を蔽ふてゐるのでその割合に反對派の反感を買はぬのは得な性分だ、

◆…頗る意外に感じたのは内田信也君の出來榮えだつた、豫て海軍問題を勉强してゐたと傳へられるだけにその集めた材料も豐富だしこれが表現の方法もなか〳〵巧妙なものだ、惜いことには稍惡聲の部類でかすれた聲音が耳障りだがそれを全身に漲る熱が十分に補つてゐた、往年物價問題か何かで一席辯じ例の「俺は神戸の内田だ、助けてくれ」の彌次に壓倒された當時に比較すれば誠に隔世の感がある、内田君も最早議會の三年生有力な鬪士の一人となつた、

◆…期待された勞農黨首大山郁夫君の登壇は何としても衆議院の異色だ、現狀青年が好んで眞似る新しい演説の型、その用語、その表現、乃至その態度總ゆる方面から見て所謂議會の空氣にはそぐはぬ事夥だしい、それだけにまだ何となく場慣れのせぬやうな感じを與へたがそれが衆議院に一抹の清新さを加へた事實は否み難い、いふまでもなく大山氏の特色は熱である、純情である、從つてその熱辯は理解ある者の胸をうつ、併し此の日議場の情景を見ると議席の大部分を占める既成政治家にとつて大山氏の出現は未だ一種の好奇

…でしかなかつた、その…態度を嘲笑ふ者が多かつたやうだ

閻、馮兩氏近く彰德で會見せん

いよ〳〵最後的決定

【北平二十七日發電】馮玉祥氏は鄭州に陸海空軍總司令部を設置した、閻、馮兩氏は平漢線新鄉若くは彰德において會見するに決し、その上で軍事及び政府組織の最後的決定を見るべく北方時局は漸次進展を見つゝある

伊四軍艦進水

【ローマ二十七日發電】本日のファシスト特別召集日を期し一萬百六十噸の大巡洋艦ヒューメ號、ザラ號の二艦（共に二〇三粍砲八門、百粍砲十六門、射空砲四門、魚形水雷發射管八個、水上飛行機三臺を有す）の進水式行はれ、ザラ號の進水式には皇太子同妃兩殿下行啓あらせられた、又同時に偵察艦ジョーヴァンニ、ダレ、バンデ、ネレ號及びアルベルト、ダ、ギッサノ號（各五千二百五十噸、三十七ノット、射空艇用砲百粍砲九門、機關砲五門、水雷發射機四個）も進水し右各造船所はファシスト黨員の行進や參觀で賑はつた

大觀小觀

議會の質問應答、例によつて例の如し。

◇

だが時に、動もすれば揚げ足とりに墮し、憲法上の協贊といふ精神に合致せぬことのあるのは遺憾である。

◇

すなはち、いかにして政府に痛手を負はせんとか、その反對黨の攻擊を、いかにして突ッ放すかに腐心沒頭するのみなるは、眞に國政を燮理する所以とならぬではあるまいか。

◇

吾人は今日只今、現實の政治として、當面の不景氣問題を、いかにして解決打開すべきかを、眞劍に協贊するのでなくては、憲法政治の運用といふことは出來ぬ。

◇

過去の責任も大に糺彈せねばならぬ、が併し、生ける政治は、現在の、而して最も近き將來の人間生活を檢討して行かねばならぬ管である。

◇

春や酣、滿洲までも花ぐもり。

天氣豫報

廿九日（南東の風）曇處により驟雨模樣あり

滿潮 午前十時四十分 午後十時五十分

干潮 午前四時十分 午後四時五十分

走馬燈

荻川

議會（其四）

衆議院もよほど混戰のやうだが軍縮問題は事外交に關するものであるから、議員側も政府側も今少し之を愼重に扱つて欲しい

本問題を外にしては、何んと云つても、相互の論爭は、金輸解禁を中心に、國家經濟問題に集るは當然で、他の問題もあろうが、此國家經濟問題に對してこそは充分の審議を重ね、政府の施政に處を得せしめて、當今に於ける我經濟窮迫を脫れたい、それには政府側も、篤と在野黨の所說に耳を傾くるが善い。

◇

そうして國民は、這次議會が無益の政爭に禍さるゝを監視し、勞資を協調せしめ、國產の隆興と其愛用に努め、動もすると、人は政府の言ふ緊縮を國產隆興の阻止であるかの如くに心得るが、そは無駄を省くにあつて之でどうしても我國力を充實せねばならぬ、之が爲に國產の打擊を受くるあらば、そんな國產は叩き潰し、須らく實利ある國產に眼を着け、緊縮は何處までも緊縮に、斯くてこゝに緩和を求むべきは、失業問題でなからうか。

◇

若し世間を勞と資に區分し得るならば、今や資と云ふ側にも、勞側の失業に匹敵すべき悲慘事がある、それは諸物價の下落で其損失は百五十億圓じやと、大きなことを唱へる人もあるが、勿論これも救はねばならぬ、併し之を救はんとすると、失業問題がそれよりも一層深刻となる恐れあり、其結果が案じられるから、こゝ政府は、失業問題解決の委員などに待たないで、率先より之も不要と云はぬが、それはそれとし、片端からでも其實行に入るべきではないか。

◇

そこで事柄は小さくなるが、滿洲如きに就いて觀ると、邦人の支那人を使ふ餘りに贅澤ではないか、給金の低い點もあらん、何事にも隱忍で使い易き點もあろうが、先づ之を止め之を減じ採れるだけ邦人を採ることとじや、品に土產愛用を說きし如く、人愛用とて決して惡くはないが、土產と云ひ、土人と云ふも、此方で在り餘るそれを愛用せよではない、物は兎に角に、人は徒らに在り餘つて居る、唯其人が支那人同樣に、滿洲で稼ぐことを好まない癖かあるから困る、こゝに其陋愚を破りたい。

盗犯防止法

正副委員長互選

【東京二十八日發電】貴族院の盗犯防止及び處分に關する法律案特別委員會は二十八日本會議直前開會左の如く正副委員長の互選をなし直ちに散會した

委員長 二荒芳德伯

副委員長 花井卓藏

關東廳辭令（廿八日附）

關東廳職業試驗場技師兼關東廳技師 高橋俊

關東廳屬 志賀庄七

同 中原常次郎

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ズ（各通）

關東廳屬 池田喜太次

依願免本官

任關東廳屬 酒見新吾

任關東廳技手 勳八等 中村幸治郎

人事

▲兒島卯吉氏（大連製氷會社重役）二十八日入港の香港丸にて歸連

▲久保久雄氏（奉天醫大教授）同上

▲多田駿氏（第十六師團參謀長）同上

▲杉浦龍男氏（滿鐵參事）同上

▲淺沼武夫氏（長崎醫大教授）同上來連

▲武田南陽氏 同上歸連

▲山崎平吉氏（大連取引所長）二十八日出帆のうらる丸にて内地へ

▲山田讓氏（阿片專賣局庶務課長）同上

▲田村幸子氏（田村羊三氏夫人）同上

▲佐藤賢氏（元滿鐵囑託將校）千葉鐵道聯隊に榮轉のため同上

▲眞鍋良助氏 大連魚市場長に就任挨拶をなす

▲金崎賢氏（前順天時報主筆）二十八日北平より來連

▲市川健吉氏（滿鐵地方部庶務課長）沼線出張より廿六日夜歸任

▲塘愼太郎氏（結核療養所事務長）本溪湖事務所長より轉任を命ぜられ廿八日朝着任

▲天野雄之輔氏（三井物產社員）二十八日着旅客機にて來連

▲八坂卯三郎氏 同上

僅か十七の少年給仕が恐ろしい爲替貯金詐欺
二年間に亘り官印公文書僞造 大膽と奸智に刑事連舌を卷く

僅か十七歳の少年給仕が官印、公文書を巧に僞造し二年間に亘つて千餘圓の爲替、貯金詐欺と千餘圓に上る窃盗を働いてゐたといふ珍しい智能犯事件を大連署で極秘裡に取調べてゐる、この少年は市内西公園町一三七番地下宿業八宮直志の次男勇(一七)といひ、昭和三年五月一日大連市内某郵便局の給仕として雇れたが、性來の早熟でカフエー遊びの味を覺へ、それがだんだん昂じて遂に遊里の巷に足を踏み入れるやうになつた、しかし僅の日給では遊興費の足る筈はなく、純であるべき少年の心を邪道に導く原因となつた、現金取扱かひの事務上の手續きを見習つた勇は大人も及ばぬ奸策をめぐらし**昭和三年末某刻印屋に同局の官印二個を注文作成し、公文書を盗み出して勝手に金額を記入し僞印鑑を捺印し巧みに僞爲替又は貯金受領書を僞造し現金を引出してゐた、**しかも僞公文書は**大膽にも係主任の眼をかすめ無事に決裁を受け二年間に亘つて恐しい犯行を繼續**してゐたものである、なほ勇少年は同局配達主任梅田作造ほか局員廿五名の貯金七百五十圓を金庫から盗み出し巧妙に今日まで隱蔽してゐた事實も發覺し、その大膽と奸智には流石の刑事連も舌を卷いて驚いてゐる

手提金庫盗難から發覺 子供に似合はぬ凝つた遊び

事件發覺の動機は去る二月中旬、同局の配達主任梅田作造ほか二十五名の貯金七百五十圓入りの手提金庫が盗難にかゝつた事件があり大連署で極秘裡に取調べを進めた結果、局内の者の所爲と睨み再び内偵中のところ、給仕八宮勇が毎夜のごとく活動寫眞館やカフエーに入り浸り時には女給を連れて觀劇に行つたり藝妓と同乘しドライヴするなど少年と思はれぬ放蕩に浮身をやつしてゐるので、テッキリ同人の所爲と睨み引致取調べの結果、踏らずも前記の罪狀を逐一自白するに至つたものである

監督不行屆の點 世間に申譯ない 局當事者恐縮して語る

右につき局當事者は恐縮して語る

年端もゆかぬ給仕がこんな大膽な犯罪を犯してゐるのに今日まで少しも氣付かなかつたといふ監督不行屆の點は何んとも世間に對して申譯けがありません、勇少年は昭和三年五月一日雇ひ入れた者で巧みな犯罪を犯す子供だけに目から鼻へ抜けるやうな賢いところがあつたので、いゝ給仕だとさへ思つてゐたのに飛んだことを仕出かして驚いてゐます、今後はこれに懲りて局員は申すに及ばず給仕といへども局内における事務上のことは勿論、私的生活も充分監視し、再び斯様な不始末を繰り返さぬやう嚴重監督するつもりです

大久保奉天醫大教授歸る 獨逸留學から

二十八日入港の香港丸で二ケ年醫學研究のためドイツ留學中の奉天醫大教授醫學博士大久保久雄氏が歸朝したが氏は語る

病理學研究のため殆どベルリンにゐたがドイツでは最近解剖學が他に比して非常に進歩してゐる、臨床と研究と提携してやつ

上海港内を御巡視 きのふ、高松宮兩殿下
◇—御機嫌いよく麗しく拜す

【上海廿七日發電】御歸英の途に在らせらるゝ高松宮同妃兩殿下には御機嫌麗しく鹿島丸にて今朝六時上海に御寄港遊ばされた、午前八時半重光代理公使以下百四十名の在留官民代表が御召船に伺候御機嫌を奉伺したが、殿下には午後零時半船内食堂にて重光氏夫妻、米内第一遣外艦隊司令官に午餐の御陪食を仰付られた、兩殿下には午後二時より三時半までランチで港内を御巡視あらせられたが午後八時よりは船内食堂で開かれた重光代理公使主催の御歡迎晩餐會に御臨席、午後九時四十分御船室にお引取り遊ばされた

櫻井司令官退職 鎭海事件で

【京城廿八日發電】鎭海要塞司令官櫻井源之助少將は事件發生以來自責の念强く進退伺ひ中の處二十六日御裁可依願退職となつた

松に吊下げ 金品强要 南關嶺の强盗

二十七日正午、大連市外香爐礁二〇七戸唐成積(三〇)が三十里堡に赴く途中、南關嶺屯内に差かゝると尾行して來た三名の强盗が呼び止め、暴行を加へて松林中に引づり來り、松の木に縛り上げて金品を强要したが、被害者唐が應ぜぬので激昂、岩石をもつて唐の頭部及び顔面を毆打數ヶ所に全治三週間の重傷を負はせ、衣類數點、小洋三圓を强奪逃走した、急報により大連署から刑事隊現場に急行犯人嚴探中

白晝南山に强盗現はる 子供が騷ぎ逃走

廿七日午後零時半ごろ市内日出町滿鐵社員山縣某の妻女セツ(三〇)假名=が子供五人を連れて日出町裏手の南山に散歩のため登山中、七合目ごろまで來たとき突然木蔭から一名の支那人が現はれ金を出せと脅迫したが、子供が騷いだので一物をも取り得ず逃走した、犯人目下嚴探中

不逞鮮人がわが警官を狙撃 同賓縣に於る出來事

【ハルビン特電二十八日發】ハルビン總領事館警察の小池巡査部長は宗巡査を伴ひ同賓縣方面の朝鮮人狀態視察の爲め旅行中、二十六日午後一時不逞鮮人のため狙撃され生命危篤である、總領事館よりは二十七日巡査數名を同方面に急行せしめ詳細取調中である、なほ家庭には妻女とみと二男、一女あり、長野縣人である

滿鐵に新入社の大越四段來連

内地遠征をひかへ猛練習中の滿鐵柔道部では二十八日香港丸で來連した大越兵司四段を迎へて一層活氣を呈することゝなつた、同四段は本年四月横濱高商を出で京濱柔道界に名を馳せたる選手であり今後の活躍を期待されてゐる

仙石滿鐵總裁の招待園遊會 星ケ浦別莊で

仙石滿鐵總裁の星ケ浦別莊における大連市官民知名士招待の園遊會は二十九日午後一時半から開かれるが、二十六日、七百名餘に對し招待狀をそれぐ發つた

男女工大擧して工場を脱出 鐘紡兵庫工場の爭議 解決の見込み薄し

【神戸二十八日發電】爭議一週間にわたつた神戸市電爭議は二十八日午前十時、爭議團幹部と高橋兵庫縣知事市當局と會見の結果、無條件を以つて高橋知事に調停を一任する事となり茲に全く解決を見た、なほ十七日間籠城を續けた鐘紡兵庫工場一千七百名の男女工は二十七日大擧して工場を脱出し更に悲痛なる結束を固め目的の貫徹に努める事となり爭議解決の曙光は容易に窺はれぬ事となつた

花に浮れた日曜に頻出した交通事故
少女の即死・馬の負傷等々……

二十七日の日曜は絶好の晴天に惠まれ、花を訪ねて杖をひくもの多く市の内外は人の渦を捲き、各所で交通事故が頻發、死傷者數名を出した

◇

二十七日午後三時四十五分市内春日町五八番地先で、天神町八八番地津岡洋服店々員原岡春次(一七)は平和タクシー諏訪幸美(二〇)の運轉せる自動車の前方を横切らんとして衝突路上に投出され右肋骨を折り、後頭部に全治三週間の打撲傷を負ふた

◇

同日午前六時四十分市内入船町と信濃町交叉點で進行中の二號系電車(運轉手姜國英)に荷馬車が接觸、馬夫羅堂令は輕傷を負ふた

◇

同日午前九時ごろ市内奧町七二番地で交通上のことから人力車夫王起種(二〇)が乘用馬車馭者天豐堂のムチを奪取し馬を毆打したため馬が暴れ出し、却つて自分は輕傷、人力車は破壞された

◇

同日午後七時頃七號系統電車(運轉手傅忠乾)が薩摩温泉停留所を出發、老虎灘方面に進行中、後方の車掌に一少女が乘車してゐるを車掌清家忠衛が發見し、危險に思ひ車内に引入れんと近寄つたところ、少女は叱られると思つて夢中で飛降り、後頭部を强打、腦出血で即死した、右は光風臺徐殿凱の姪劉道擧(一七)で電車の停車中に乘つて遊んでゐたところ急に進行し初め狼狽の結果であると

◇

同日午後八時五十分伊勢町と吉野町交叉點で山下義明(二〇)の自轉車と運文點(三七)の人力車と衝突、双方共約四十圓の損害を蒙つた

◇

市内西通り五四國際タクシー運轉手曲墨林(二〇)は、廿七日午後三時十分ごろ聖德街方面に向け山吹町十番地赤十字病院前を進行中、前方より來た市内榮町一番地、大工土明輝(二〇)の自轉車が後方のオートバイを避けんとして自動車に衝突跳飛ばされ、更に同所を通行中であつた市内若狹町二十番地、荷馬車夫何慶海(三〇)の馬もこの音に驚き自動車の前窓に頭部を打突け左眼を破つて顔に重傷を負つた

◇

同日午後五時ごろ市内松山町停留場を水源地より進行して來た三號系電車三十六號が發車せんとしたとき、土木課出張所前にて停車してゐた滿洲トラック(大六一二號)運轉手榛喜一(二七)が同時に發車し、自動車が電車の前方を横切らんとして衝突、双方とも車臺を破損した

高塚、松本兩名 罪狀明瞭し起訴さる

關東廳蠶業試驗場長技師高橋俊氏と結託し私文書を僞造し詐欺横領を働いた旅順滿洲蠶業會社元工場長高塚砥之助(四〇)、蠶業松本定吉(四〇)兩名は嶺前屯刑務支所に收容以來、大連地方法院池内檢察官の手で取調中であつたが、罪狀明白となり高塚は私文書僞造行使詐欺横領、松本は詐欺罪で廿九日何れも起訴豫審に附したが高橋技師は三十日起訴を見る模樣である、なほ王占元の秘書候錫九(四〇)は官有土地貸下を種に運動費を詐取し一部を大連民政署土地係志賀主任外係員に贈賄せる事實明瞭となり贈賄詐欺罪で二十九日起訴豫審に附された

春競馬 けふ午前中の成績

星ケ浦競馬第二日午前は初日の日曜に引かへ觀衆の出足は幾分少なかつたが、第三競馬に番狂があり ファンを熱狂させた午前中の勝馬及び配當左の如し

▲第一競馬(州内産改良馬)千八百米第一着大孤(二分三十秒二)第二着金州(大差)第三着星ケ浦(三馬身)配當無し
▲第二競馬(新抽)千八百米第一着五光(二分四十三秒四)第二着豐穎(半馬身)第三着遼東(一馬身)配當八圓十錢
▲第三競馬(各抽)千八百米第一着末廣(分三十秒二)第二着矢走(二馬身)第三着千昌(一馬身)配當第一着五十圓、第二着六圓十錢
▲第四競馬(各抽)二千米第一着天龍(二分四十一秒一新記錄)第二着羽衣(九馬身)第三着日之丸(三馬身)配當七圓八十錢、騎島騎手記錄賞獲得
▲第五競馬(古呼)千六百米第一着武綾鳥矢(二分一秒)第二着鐘道(八馬身)第三着隆洞(二馬身)配當五圓八十錢

添はれぬを悲觀 濟通丸から投身自殺す
滿鐵社員と北平長春亭の藝妓 老鐵山の西方沖合で

花曇りの鬱陶しい天氣が續くこのごろ、二十八日午前七時三十分天津より入港した濟通丸が男女の投身情死を齎した——二十七日午後十一時五十八分、濟通丸が老鐵山西方三十浬の沖合を航行中、闇の甲板上に女の紅緒のフエルト草履が脱ぎ捨られてあるのを船員が發見、大騷ぎとなり船客を調べたところ三等船客の若い男女の姿が見えないので直ちに停船、後戻りして三時間にわたり搜査したが、遂に死體を發見出來なかつた

男女は 福岡縣小倉市魚町一二、滿鐵社員那賀野健三=假名(三五)及び北平東單牌樓長春亭藝妓金太郎こと古河綾子(一七)といひ、兩名は乘船以來嬉々として傍目も羨ましい程樂しさうであつたが、男は時々女に「仕方がないよ」と語つてゐた、遺留品の吉田絃二郎全集の「人生を悲しむ」と題した小說のところに紙を挾んであり、女は二十七日迄の旅行許可證を所持してゐたが、當地水上署には保護願が來てゐたから多分憂き勤めの女と添ひ遂げられぬを悲觀して**情死し**たものとみられてゐる、なほ二人の衣類の入つたトランク二個、大洋四十四弗の遺留品があつたが市内薩摩町七番地に住む實兄那賀野守一に引渡した

女子オリムピックに高見孃出發
盛な見送裡にけふ香港丸で 出來るだけ戰ふと

來る八月、チエッコ、スロバキヤの首都プラーグにおいて開催される第三回世界女子オリムピック大會の豫選會ともいふべき日本女子競技聯盟主催の日本女子オリムピック大會に滿洲より唯一人參加する高見靜子孃は二十八日出帆のうらる丸で神明高女教諭片岡皓咲氏に引率され家族、林田體協主事、男子陸上選手、神明高女先生生徒達等の盛んな見送りを受けて遠征の途に就いたが

片岡氏は語る

大會は十、十一日兩日奈良の美吉野トラックで開催されます、たつた一人ですから甚だ淋しいですが高見選手も全力を盡して戰つてくれませう、人見選手を除いたなら恐らく高見選手の右に出づるものはなからうかと思ひますが、京都の本城、中西、名古屋の湯淺、東京の小川選手等も百米十三秒を切つてゐますから侮り難い敵でせう高見選手は百、二百米に出場しますが百米に全力をつくさせるつもりです、恐らく

豫選には パスすることでせう

また高見孃は「去年より元氣のやうです、出來るだけ戰つて見ますわ」とつゝましく語る、なほ一行は兵庫伊丹に二日間滯在、甲子園グラウンドで練習後奈良女高師の寮に宿泊、大會まで美吉野グラウンドに通ふ由(寫眞は高見孃)

春駒勇むけふ大連競馬場で

台所メモ 公設市場相場

品名	單位		
鯛	(生/氷)百匁	六〇	三五
まぐろ	同	一〇〇	六〇
ほーぼ	同	二〇	一五
いか	同	三〇	一二
たこ	同	二五	〇八
ぐち	同	一〇	〇六
かながしら	同	〇八	〇六
えび	同	三五	二五
ひらめ	同	一二	〇八
すゞき	同	五〇	一五
さはら	同	三五	二五
めばる	同	三〇	一二
あぶらめ	同	二〇	一〇
ぼら	同	二五	一五
かれい	同	一五	〇八

艶色生膽祕譚 (96)

伊藤松雄 作　河原塚龜太郎 畫

暴風雨(四)

降るともなく止むともなく小雨はつゞいた。

いましも暴風の來さうな雲ばかり大江戶の空をおほつてゐたが、そのまゝ一日は暮れるのだつた。

泥にまみれた草鞋は、雨に濡れて一層重かつた。

妙香は齋食をすますと觀音堂に祈願をこめ、奧山を一巡りそろく歸途につきかけた。

龍泉寺から根岸へぬけ、あの邊りをあてどもなくさぐりつゝ上野の山へかゝつた時は、雨の日の暮れやすさもあつてか、街の家並もうすくらがりに沈み、人の顏さへさだかには見わけかねた。

「お孃樣、さぞかしお疲れでございませう」

「でも急がねば欣彌がさぞかし待ちこがれて居りませう」

「御無理もございません。したが少々心當りのことも御座います故ここらで一息み遊ばしては如何でございませう」

「でももう暮てゐますに」

五三郎は五重塔を指した。

妙香は暮色にすつかりたちこめられ、しかも晝尚すぐらい上野の森をぶきみに感じた。

一瞬もはやく街並のある處へ下りかゝつたのである。

「お孃樣御手間はとらせませぬ、ほんの暫時足を息めて下さいませ」

「では」

妙香も據處なく五三郎に導かれるまゝ五重塔の軒下へ入つた。

「雨もだんく大降りになるらしい、それにまア風が、昨夜から催してゐたとは云ひ乍ら」

妙香は軒先に佇んだまゝ呟いた雨の音は次第にはげしく大地をうち、風は樹々の梢を鳴らし葉をふるひおとした。

「お孃樣、お手間はとらせませぬこの五三郎が願ひ、ひととうりお聴き下さいませぬか」

「え」

五三郎はいつになく眼を据へて云ふ。

妙香はハツとした。

「何か用ならば茗荷谷へ戻つてききませう」

「あ、お孃樣、それは、茗荷谷で聴いて頂けるほどならば、何しにかうまで心を碎きませう」

「え、すれば弟欣彌をはばからねばならぬ用と云やるか」

「さやうでございます」

五三郎の眼はもえてきた。

「五三郎、不了簡を起してはなりませぬぞ、親きなかにも主從の別殊にいまは亡きお父上の仇敵を求めつゝある旅ではありませぬか」

妙香は用心ぶかく五三郎の云ひ出すであらう言葉の機先を制した

「お孃樣、五三郎奴にはその仇敵うちが待遠しくなつてまゐつたので御座います」

「え？何と云やる」

「お孃樣、郷藩を出てもう廿日餘りかうして旅の夜を重ねてゐますうち私はお前樣がいとしうてならなくなつたのでございます」

「あツ、五三郎、何を云やる」

「妙香樣！」

五三郎の手はヌツとのびると、いましも身を飜へして軒下を出てゆかうとした妙香のまつしろな手首をしつかりと握りしめた。

「五三郎、何しやる、これ、はなしやれ」

妙香はいきなり五三郎の胸をトンとついた。

『椿の花』を見て
原作と其演出に就いて (下)

靜田晴雄

しかし觀客席に於いて劇「椿の花」を見ると、脚本に於ては以上の樣な氣力と意志を持つて居ながら非常に力弱さを感じるのである其の最も大なる原因が演出者、及び出演男女優の力量に在る事は否定出來ぬ事實である。

私は客席にあつて主演者二人の力弱さを痛切に感じた此の樣に簡單なラインを持つた對話にもかかわらず、そしてこれ程ヤマのある會話であるにもかゝはらず、此の氣力なさ、殊に寛氏の獨白はいかにも無理をして新劇式な一律さに單純化して居たようである。また演出者谷氏に忠實ならんとするギコチナさはあつたが桃山孃の方が幾分無難の方であつた。お互に舞臺に立つ以上自分の表現せんとする人物の氣分を出す事に努めねばならぬ。それも客觀的では何の役にも立たぬ。主觀的にその人物になる事が必要である。黑猫座諸員も氣分を出さんと努めて居る努力は認めるがそれが客觀的であるため、ハイカラな美男の寺男、鼻すじが馬鹿に白い娘、いかにも私は百姓でありますと看板を出して居る樣な百姓、又そのやうな漁師が舞臺で踊つて居るに過ぎぬ事となり、其の爲間がもてなくなり獨白が無くなつてしまつたのである力がのびてしまひ、從つて舞臺に氣の未成品である事を語つた。座員同の努力を祈つてやまない。

「椿の花」一篇は完全に黑猫座

◇◇ショウ・ボート◇◇ ミシシツピ河に浮ぶショウ・ボートを背景にして主演者ローラ・ラ・プラント孃の扮する花形女優を繞つてハリー・ポラード監督が描き出すメロ・ドラマ十二卷でヂョセフ・シルドクラウト・オーチス・ハーラン・アルマ・ルーベンらが助演したユニヴァーサル映畫【廿九日から常盤座無聲版上映】

キネマと演藝

滿鐵ニュース試寫會
卅日と一日に協和會館にて

滿鐵情報課撮影班にて撮影した各種の映畫ニュースを來る三十日午後四時半より滿鐵社員のため、また一日午後七時より社員家族及び一般のため協和會館に於て情報課並に大連滿鐵社員俱樂部主催の下に上映試寫會を開くが、第二日の一般公開は社員俱樂部事務所に申込めば招待券を差上げると、尙これに先立ち廿八日午後六時半より大連ヤマトホテルに於て映畫記者その他關係者を招待し試畫をなすが、プログラムは左の如くである

▲穀倉(全五卷) 北滿大豆の集散地である安達、滿溝兩驛を中心とした出廻り狀態を紹介したもの

▲興安嶺を越えて(全四卷) 哈爾賓から滿洲里まで露支紛爭後の西部戰線を撮影したもので露支紛爭映畫の第一聲である

▲齊々哈爾(全一卷) 黑龍江省城の實寫

▲大地を走る(全三卷) 雪の南滿大連から長春まで四百三十八哩を二千五百呎で走つた滿鐵列車の交響樂

その他金州の文廟祭一卷及び資料映畫「皇帝華やかなりし頃」一卷も上映される

演藝日記

▲四月廿七日 常盤座は無料解放といふので立錐の餘地なしを通り過して表を釘づけにして文字通りの觀客殺到を防ぐ物凄さ。この無料解放に喰はれて各館は土曜日らしくない。演藝館は「四人の息子」の初日で先づくの入り。大日活は「狼の唄」をトリにして今晚はパンクロフトの聲が「巨人」豫告篇の人氣。

發聲版で上映しようと長い間頑張つてゐた常盤座の「ショウボート」▲何時まで經つてもディスクが着荷せぬのでシビレを切らして遂に無聲版を上映▲これにデニーの「赤熱のスピード」を組んで洋畫週間として蓋をあけるが▲興行政策上、洋畫週間が多いので和樂部に對して新制度を採用することになり、その成績は注目されてゐる▲今月限りで常盤座を正式に退いた里見凌洋は大分大日活に納まることになるだらうとのこと▲從つて解說界に一部移動があるものと見られてゐる

北京料理 扶桑仙館 浪速町 電二三二〇番

ラヂオ

JQAK 四月廿九日午後七時

▲國歌(君ケ代) 羽衣高等女學校生徒、伴奏村岡樂童

▲奉祝の辭(天長節を壽ぐゆゑん) 立川雲平

▲祝歌(天長節式歌) 羽衣高等女學校生徒、伴奏村岡樂童

▲オーケストラ(イ)君ケ代(ロ)序曲詩人と農夫 ヤマトホテル管絃團

▲長唄(四季山姥) 大連長唄會唄吉住小之藏、同淸水、三絃仙波夫人、同中村燮子、鳴物田中傳兵衞社中

▲童話(光を求めて步く子供) 大連朝日小學校後藤先生

▲講話(小兒結核に就て) 大連醫院小兒科醫長醫學博士落合明

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK 四月廿九日午後六時二十五分

▲放送舞臺劇(寬永旗本) 木村錦花作、場景(一)麴町近藤邸の場(二)大久保彥左衞門邸の場、配役、彥左衞門(市川中車)近藤登之助(同壽美藏)旗本靑山(同龜藏)和田(同荒次郎)久世(坂東羽太郎)阿部(市川吉三郎)勝本(坂東村右衞門)渡邊(市川七百藏)三浦(中村歌五郞)鳥居(坂東調右衞門)三宅(同和三郞)石川(同勘太郞)近藤の家來村瀨(市川傳之丞)小村(中村成彌)川勝の用人軍兵衞(市川米右衞門)藤田(同中三郞)笹尾喜內(同佐升)川勝丹波守(澤村訥子)腰元お梅(市川中次郞)おつぎ(坂東羽三郞)お市(片岡千代麿)雜士連中(杵屋榮藏社中)

▲人形淨瑠璃(文樂座より中繼艷姿女舞衣酒屋の段) 淨瑠璃竹本土佐太夫、三味線野澤吉兵衞、胡弓鶴澤小昇

第五回 滿日勝繼碁戰

○六三は(五七の處)劫とる ○六九は劫とる ○一〇一ル十二 ○一〇五ル十四 ○一〇九ホ八 ○一一三ヨ十六 ○一一七ワ十五

●七二は劫とる ●一〇二ト十 ●一〇六ワ十六 ●一一〇リ十七 ●一一四ヨ十七 ●一一八タ十五

●六六は(五六の處)劫とる ○七五は劫とる ○一〇三チ七 ○一〇七ル十六 ○一一一ヌ十五 ○一一五カ十六 ○一一九ヨ十四

●八〇は劫とる ●一〇四へ六 ●一〇八ホ十 ●一一二ト十六 ●一一六カ十七 ○一二〇ヲ十七

【6】

滿日地方版

奉天

消費組合問題 解決案決定

其他重要問題を協議 奉天商議の役員會

奉天商議では廿六日午後三時から役員會を開き[illegible]左記の如く決定し七時[illegible]

[illegible]

方法に於ても到底外商に對抗し得られざるの狀態にあり、依つて左記の方法を講ずるの要ありと認む

第二、實施方法の大綱

[illegible]

一、各商店の販賣價格はその地消費組合の販賣價格に準じ輸入組合をして統制せしむ

一、滿鐵社員及關東廳吏員の購入には現在の購買制度を廢し、豫め限度を定めたる節間の購入切符を前渡しになし置き使用せしめること、但し該切符は市中商人に對しても同樣使用し得らるゝものとす

一、滿鐵社員消費組合及び關東廳吏員購買組合は組合員外の販賣につき適切有效なる禁止方法を執らしむことを望む

一、滿鐵社員消費組合並に關東廳吏員購買組合が何等の公課をも負擔せざるは不合理の甚しきものにして、母國の購買組合が所得稅營業收益稅の免稅を受くるは産業組合法第六條に依據するものに外ならざるなり、然るに滿洲にこの種法令の實施なくして消費組合に何等の公課をも賦課せざるが如きは如何なる點よりするも遺憾とせず、その他滿洲の消費組合が品種に何等の制限を加へず宛然百貨店の如き經營をなせる現狀に鑑み速に滿洲に適切なる産業組合法を制定實施し統制ある組合を組織せしむるの要ありと認む

四、日本商工會議所臨時總會出席者に關する件

審議の結果出席者の決定は理事者に一任することゝなる

五、その他協議事項「奉天商議建築敷地として土地借入方に關する件」につき打合せの結果、現公會堂接地奉樂園の一角全部を建築敷地として選定し滿鐵會社に借入申込みをなすことに決定した

奉天高女の 十周年記念祝賀

廿七日盛大に行はる

[illegible]

念品を贈り表彰する處あり、之に對し安藤校長の挨拶後校歌を合唱して盛大裡に十時半頃閉式した、續いて十一時から右講堂に於て追悼慰靈祭が行はれ午後二時から記念展覽會、三時から招待者の展覽會參觀あり、支那風俗をそのまゝ現はした中國風俗展覽會に非常な興味を以つて觀られたが廿八、九の兩日は一般の參觀に供すると

天長節 各種の催し

▲奉天神社 午前十時から中祭式擧行

▲分列式 午前十一時より忠靈塔前に於て擧行參加部隊は駐箚隊、守備隊、在鄕軍人、青年訓練所生、醫大、敎專、奉中の學生々徒及び少年團

▲各學校の拜賀式 午前九時から十時にかけ各學校講堂に於て擧行

▲祝賀會 午後一時から公會堂に於て官民合同の祝賀會開會百四五十名出席の筈

▲マラソン大會 午後一時から中央廣場を出發し一萬米の個人レース又はリレーレース擧行

▲領事館 午前九時から拜賀式十一時より外人のレセプション午後六時から官民合同夜會

◇芳朶香雲◇ 花！花！花！純白の梨花滿開——南に成家の梨園。北に温泉の梨園。周圍一面熊岳城名物の紅梨の花盛り。試驗場を始め岡島。下野。鷹野。杉本。大宮。小田切。入江の各農園は花また花の海。昨今の熊岳城は正に南滿一の花の都だ（寫眞は今を盛りの紅梨園）

見學團の醜態

驛前常盤旅館に投宿せる大分縣某中學校生徒八十四名（特に引率者の名を秘す）は廿六日午後六時半頃驛から浪速通り又は千代田通りを通行中の若い女性と見れば旅館の窓から頭を出して大騷ぎをしてゐる始末に附近のものは何事か突發したのではないかと戶外に飛出した程であつた、係官も見るに見かねて嚴重說諭し漸く取鎭めたが、數ある見學團でもかやうな醜態を演じたのは今回が最初であると

物價安くなる

奉天市場における野菜魚類雜貨等前年に比し幾分安くなり尚下向きの傾向がある、廿四日からいちごのハシリが出たが値段は百目につき二圓で昨年の二圓四十錢に比し四十錢方安い

人事

▲三宅關東軍參謀長 廿七日來奉
▲平野學務課長 廿七日歸連

長春

活動寫眞で慰め 優秀兒を表彰す

來月十一日は兒童デー

毎年春季の恒例になつてゐる兒童デーは愈々來る五月十一日行ふことゝなつた今からボツ／＼準備にとりかゝつてゐるが、滿鐵社會係りでは當日兒童を集めて慰安活動寫眞を見せ、兒童向きの講演會を催し、特に本年は小學校生徒の體育品行につき審査の結果優秀兒童を表彰することゝなつてゐる

避難民協會 舞踏會盛況

當地白系露人を以て組織してゐる避難民協會では二十七日午後七時からヤマトホテルにおいて慈善舞踏會を開催し窰門驛から態々來長した合唱團まで加はり盛況であつた、入場料の收入金は病難者の救濟基金に當てると

メーデー は無事らしい

例年各地で問題を起すメーデーが近づいたので當地支那側官憲は取締りに腐心してゐるが、本年は學生や勞働階級でも自重して特別の企ても無いらしく平穩だらふと見られてゐる

『健康は一家の幸福』

健康週間に大宣傳

長春敎化聯盟及び公私經濟緊縮委員會支部とは協力して二十七日から五月三日までの一週間を健康週間と定め、ポスターや宣傳ビラを配布して宣傳に努めてゐる、そのスローガンは

一、日光と新鮮な空氣に親しめ
二、勤めの往復は成るべく步め
三、早起、早寢
四、酒と煙草は害あるも益なし
五、巨萬の財寶より健康な身體
六、健康は一家の幸福

小學校衞生婦配置

今回瓦房店管內小學校（瓦房店、熊岳城）に學校衞生婦を置く事となり草野泰子氏が任命された、熊岳城には週二回出張の筈と

日午後一時より地鎭祭を擧行し直ちに着工した

熊岳城

健康週間の實施事項

滿洲公私經濟緊縮委員會熊岳城支部にては健康週間の實行事項を左の如く決定した

一、ポスター配布
二、健康相談
二十七、八、三十日、五月一、二、三日の六日午後一時より三時迄山下公醫が無料にて健康相談に應ず
三、國民體操（小學校內）
二十七、八、三十日、五月一、二日の五日間十二時半より午後一時迄體操實習宮本訓導指導、ピアノ岡田訓導
四、各種運動奬勵
大弓、庭球、野球、徒步運動の奬勵

小學生の旅行

熊岳城小學校尋常科五六學年以上は宮本、岡田の兩訓導引率の下に來る三十日より四日間の豫定にて旅大方面に修學旅行をなす、尙三四年生は營口に一日旅行し一、二年生は梨山方面幼稚園も溫泉附近へ、それ／＼遠足會を催す事となつた

タンクを新設

地鎭祭執行

熊岳城驛給水タンクは水量不足のため非常に不便を生じてゐたが、滿鐵にて工費五萬餘圓を投じ現タンクの南方に一個を新設する事となり鞍山高岡組の請負にて二十五

撫順

四月からの計算で 動力の値下

三割から五割二分も安くなる 瓦斯料金も一割安

電燈料金値下率は既報の如くで動力（甲）に就いては遞信局關東廳に於て愼重審議中の處、毎月徵收される各種供給準備料金を從來に比し三割七分乃至五割二分の大値下斷行四月分計算から實施することゝ決定した、因に新舊準備料金左の如し

電力供給準備料金（單位電力キロワット料金圓）

電力種別	舊料金	新料金
一キロ	二、四〇	一、九〇
二キロ	四、八〇	三、六〇
三キロ	七、二〇	五、三〇
五キロ	一二、〇〇	八、三〇
七五キロ	一七、二五	一三、〇〇
一〇キロ	二二、五〇	一五、〇〇
二〇キロ	四五、〇〇	三六、〇〇

三〇キロ	六四、〇〇	三三、〇〇
五〇キロ	九六、〇〇	四五、〇〇
七五キロ	一三七、五〇	六〇、〇〇
一〇〇キロ	一八三、五〇	七〇、〇〇

電氣料金は從來の如く一キロ三錢

舊料金制は電力使用休止も準備料金の二割を徵收したが新制は右徵收せざる事となつた、尙電燈料に就き左記承知せられたいと

一、需要家側で特殊電球持つた際は電球代を差引いてゐたが今後は同差引制は廢止する
一、屋外燈と屋內燈は同額となりしも門軒燈、一門に就き二燈以內軒燈一戶に就き一燈は特に十五錢引

瓦斯料金も從來より一割引となり前同樣實施されることゝなつた

昨年の好成績に鑑み 五月から夏時制

一日からは七時出勤三時退出

全洲に魁け昨夏サンマータイムを實施して非常に良實蹟を納めた撫順炭礦では、本年も五月一日より九月までサンマータイム制を實施する事となつた、從つて同期間の出勤時間は午前七時、退廳は午後三時である、尙夏時制實施より得たる効果に就き炭礦幹部は語る

一、夜明の早い夏時强ひて寢てゐる事は尊い光線を無駄にするものだ、出勤時間の早いことは勢

經驗された特長五項

ひ早起早寢の良習慣をつけ早朝新鮮な空氣と日光にひある事は健康增進上非常な効果がなつた
二、身體のだれぬ午前中に社務の過半を冴へた頭で片付ることは能率增進上特筆すべきものがあつた
三、自然の惠んだ光線を利用電燈料節約を計り得た
四、退廳後の時間を運動、研究或は畑作り等有意義に利用した
五、各採炭所との事務連絡上頗る良好だつた

メーデーを前に 嚴重な警戒

華工連は靜穩だが 萬一に備へる警察

五月一日のメーデーも愈々迫つたが附屬地外は第二とし撫順附屬地內はまづ靜穩である、而し奉天、哈市等に潛んでゐる中國共產系の或る分子が撫順附屬地外に若干潜入し或種の計畫を進めてゐる事は時節柄看過し難いが、尠くとも炭礦華工方面は警察高等及び炭礦勞務係が蟻も漏らさぬ

內偵の網 を張つてゐるの

と、左記理由で共產系一味の策動は不可能の如くである

元來撫順炭礦勞働界の第一線に立つ者は九分九厘まで中國人で彼等の大半は近來益々華工本位の賃銀制、及びその他炭礦諸施設即ち華工賣店炭礦直營による實費方針、一人當り出炭增加による增收等に惠まれ、働くことに比例して生活が安定されてゐるのに反し、彼等の生地山東、山西、直隸等の連中に比較して非常に惠まれた立場に在り、全く生活の脅威がないから、幾ら不逞思想團の宣傳屋が華工連を

誘惑せん

としても齒がたたないらしい、但し最近某方面で檢擧された殘黨が附屬地內まで潛入するやも計られぬので萬一に備へるべく撫順署では過日特に本署に全署員を召集寺田署長からメーデー前後の取締に就き訓辭を與へたが、今や撫順署では異常な緊張味を以てメーデー直前の警戒に備へてゐる

哈爾賓

『前任者の意を尊重』

▽…周教育廳長語る

特別區敎育廳長に任命され既に着任した前東北大學敎授周守一氏は特別區管內に於ける敎育方針について抱負を語る

ハルビンは國際都市であり特に東支從業員の子弟が中國學生と共學してゐるものあり種々なる點で敎育行政は南滿に於けると同一視されないから充分硏究する考だ敎育費豫算については前任者張國忱君と奉天で事務を引繼ぎ前任者の意志を尊重して東支側とも折衝する方針であるが學生の左傾思想については各學校擔任者と協力して訓育と取締をするる

因に東支側ではこれまで專門學校の法政、工業各大學に補助費を支出して來たが、ルーデー局長は路局のソウエート子弟はハルビンに於ては單に小、中學校の敎育に止め高等敎育は本國でのみ授けるソウエート文部省の敎育方針なれば補助費は本年度より廢止すると拒絕したので白系ロシヤ人等は右の理由により工業大學が閉鎖されると子弟の敎育上重大な影響があるので恐慌を來してゐる

濱江雜俎

ハルビン邦人の待ち焦れてゐる野遊大會は六月初旬松花江大洋島で恒例により民會の肝煎りで行ふ

◇

總領事館隣家で三十五日午前爆彈の音、二十四歲のロシア人娘が足に負傷した、支那人が戀に狂ふたための所業と判明

◇

張國忱前敎育廳長は周守一氏に事務引繼ぎ二十四日二十二時四十分で遼寧へ引揚げた北滿のムッソリニも親露派の勢力擡頭で自重せねばならぬ秋となつた

◇

民會長高橋貫一氏は一ケ月の豫定で鄕里山口へ歸省のため廿五日出發したが外務省の民會補助費增額請願のため上京すると

東京からも祝電

ロータリーの發會式

ロータリヤンの發會式が廿四日午後七時からモデルン、ホテルで擧行された出席者廿三名で佐原鷲介氏の挨拶に、八木總領事はクラブの生れた經過と精神について說明し、チャーターメンバーの署名に定款細則を石原、貫虎、佐々木の三佐氏が起草し原のロータリに關する講話の後、七十區がバチー東京の米山梅吉氏、奉天、大連、京城東京の各支部の祝電を朗讀し盛會裡に散會したが、會長に岡崎虎雄氏副會長に軍司義男氏が推薦された

清潔法檢査

日割

來月廿四日から

撫順警察管內の春季清潔檢査日は左記に決定、それまでに大掃除をされ度しと

△五月二十四日 千金派出所管內一圓と西一條
△同二十六日 本署直轄管內と驛前派出所管內
△二十七日 南臺町一圓と永安大街派出所管內
△二十八日 北臺町一圓
△二十九日 千金寨壽町管內と松田楠派出所管內
△三十日 高砂町
▽三十一日 富士町と[illegible]

來月一日は 神社で遙拜

敎化聯盟の行事たる毎月一日の神社に於ける遙拜式は五月一日も行はれるが最近參列者が尠いやうだが國體觀念を明確にし敬神の念を高める等の良風馴致の爲極力多數參列せられたしと

州外中等校 柔道大會

六月八日 撫中道場で

來る六月八日撫中道場に於て州外中等學校柔道大會を開催する、參加校は奉天、安東、長春、鞍山、撫順の五校で、潑剌たる各校の猛者連の龍攫虎搏の肉彈戰を今から期待されてゐる

開原

馬賊三名を逮捕

人質で金を强請す

去る十四日午前九時頃小野巡査が開原大街六五番地暢春里內支那料理店雙樂班方に登樓中の三名連の擧動不審者を搭閙の上引致嚴重取調中の處彼等は

原籍遼寧省梨樹縣泉服溝住所四平街商埠地無職魏輔民（三三）
原籍遼寧省錦縣干家屯住所不定無職姜順（三八）
原籍遼寧省梨樹縣小橋子住所四平街商埠地無職楊樹春（三七）

六名連

にて遼寧省西安縣萬凌河農業王克林方に闖入し拳銃で脅迫して同家の子供王小鬪（一二）を四洮鐵道沿線茂林站を距る三支里の田舍に拉致し、同贖金現大洋一萬五千元を要求したが結局、現洋四百元にて本月十二日奉天に於て人質を返し金は分配、なほ魏輔民は客年九月ごろ李耀武が西安縣遼河源農寡婦の子供（六）を人質として拉去したるを同贖金八百元にて放還せるを仲裁したる旨自供せり、なほ彼等が所持の

拳銃は

犯行後賣却した旨申立てたが魏輔民方から彈丸十發モーゼル拳銃、木製サック二個を發見せるのみなりしと、取調終了と共に二十六日身柄及び所持品は西安縣公安局へ引渡されたと

闕屋氏轉任

開原驛小荷物方闕屋濟二氏は二十三日付を以て長春列車區鐵嶺分區車掌心得を

滿鐵運動會 新幹事

各部決定す

滿鐵運動會開原支部の新幹事は左の如く命ぜられ近日赴任

△陸上競技部 山上一雄、三浦一義、池田民治
△柔道部 赤澤幸一、齋藤梅雄
△劍道部 八田保雄、下內矢之助
△弓道部 伊藤利喜藏、木村喜代治、加藤木造酒之助、野島玉次
△野球部 三浦一義、增田定治、植木萬治、味喜眞一
△庭球部 中村仁三郎、市川八彌、大橋淳一、川田隆太
△水泳部 遠藤憲治郎、大橋淳一、植木萬治、山上一雄
△氷滑部 三好文忠、植木萬治
△馬術部 三田泰三、若木眞一

開原河畔で 釣魚競技會

五月四日に

杏花の盛も過ぎ野邊の綠も日增しに濃い折柄、開原釣友會では來る五月四日開原河畔に於て春季總會を催し餘興として春季釣魚大會を擧行、會員のみならず一般太公望連の參加を歡迎すると

春季招魂祭

三十日擧行

春季招魂祭は三十日午前九時中央公園忠魂碑前に於て執行する事となつたと

三曲演奏會

五月十日開催

都山流尺八敎授西田方山氏は先年來毎週出稽古に來開し居たが來る五月十日公會堂に於て三回演奏會を開催の筈で同夜は奉天菊地大勾當を始め鐵嶺等よりも來演すると

大石橋

坊ちゃん孃ちゃん 蠅を取つて下さい

五月一日から七日迄蠅取デー

五月一日より同七日まで市內一齊に蠅取デーを行ふ事となつた、主人も奧樣も坊ちゃんも孃ちゃんも總掛りで一匹も殘らず取つて下さい捕つた蠅は十匹一錢で五月五、六、七の三日間地方事務所及び南町警察官派出所で買取ます

生活改善に 養兎養鷄

養蜂も 社會課で奬勵

今回滿鐵社會課長より家庭生活改善の一助として家庭に於ける暇閑善導並に高尙なる趣味と實益とを享受せしむる爲め養鷄養兎養蜂の三者を一般社員並に在留邦人有志の家庭に對し奬勵する事となり、希望者には養鷄用雛の優良種白色「レグホーン」又は「ロードアイランドレツト」を社會課を通じ熊岳城農事實習場より供給す、但し價格は六十日乃至百日雛にして一羽五十錢より一圓程度、希望者は來る三十日までに所要數並に品種を地方事務所に申出られたしと

營口

鐵道警備演習

五月四、五兩日

大石橋守備隊第二中隊は來月四、五の兩日營口附近を中心として鐵道警備演習を行ふ筈である

吉林

露支紛爭の犧牲者を 北山麓で追悼

張主席の發起で 來月九日から三日間

張作相主席は客多露支時局の際戰死した將卒のため來る五月九日北山麓の步兵第三十四團練兵場に於て「抗俄將士追悼會」を盛大に擧行することに決し、會長以下各係員を任命したが其戰死者は佐官一名、尉官十五名、兵卒並に役夫合計三百二十餘名で追悼會は九、十、十一の三日間に亘つて行はれ位牌は永久に德勝門外昭忠祠に祀る事になつてゐる

吉林雜信

家庭研究會と吉林尋常高等小學校主催で編物講師尼子松代女史を招聘して二十四日より二十八日迄編物講習會を小學校講堂に於て開催

◇

我國の思想及經濟國難に處する敎化運動は滿鐵沿線各地では早くから行はれてゐるが、當吉林でも敎育機關、宗敎團體其他諸機關聯合の下に近く何等かの具體運動を起すべく協議中

◇

當地西[illegible]河子の[illegible]は昨年華勝公司の手で工事中であつたが同公司は大連の日本人に關係があるとの排日論から遂に其契約を破棄して今回興奉工程處に大洋十七萬五千元で契約替となる

◇

滿洲公私經濟緊縮委員會吉林支部では本月二十七日より五月三日迄の健康週間左記各項の實行在留者に要望する宣傳ビラを各戶に配布した

一、此期間特に早寢早起を勵行すること
[illegible]（登山、遠足等の好季節[illegible]）成之を催さること
三、市內にての往來に徒步を勵行すること
四、此期間絕對に夜食、間食をなさざること

◇

吉林鐵嶺へ轉任した前田民會議員の補缺として森本留三氏が就任した

◇

吉林總領事館警察署在勤巡査西澤秀吉氏は賜暇歸朝を許され二十六日離吉

安東

安東土產物の 廉賣所が開店

第一日から大賑ひ

安東輸入組合主催の安東土產物廉賣所は過日來驛前公園の一部に建設中であつたが、數日前いよ／＼落成を告げたので二十五日から花々敷く開店した、出張販賣店の顏觸れは

ハジョポロス商會、小西時計店、水江食料品雜貨店、高倉文榮堂書店、坂井屋商店、井上雜貨店、大山堂菓子店、横濱堂菓子店、和澤泰、天寶成の十軒である、同廉賣所は連鎖商店の縮圖で安東商店界の發展策としても好適で又安東商品の宣傳としても好適で店主側も思ひ切つた廉賣振りを示すべく腕に撚をかけて居る、時恰も安東は觀櫻客で充たされてゐる際とて二十五日開業當日から大分縣中津中學生の一團を初め花見客が殺到して各店共相當の賣上を示し、幸先がよいとて何れも喜び合つてゐる

塚原屬榮轉

貔子窩へ

普蘭店民政支署會計係塚原屬は今回貔子窩支署に榮轉し二十六日一廳單獨赴任した尙同日午後五時より元守備隊の前庭に於て官民多數の送別會を開催した

本溪湖

地事所長の 更迭披露宴

と送別宴

二十四日午後六時より料亭寶山に於て新舊地方事務所長の披露宴があつた、塘氏及び新任栗屋氏の挨拶に次いで來賓代表藏重守備隊長支那側代表等の謝辭あり、非常な盛會、尙二十五日午後五時より小學校講堂に於て市民側より塘舊所長の送別宴を開催盛會を極めた

來月一日は 安東デー

盛んな催し

來月一日は記念すべき安東デーである上安東神社春季大祭神輿渡御式が擧行されるので一般市民は業を休み南地、園遊の兩廳から屋臺、消蠅等の催しありて鎭江山夜櫻以上の賑はひを呈するであらう

守備隊の演習

安東守備隊第一期檢閱第二回實地演習は大津大尉之を指揮し上田大隊長檢閱の下に二十五日午後九時より二十六日朝にかけ鳳凰城、雞冠山間に於て盛大に行はれた

在京安中卒業生

當地四番通春野醫院主令息亮君は本春安東中學を卒業して東京中央大學豫科で勉學中であるが今回在京の安中出身者でまづ學校在學者七名を主に會を組織する事となつた由

タクシー買收

平北水澁王吉田雅一氏は今回安東タクシーを買收し丸三會社と合併したので披露の爲め二十五日在安新聞記者有志十數名をすみれに招待した

普蘭店

體操と講話

健康週間の催

普蘭店に於ける健康週間は二十七日より五月三日迄とし毎朝午前六時三十分に小學校に集合し國民保健體操を行ひたる上有志の健康に關する講話を聽取する事となつた

小學校コート開き

二十七日擧行

普蘭店小學校保護者會から寄贈し

瓦房店

中原訓導榮轉

長春校へ

瓦房店小學校訓導兼書記中原文敏氏は今回長春小學校に榮轉することゝなつた氏は在勤多年史蹟に造詣深く突然の轉勤に惜まれて居る

小學生の修學旅行

申込は廿八日迄

瓦房店小學校にては尋常五年生以上は五月六日午後一時出發、營口着の上公主嶺長春等を見學し、十日午後二時歸校の豫定、希望者は二十八日迄に申込まれたいと

一寸閑隨筆

○今年は桃李同時に花開き櫻梨又二、三日中に滿開の狀況だ▲瓦房富士の西に王家屯の部落あり、古來梨花を以て鳴る、山を負ひ流れに臨みたる所老梨森々として當に滿開たらんとす一日の行樂花と語るも妙ならん▲大阪に於ける醫學大會より歸任した小野村院長の談に依れば天下の國手集まる者約五千人、二十七科に分れて研究を重ねたそうだ▲又京都、奈良等の櫻を始め各所の櫻花を見たが、花は恐らく天下に冠たりだらう、內地出發の際は皆葉櫻だからと思ふて歸つて見れば社宅驛前の櫻花正に笑はんとして主人を待つてゐる、矢張り一日の慰勞會は止むを得まいと▲例の習字講習會は二十六日より開始した、池內講師敎授振りは至れり盡せりで何れも喜んでゐた

電氣の米國

―アイロンを筆頭に 皿洗まで電氣仕掛―

製産高では日本は世界の六位

電力株は紡績株と共に一流投資株として市場に重きをなしてゐる然るに近頃その株價は非常に下落して來た、東京電燈の如き最近には五十圓拂込の株が三十四圓見當に落ちてゐる、ニューヨークでも東電六分利附新社債は、昭和三年七月十日には、九十二四分の一を唱へてゐたが、此頃では、八十九ドル半に落込んで仲々回復しさうにない、わが國の電力會社には二つの惱みがある。資本關係としては借金が多い事、營業關係としては電力の需要が振はない事である

米國の新記錄

アメリカはどうか、昨年の電力生産高は實に九百七十二億九千四百萬キロワット時であつた、世界第一の多額であり、又アメリカとしても新レコードであつた、七年前の一九二二年に比べるとざつと二倍となつてゐる、尚昨年は水力發電が一昨年に比べ約一分五厘方減少してゐる、これは昨年中アメリカの降雨量が尠く、水力が不足したからである。

火力電氣の增加

水力電氣の生産が減ると共に火力電氣の生産が增加した、火力電氣は從來は毎年約五分半づつの增加であつたが、昨年度は一割八分の急增であつた、火力發電の燃料は石炭、重油、ガス等である、その消費高――昨年は一昨年に較べ石炭は九分增、重油は四割一分增、ガスは四割六分增を示した、而も燃料の能率は漸次高まり、一九二八年には一キロワット時の發電に一封度七六の石炭を要したものが、昨年は一封度六九になつたつまり〇封度〇七の節約である、これは石炭二百廿萬噸の節約となり、更に金額に換算すると凡そ九百萬ドルの節約となるのである、今過去に於けるアメリカの水力火力發電量を列記すると左の如くになる（單位百萬キロワット時）

	水力	火力	計
一九二〇年	一六、一五〇	二七、四〇五	四三、五五五
一九二五年	二一、三五六	四三、五二四	六四、八八〇
一九二六年	二六、一八九	四七、〇〇二	七三、一九一
一九二七年	二九、八七六	五〇、三三〇	八〇、二〇五
一九二八年	三四、六九六	五三、一三四	八七、八三〇
一九二九年	三四、六二〇	六二、六六四	九七、二八四

家庭の電化

アメリカの一般家庭がどんなに電化されてゐるか、アメリカには電氣の引いてある家庭が約二千萬ある、之が盛んに電力を使用してゐる、電燈の外に一番多く家庭で使はれてゐるのは電氣アイロンである、最近全米電燈協會で出した報告書によると、電氣アイロンの使用數は一千八百八十萬個に上ると云ふ、次が電氣掃除器の八百七十萬個、次が電氣パン燒器、エリミネーターのラヂオ・セット、電氣洗濯器等で、詳しい數字は次の如くである。

電氣	
アイロン	一八、八〇〇、〇〇〇個
掃除器	八、七〇〇、〇〇〇
パン燒器	七、四〇〇、〇〇〇
ラヂオ	七、一〇〇、〇〇〇
洗濯器	六、八〇〇、〇〇〇
扇風器	五、八〇〇、〇〇〇
濾過器	五、三〇〇、〇〇〇
暖房器	三、五〇〇、〇〇〇
裁縫機械	三、〇〇〇、〇〇〇
冷藏器	一、八〇〇、〇〇〇
料理器	八〇〇、〇〇〇
燃油器	四〇〇、〇〇〇
皿洗器	一五〇、〇〇〇

電力の輸出入

世界の主なる電力生産國は大體アメリカ、ドイツ、カナダ、フランス、イギリス、日本と云ふ順序になつてゐる、ドイツは昨年は三百三十億キロワット時で、ざつとアメリカの三分ノ一であつた、アメリカではスーパー・パワー・システムといつて、全國的に電力網が出來てゐる、ヨーロッパでも國境を越えて電力の輸出入が行はれてゐる、餘つた電力はどこかで拂ける、之れに反しわが國では關東と關西でさへサイクルが違ふから融通が出來ない。

受難時代に直面せる 哈市の新聞界

日本紙の外は經營難

人口に比較して多過ぎるか

ハルビンにおける漢字紙は官報の哈爾賓公報を始め國際協報、東三省商報、晨光、濱江市報、午報の六紙にロシア紙としては右派のルーポル・ザリヤ、哈爾賓公報、ルースコエ・スロウオ、左派のハルビンヘラルド、外人系英字紙ハルビンデーリユース、ドイツ系滿洲日報等であるが、ザリヤ紙は十年の歴史を有しレンピッチ氏の巧な經營振によつて財政的には餘り苦みはない模樣である、漢字紙の公報、協報は官憲筋の補助を有し先づ經營は不難であると云はれ、其他は殆ど經營困難を來たし、英字紙、獨文紙を始めいづれも發行部數は少く、購讀料だけでは

紙代も 支辨することができない有樣であると、北滿に於ける新聞界は世間の不景氣の影響を受けて邦字紙を除き正に受難時代にある、尚漢字紙の如きは人口の比率からすれば、新聞社が多すぎるのではないかとも觀せられ、發行部數の如きも一千臺に達するものは極少數である（ハルビン特信）

▽新刊批評△

▲**滿洲とはどんな處か**（杉本文雄著）本著は著者の嚴父が帝都震災直後に滿鐵沿線を視察した時に綴つたものを著者が引續いで纏めたもの、簡易な隨筆體の文章で滿洲の各方面の姿の紹介につとめてゐる、先づ滿洲の地勢から、大連市、滿鐵、天産物、苦力、宗敎風俗、國民性、風俗、有名な都邑等々と縱横に筆を振つてゐる、由來滿洲といへば兎角植民地的氣分の景氣の好いボロイ儲けのある所と考へ、支那人をあらゆる方面で劣等と考へたが日本の人々に對して本當の滿洲を知らすことが必要である、その點勿論完全なものでないとしても本著は好著と言ひ得るであらう（定價一圓五十錢、四六版二百九十六頁、東京日本橋區吳服橋二大阪屋號書店發行）

▲**現代庭園の設計**（實用庭園叢書三號、林彌博士田村剛著）滿洲の中流俸給者に流行してゐるもの一つに建築がある素張らしい勢で建て增されて行く大連の郊外を見た人は恐らくこれを否定しまいと願ふ、本著は庭園設計をなるたけ平易にし出來れば器用でする家庭の人々の手でこれを行ひ得ることを目標とし現代日本の要求する一般住宅の庭園殊に中小住宅のそれを主題として和洋兩樣の庭園を書いたもの故、滿洲の住宅設計者には相當益する點があらう、現代庭園の特色から書き出し、株式、地割、意匠、材料と局部設計の實地の名章に別つて筆を進めてゐる（定價二圓、四六、二百五十頁、東京日本橋通三丁目鈴木書店發行）

▲**救急療法と應急手當**（醫學博士富永哲夫著）家庭では誠に良き醫師、親切な看護婦にいつでもなれるやうにといふことを目標に、著者が東京市衞生試驗所に働き市民の衞生と健康相談に從事してゐた經驗を基礎として醫學常識の普及のために筆を進めてゐる、先づ人體の構造を説明し、外科内科の救急療法から、人工呼吸、溺水等七章の應急手段注射、灌腸、濕布酸素吸入等十九種の一般處置を詳述し、最後に五十頁餘を繃帶學で埋めてゐる、各章には親切な圖解があり救急手段、應急手段等には自分達が可なりに敎へられる點がある、小供を預る學校の先生達にも隨分と益する點があらうと思ふ、序文は帝大敎授竹内醫學博士（定價二圓五十錢、四六版二百五十四頁東京神田通神保町富山房發行）

▲**早老する勿れ**（小田部莊三郎著）醫學博士の肩書を持つ同氏が自分の日々實行してゐる簡易保健法を、研究材料として讀者の前に提供したもの、文明の進歩は人體を華奢にし早老さすとの一般人の見解を誤解であると説明し、又榮養素なるものは相對的で、絶對的なものではなく、體質の類化したものに榮養素にはならず反つて毒になると説いてゐる、そしその結論として氏の完全食、深呼吸、冷水冷氣浴を强調して早老防止の方法としてゐる、所謂醫學書體のものでなく適所に面白い逸話等を織り交ぜ、讀み物としても可なり面白く書かれてゐる、勿論常にかうした事には問題の中心となるビタミンについても詳細な説明を試んでゐる（定價一圓五十錢四六版二百八十四頁實業之日本社發行）

紅い夕陽

解氷と共に滿洲特有の各地に蟠踞せる匪賊が各自活動を開始したので之が取締りに關し遼寧省警務處長孫旭昌は本月十九日付管下各公安局長に向け左記要領の示達を發した

近時長白、臨江、輯安各縣下に潜伏中の鮮匪國民府員は、解氷と同時に鴨綠江々岸地帶に侵出し、航行船舶を襲擊掠奪せんと計畫中なるも、官憲の警戒至嚴なる爲めその目的を達せず、一旦通化方面に遁走したが隙を窺ひて又も鴨綠江下流方面に移動せんとす、よつて江岸地域の警戒を嚴にすると共に彼等の行動に注意すべし、特に安東縣は鐵橋を隔てゝ鮮地と連接せるを以て、彼等の横行に便利なれば此方面取締を十分にし、鮮匪兇暴のために國際的紛糾を醸す事なき樣務むべし（下略）

海◇外◇消◇息

文盲退治の國民運動

ロックフェラーも三萬圓寄附 内相も躍起となる

文化の世界第一を誇る米國に文盲の多い事は眞に意外とすべき程である、内相ウイルバー氏の發表によれば一九二〇年の國勢調査に於て何國語に限らず全然無筆の者は全米國を通じて四百九十三萬一千九百五十八人と云ふ夥しい數に上つた、之は極端な無筆者のみに限つたのであるが、更に範圍を擴めて、自分の名前位は書けてもバイブルを讀んで理解の出來ぬものとか、手紙の一本も書けない者までも含めれば、その數一層多くなり千五百萬人から

二千萬 に達する見込みであると云ふ事だ、そこで米國では昨今政府が主となり、各方面各機關に訴へて、此の職僚すべき現象である文盲退治の大運動が開始された、内相ウイルバー氏は先づ宗教の各團導團體に訴へて此の運動に力を貸さん事を求め、今春の年次大會に於て此の問題を取上げる樣注意を喚起して居る、ウイルバー内相を議長とする大統領直屬の國家文盲退治諮問委員會が

指導者 となつて一般計畫を立て、之に隨つて各州知事、州教育監督機關州文盲退治委員會、縣視學等何れも一肌脫いで共同運動に參加したもの三十五州に達した、同委員會の費用として先づローゼンワルド資金一萬五千弗が準備され、富豪ロックフェラーも一萬弗を提供するなど正に大掛りな國民運動となつた

蝗に襲はれ汽車が不通

埃及の大恐慌

雲霞の如きあし蝗の大群がエヂプト國内に來襲する懼れあり、最近政府當局は遂に市民に對し强制勞働を命じて驅除策を講じ、更に五十萬圓に上る巨費を支出し蝗群の來寇に備へて居る、パレスタイン及びトランスジョルダニヤからスエズ運河に向け進軍して居る無數の蝗群は、早くも各地の鐵道を不通に陷いれて居る、今日迄トランスジョルダニヤ當局の組織したアラビヤの義勇隊七萬五千人が殺した蝗は無慮一萬五千噸に達した

基督教會が產兒制限を

決議で奬勵

「生めよ、殖えよ、地に充てよ」のキリスト教も、時世と時節だ――産兒の制限緊縮も實行せねばならない、最近メソヂスト教會のニユーヨーク東大會に於て採擇された決議に曰く

本大會はニユーヨーク及びカコネチカツトの立法部に對し、道德を維持し健全な科學的知識を普及せしめる爲めに、産兒制限教育に對する從來の拘束を撤廢されんことを要望す

メソヂスト教會が公式に產兒制限に支持したのはこれが最初。

家庭コドモ

先づ健康を 日光と土に親しめ

滿鐵家庭研究所 日向保良

「先づ健康!」そして家族揃つて健康!—從つて家族は老も若きも打揃つての健康法が望ましい、そしてそれ等の人々が打揃つてなし得る健康法であつて欲しい、一時の感奮で直やめてしまふ健康法でなく、長續きするものでなければならない、それにはどうしても趣味が伴ふを要す、趣味本位で實益が伴ふを要件とする

斯ういふいろ〳〵の要件を具備するものとしては土に親しむことが最もよいと思ふ、土に親しむといふことは凡ての生命の源である日光に親しむことである、而も日光は無代で得られ土は無限の生産力を持つてゐる。日光に浴し外氣にふれ運動をする此三者は健康に缺くことの出來ない要素である、園藝は此目的によく適してゐる、それが男にも女にも老人にも子供にも一家擧つてやることが出來る

滿洲では十一月から三月迄約半歳の間は全く閉籠められた室內の生活で春の訪れと共に外に出て土に接し、土をいぢつた時の喜びと愉快はしみじみと感ずるであらう蔬菜や朝顏や盆栽位なれば都會の眞中で物干臺でも出來るが家族揃つての土いぢりはどうしても家の周圍に二坪や三坪の土地でも欲しい幸ひ滿洲では比較的それが得られ易いから、心掛けによつては婦人でも子供でも樂みながら手入をすることが出來る。困つたことは滿洲の土地は瘠せてゐて作物の生育に適しないことである、先づ土を作ることから初めなければならない。

然し理想的に云へば西洋にあるアロツトメント(分貸農園)がよい。それは郊外の土地を共同に借入れ區劃して各人に貸與し暇ある人近い人は朝晩に淸淨なる空氣を呼吸しながら作物の手入をし暇のない人遠い人は日曜や休日に一家打揃つて出掛け作物の手入草取りなどして夕方には收穫物を持つて歸るのである。こう云ふことは大連のやうな處では大規模にやらなければ出來ないが沿線などではその費用をかけなくても實行し得られるから是非お勸めしたい

彌生高女母國見學團通信 お土産を山と積んで 懷しい大連へ

若月和子

長いと思つた二週間の旅も夢の中に終り最後の京城にも別れて、私達は何處よりも一番なつかしい大連へ向はなければならなかつた大連に歸る事はうれしい事には違ひなかつたが、樂しかつた旅行も終へたのだと思ふと、たまらなく淋しくなり、名殘惜くなつた。

京城を後に汽車は出發した、汽車だけは何の未練もなく「大連にはなつかしい人達が待つて居りますよ」と暗示するかのやうに、一層早く走つた。

窓から外を見渡すと、すでに私達は滿洲に來たやうに感じた。何故ならば大連で見受ける赤土に禿山、そして又そこに立てられて居る朝鮮人の住家等が、一つ〳〵滿洲の景色にあてはめられて行くからであつた。そしてそこにはかげらふのもゆる田圃、暗綠色の葉かげからのぞかれる紅桃。そうした詩でも見るやうな景色は、夢だに見る事は出來なかつた。

眞白な着物を着た朝鮮人が、驛毎に乘り込んで來る。

「團體ですからは入つて來てはいけません」たつた之だけの文句を朝鮮語で話せたら、ほんとに便利だつたのに、悲しいかな誰一人としてそれを云ひ得る人は居なかつた、それでもは入らせると不安心だから……と云ふので、日本語に支那語それに「ヨボ〳〵」と云ふたつた一つの朝鮮語を入れた極めてキバツな言葉を用ひて、一人も入れない事にした。氣のいゝ朝鮮人は云ふ通りになつてどん〳〵追ひ出されて行つた。

汽車の中は相變らずにぎやかでひつくりかへりそう。

明日はもう皆待遠しい大連に着くと云ふ、云ひ知れぬうれしさをもつてゐた、でも私はあんなによろこんで居た旅行も、もうすんだかしらと思へば、むしろ淋しい氣持がしてならなかつた、あまたの歷史を殘した京の町、晴れ渡る空の中に英姿を表はす富嶽、陛下の御巡幸を仰いだ大東京の一日、若くも登りつめた中禪寺の湖、春日野に戲むる鹿の群、溫泉の香りにひたされた湯の町別府、一つとしてなつかしい印象を心に留めないものはなかつた。

お父様やお母様とも思はるゝやさしい先生の下に、六十餘人の生徒が皆はらからの如くに助け合ひ苦い中にもたのしく旅行を終へた事を私はほんとによろこんだ。

そのなつかしい旅行の思ひ出はいつまでも〳〵なほあざやかに心にゑがかれてゐるだらう。

「平壤々々」と云ふ驛夫の聲も後にのこして、汽車は線路をすべつて行く。窓からは常に朝鮮の景色を見る事が出來たが、それは何の魅力もない平凡な極あつさりした景色にしかすぎなかつた。

話にふける人々、コーラスに心よくたのしむ人々そうしてゐる中に長いやうな汽車の一日も終へてしまつた。

今汽車は朝鮮と支那と境の名に負ふ鴨綠江にさしかゝつた。と同時に皆一齊に窓を明けて、ゴーゴーと云ふ物すごい響きをきゝ、數分間ながめて居た。流石は鴨綠江、もう終りかしらと思ふ後からゴーゴーと云ふ音は耳にひゞく。

安東に着いた。いくらかの乘り降りもあつた。もうそろ〳〵寢やうとしてゐる所へ「稅關調べ…」と云ふ報告「學生だから何もあやしいもの等持つてゐないわ…」「煙草もお酒も持つてはいないから大丈夫なのに、あゝうるさいこと」私達は眠いのにトランクを明けなければならなかつた。

汽車はそれより安奉線を夢の中に通り、奉天を過ぎると耳に馴れた「熊岳城」「三十里堡」の呼聲。金州で元氣そうな顏をしてお迎へに出て下さつた南部先生と小林先生にお目にかゝつた事は、二十日間も別れて居た私達に取つて最大のよろこびであつた

大チャンノモウジウガリ

ハルミチ作 ジラウ畫

大チャンタチノ ジドウシヤ ガ ドジンノ ブラクニ ツクト ドジンドモ ハ ミンナ セイレツシテ 大チャン ト ヲヂサン ヲ カンゲイシマシタ、大チャン ハ マルデ ワウサマニナツタヤウナ キモチデ ジドウシヤヲ オリルト ブルト チンパンヂーハ ドコカラカトビダシテキテ 大チャンニ トビツキマシタ、

「オウ ブルー!」「オウ チンパンヂー ヨク マツテヰテ クレタネー」大チャン ハ ヒヤクネンモ アハナカツタヤウニ ブル ト チンパンヂー ヲ ダキシメマシタ、大チャンノ メカラハ ヒトリデニ アツイ ナミダ ガ ナガレマシタ、コノヤウスヲ ミチ ヲヂサンモ ウレシサウニ シテヰマス、

料理は 外觀よりも實質

▽…食物の調理は外觀の美を全然考へぬ譯にはいかない、食品が淸潔に美味さうに見ゆる事は快感を與へて消化を促す效果がある、然し在來の料理法は餘りに外觀の美に偏して却つて料理本來の目的たる滋養と風味とを輕視する傾向がある、これは主客轉倒の甚だしいものであつて、やはり料理は專ら滋養と風味とに注意し、成るべくこれ等を失はない樣に調理する事を考へなければならない

▽…此の如く外觀に偏せず、實質本位の料理法たらしむるには科學的知識の應用を益々盛んにし外國の料理法をも參考して一層自由に工夫を凝らす樣にする必要がある、食物の風味はその溫度に關係する所も尠くないから、食膳食卓への出し方にも大いに實質本位に考へて折角の風味を損ぜぬ樣にしたいものである。

◇…日本の會席料理等では唯目を樂しませるだけで到底食へないやうな料理までが供される場合があるがこんな習慣は早く打破したいものである

カメラ遍歷 電話局の卷 (その二)

▽……△

大連電話局の加入者は八千名、之に對し現在電話局には四十八名の電話姬と約三十名の技手や職工が忙しく立働いてゐる。

▽……△

優しい聲の持主である電話姬は八時間交替で專ら市外通話、番號問合せ、障碍通話、時間問合せ、等電話での折衝に當つてゐる、そして技手や職工は次々に起る交換機の故障修繕に目を廻すやうな忙しさだ

▽……△

話姬の中で最も忙しいのは時間問合せと番號問合せの係りである、「モシ〳〵、今何時ですか?」時計のネヂを捲け忘れる不性者が常に一〇四番の御厄介になる、時間問合せの最も頻繁に來るのは午前十一時から正午までの間、腹がへつて來て初めて時計の止つてゐるのに氣のつくうつかり屋さんかテンポの狂つた時計の持主からの問合せなのである、しかも多い時は一時間六百回以上にも達すると目を廻す者豈夫れ電話姬のみならんやである、西公園の裏の山で先込めの大砲をドカーンとやつて正午の合圖をしてゐた當時は餘り時間の問合せがなかつたさうであるが、モーターサイレンが電氣の高臺からいとも貧弱な唸りを立てるやうになつてから急に激增して昨今の電話ではひつきりなしにかゝつて來る問合せに目を廻さんばかりである、此の事實はモーターサイレンが如何に役立たないものであるかを如實に證明してゐるではないか、

▽……△

お次にうるさいのは番號の問合せである、電話帳の索引の不完全にもよるであらうが、電話帳を繰つて見ることの面倒臭いものぐさ先生が、すぐ一〇二番の御厄介になる、しかし番號の問合せは時間の問合せよりぐつと少く先づ一日約二百回位、とにかく電話帳の索引をもつと便利にするやう研究して貰ひたい、

▽……△

電話機の故障はやはり器械の破損が最も多く、一ケ月約六百件位、自動交換機の故障は極めて少い、そして電話機の故障は機械そのものゝ不完全よりも機械の取扱ひの亂暴なことや、取扱ひの方法を知らないことに原因する場合が多い、

▽……△

それから、電話をかける人の知つて居なければならないことは、受話器を長くはづして置くと局にある交換機の接續線が燒け切れて電話が通じなくなることである、これは倶樂部や料理屋などに極めて多い

「モシ〳〵、××君が來てゐませんか」

「一寸見て參りますから、しばらくお待ち下さい」

電話を取次いだ者があちこち尋ねて見て尋ねる當人が居なかつたりすると其の中に別な用事が出て來たりして受話器をはづしたまゝ忘れてしまふ、しかし受話器をはづしてゐる間は交換機に通話中の電燈がついて絕えず電流が通じてゐるため次第に熱度が高くなつて遂に接續線が燒け切れてしまふのである、線が切れてからいくらダイアルを廻して見たところで電話の通じる筈がない、自分の方で勝手に線を切つて置いて電話局に抗議を申込むのは飛んでもない見當違ひである【寫眞は時間の問合せや番號問合せの應酬に忙しい電話姬】—此の項未完—

探偵小説 女妖 (76)

江戸川亂步 横溝正史 作 / 伊藤幾久造 畫

丁度その頃、牛松たちの隱れてゐる倉庫の二階。

「なア、お象」

暫く、ごろりと横になつて、まじくくと天井を眺めてゐた牛松はふと起き上ると、何を思つたのか急に眼を輝かしてさう聲をかけた。

「何よ？お前さん」

お象は不審さうに男の顏を振仰ぐ。相手の意氣込んだ調子が、何かしら彼女には不安だつた。

「俺ア、今いゝ事を思ひついた」

「ナーニ、いゝ事つて？」

「何時迄こんな所にくすぶつても限りがねえ。で、うまく此處を脱け出せる方法よ」

「どうするの、それは？」

お象は膝を進める。彼女とてもいつ迄もこのむさ苦しい倉庫の中で臭い泥濘の匂ひに惱まされ乍ら暮したくはない。出られるものなら外の世界へ大手を振つて出てみたい。

此の倉庫の二階へ隱れ家を求めて以來といふもの、彼女は碌すつぽ外へ踏み出した事もないのだ。

「俺ア、今日河つぷちで水死人を見たんだ。何だか身投者らしい。誰も通られねえ河つぷちだから、あの死骸はまだ彼處にあると思ふのだ」

牛松は何を思つたのかそんな事を話し出す。

「それがどうしたの？お前さん先刻外から歸つた時に、そんな話はしなかつたぢやないか」

「さうよ。あまり氣味のいゝ話ぢやねえから默つてゐたのさ。然し今その事を考へてゐて、ふといゝ事を考へたんだがね」

「どうするの？その土左衛門と、あたし達と何か關係があるのかい？」

お象は不審さうにまじくくと牛松の顏色を窺ひながら訊ねる。

「ナアニ、今のところ、何の關係もあるわけぢやねえが、それに一つ關係をつけようと思ふのさ」

「どうしてさ。それは……」

お象は相手の言ふ事がよく嚥み込めないながら、思はず膝を乘出してさう訊ねる。

から惡しつこく追ひかけられてゐるといふのも、つまりはお婆殺しの罪の一件さ。俺、何も知らねえが、今捕つちや一寸工合が惡い事がある。で、かうして隱れてゐるわけだが、一つこのお婆殺しの一件を、あの土左衛門に着せちまはふと思ふのさ」

「まあ、そんな事が出來て？」

「出來るともさ。さうして、お婆殺しの一件が、あの土左衛門のした事だといふ事になると、少しはお上の手も緩くなるだらう。その隙に高飛しちまはふといふ寸法だがね」

「然し、どうして、その罪を土左衛門に着せやうといふのさ」

「ナーニ、そんな事アわけはねえ一つ此處で書置を書く。春集街で安藤婆さんを殺したのはかく言ふ私だ。金が欲しくて婆さんを殺したが、その後警察の詮議が嚴しく

生きてゐられない。身を投げて死んで了ふといふ樣な書置をこしらへて、それを、あの土左衛門のポケットの中に放り込んで置くのさ」

「まあ、そんな事……」

「さうすりやお前、いづれ明朝あたりあの土左衛門は人に見附かるだらう。其處でポケットの中から書置が出る。さては安藤婆さんを殺したのはこの男だつたかといふ事になつて、一時俺の方の詮議は緩くなる道理だ。その隙に逃らかつちまはうと云ふ次第だが どうだね」

「だつて、お前さん……」

お象は何か言つてそれに反對しようと思つた。何處かに不合理な處がある。そんな事で警察の目が誤魔化せようとは思はれぬ。

「いいつて事よ。俺のいふ通りにしねえ。俺は知つての通り無筆だからよく書けねえ。お前濟まねえが一寸その書置きを書いてくんねえな」

牛松は何故かギロリと眼を物凄く輝かせて、押しかぶせるやうにさう言つた。

[illegible]天長の佳節に 晴れの天覽大相撲

宮城平川門内大炊馬場に於て きのふ取組發表さる

【東京廿八日發電】廿九日天長節當日宮城平川門内大炊馬場において晴れの天覽相撲が行はれるが、その取組は廿八日左の如く發表された

番組次第

横綱てかず入り　東方　常ノ花寛市　行司　木村庄之助　西方　宮城山福松

そろひ踏み　行司　式守伊之助　東方幕内力士、西方幕内力士　吉田　追風

三段構へ　東方　常ノ花寛市　西方　宮城山福松

取組

（伊勢濱）（常陸島）行司　木村正直
（若常陸）（池田川）
（出羽岳）（綾櫻）行司　木村庄三郎
（汐ヶ濱）（朝光）
（新海）（常陸岳）行司　木村重正
（若瀬川）（寶川）
（荒熊）（外ヶ濱）行司　木村林之助
（太郎山）（古賀海）
（山錦）（玉碇）行司　木村清之助
（劍岳）（清水川）行司　式守勘太夫

三役

（若葉山）（玉能）行司　[illegible]
（吉野山）
（常陸岩）（大ノ里）行司　式守伊之助
（眞鶴）（豐國）行司　木村庄之助

御好みに依り

（常ノ花）弓振り　常陸島
（宮城山）
（武藏山）（玉錦）行司　式守與太夫
（幡瀬川）（朝汐）
（天龍）行司　式守伊之助
（豐國）

横綱稽古　常ノ花（玉碇、和歌島）　宮城山（幡瀬川、池田川）

衆智をあつめて 社業の隆昌を期す

きのふ協和會館で二時間に亘る 仙石滿鐵總裁の告諭

二十八日午後一時半から協和會館に於て仙石總裁の在連社員に對する告諭があるといふので、定刻一時間半も前から入場して席を取つた社員も少くなく、また入場不可能から場外にあふれる社員のため特にラウドスピーカーを設置するといつた騒ぎで、場内の各通路は勿論、演壇上にも輕便椅子を並べて入場せしめた結果、協和會館開館以來の

入場者　レコードを作るなど、社員が如何に總裁の告諭を期待してゐたかを窺ふに充分であつた、午後一時半大平副總裁以下大藏、藤根、神鞭、小日山の各理事、宇佐美、田村、保々、竹中各部長、山崎文書、木村人事の兩課長ら着席と同時に仙石總裁は萬場の熱狂的大拍手裡に登壇し、同三時三十五分まで内地に於ける鐵道事業關係當時より東西各國の詳細なる例を引いて二時間に亘り大要左の意味の

大雄辯を振ひ、しかも些少の疲勞も見せず告諭、更に同四時からは臨時業務調査委員會に出席した

昨年九月末に赴任したとき諸君に對し訓示をせよとのことであつたが、そのときには滿鐵の事情に通ぜず全くの白紙であつたため調査研究の後にと斷つて置いた、着任後今日まで社内の事情について見も聞きもしたけれど訓示するやうなことがなければ結構だと思つてゐたが多少

心配な點があり、また輕々にすべきことでないと思つた點もある

と大正十三年滿鐵を監督すべき鐵道大臣當時（滿鐵は野村社長）のこと及び鐵道省が一鐵道局當時のこと等から種々引用して例を擧げまた筑豐鐵株當時九鐵と合併したときの元氣な時代等を巧に滿鐵と照合せて

會社の重役などは會社内容についての智識が何もない、現今は知らぬが昔はそうだ、重役なんてものは金があるから

重役になり或はまた地位が重役になすんだから會社の發達などは見られないのである、こんな重役の意見を求めた處で何にもならん、總ての社員の意見を纒めるといふことが最もいゝことである、三人寄れば文珠の智慧といふがこれだけ（聽衆を指して）の諸君と相談すればどれだけいゝものが出來るか知れぬ

衆議によるといふことが會社の發達には第一の原則であつて九鐵ではこの方法で割合に成功した、滿鐵もこの意味から總ての蓋を開ける、開けた結果臭い處は遠慮なくドシドシ改めることである、改めた結果は總裁が一、二、三と合圖したとき全社員が一致してサツトやる、德川時代さへ如何に謀叛せしめないことに

注意を拂つたか知れぬ、七十四歳になつて總ての事業を引退した私に總てをやれといふのは無理ぢや、だから諸君と相談してやりたい、その方法は所謂衆智を集めることである、衆智を集めて精神的に團結し即ち自愛心と他愛心とで愛社心を發揮することである、臨時業務調査委員會を作つて業態調査をしてゐるが、意見のある人は會社のことでも傍系會社のことでも遠慮なく

私なり委員なり、書類でも直接面談でもいゝから云つて貰ひたい

と社員を喜ばせ

鐵道の請負などは先進諸外國にもないことでこれは狂氣の沙汰だ、社員の借金に會社が保證して自からの恥を自からサラケ出すなどは世界にない珍無類のことである、部長を置いて責任を持たせ、これを理事が監督するが責任は果して何れにあるか、これだから進歩はせぬのだ

賞罰は明かにせねばならぬ、賞罰を明かにするばかりでなく社員は精神的に團結しいゝ家風をつくらねばならぬと幾多の例を擧げて告諭したが擴聲機の使用不可能から多くの社員に聽き取れなかつたのは頗る殘念であつた

高松宮 御豫定變更

【上海二十八日發電】上海に御入港あらせられた高松宮同妃兩殿下には重光代理公使の進言に基き最初の御豫定を變更御入港第二日の二十九日も御上陸あらせられず、領事館に於ける天長節拜賀式にも殿下は御代理を御差遣になつて内外人の祝賀を受けさせらるゝことゝなつた、總領事館側では折角御待ち申してゐたのであるが、上海の罷業やメーデー接近等のため御中止を言上したのもである

北平吉林間直通 實施は疑問

滿鐵線との關係から

北寧鐵路局長高紀毅氏の主唱により天津において四月一日から開催中の東北四鐵道の連絡會議は今なほ繼續されてゐるが同會議の主要議案は北平、吉林間に一日一往復の直通旅客列車運轉でこれは大體實施すべく決定したもの如くである、然し該直通列車は奉天城根線問題があり滿鐵との關係上果して實現し得るや否やは甚だ疑問視されてゐる、因に四鐵道の會議出席者は

▲北寧鐵路側　車務處副處長王奉端、會計處長常計高、駐瀋辦事處副處長事務那辦譚耀賓、總務處營業課長周賢頌、車務處文牘課長金士宣、車務處計核課長胡國鈞、車務處運輸課貨運股股長吳鷹綸、會計處檢查課長粟如璋車務處檢査課連絡股股長董霈

▲瀋海線側　車務處業務課長韓行修、車務處計核課長鷗

▲吉海線側　車務處々長張鳴騫、營業課長王殿襄、運輸課長牟松山、檢査課長張鴻興

▲吉敦線側　車務科運轉股股長李謙章

滿鐵社員に告諭の仙石總裁

慶應辛勝す

對法第一回戰

【東京二十七日發電】六大學リーグ戰慶法第一回戰は二十七日午後一時半より天知（球）池田、綾村（壘）の審判の下に慶應の先攻で開戰双方とも好く戰ひ八回表に

日本共産黨 三一五事件

豫審決定す

【東京廿七日發電】日本共産黨三一五事件の被告中佐野學、荒畑寒村、福本和夫等三十七名に係る治安維持法違反の豫審決定書は來る二十八日、または三十日の夕刻各被告の手許に送達される筈である が、決定書は三百數十項に亘る尨大なるもである

民政署拜賀式

[illegible]署長[illegible]取[illegible]を祝[illegible]市長、仙石滿鐵總裁その他氏子役員參列のうへ莊嚴な中祭執行

大連民政署の天長節拜賀式次第は左の通りである

一、午前十時署員一同參集
二、御眞影奉拜
三、署員以下一同祝宴場に參集
四、開宴
五、一同祝杯を擧げ署長の發聲により天皇陛下萬歳三唱
六、退散

尚午前十時三十分より同十一時迄の間に於て各國領事、稅務司およぴ一般の參加を受けると

帝大雪辱す

對立敎二回戰

【東京二十七日發電】六大學リーグ戰帝大對立敎第二回野球戰は二十七日午後三時十二分より華陽宮の台臨を仰いで淺沼（球）藤田、横澤（壘）審判の下に帝大先攻で開戰十二對九で帝大雪[illegible]十九分閉戰バッテリー帝大、古館、野本、小林、立敎、辻、[illegible]、小笠原

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
帝大	0	0	0	11	0	0	1	0	0	12
立敎	3	1	1	3	0	0	0	0	1	9

藤田謙一氏 保釋出所す

【東京二十七日發電】合同毛織事件で市ヶ谷刑務所に收容中の藤田謙一氏は二十六日午後六時半保釋出所を許された

大穴が續出

春競馬の第一日成績

星ヶ浦春競馬第一日の入場者は二千二百十七名で午前中は配當も至極平凡であつたが午後になつて第七競馬白眉の五十圓、二着辰龍二圓九十錢配當、第八競馬金蜂五十圓、第二着正和三圓四十錢配當、第九競馬旭昇五十圓、第二着武幾鳥矢七圓十錢配當、第十三競馬辰巳五十圓、第二着一姫八圓六十錢配當、第十五競馬蓬萊五十圓、第二着鼇福七圓二十錢配當といふ最高配當が五回も續出して最高配當の記錄が破り人氣はいやが上にも高潮し競馬ファンも全く狂せんばかりであつたが、第九競馬で人氣を集めてゐた齋藤庚氏の嘉洋（騎手田中）が千八百米の曲所附近で斃れ慘死（騎手無事）するなどの騷ぎもあつた、因に初日午後の勝馬及配當（五圓券）左の如くである

▲第六競馬（州內産改良馬一八〇〇米）[illegible]
▲第十競馬（新抽牝馬一六〇〇米）一着土佐（二分二十一秒三）二着五光、三着陀偉剛、配當六圓
▲第十一競馬（各抽一八〇〇米）一着豐[illegible]（二分二十五秒一）二着伊吹三着天龍、配當二十二圓七十錢
▲第十二競馬（新抽騸馬一八〇〇米）一着勝見（二分二十七秒）二着張隆、三着有明、配當二十八圓四十錢
▲第十三競馬（各抽一六〇〇米）一着辰巳（二分十三秒）二着一姫、三着香取、配當五十圓、二着配當八圓六十錢
▲第十四競馬（各抽一六〇〇米）一着中國（二分十三秒四）二着有利三着日高、配當二十一圓七十錢
▲第十五競馬（新抽牝馬[illegible]米）一着蓬萊（二分二十六秒）二着鼇福、三着龍、配當五十圓、二着配當七圓二十錢

開原驛建物の 廂墜落事件

【鐵嶺特電二十七日發】工事の不完全から意外な椿事を惹起した開原驛建物墜落事件はその後開原警察署で鐵嶺調査の結果、別に不正と認むべき點はないが墜落の原因が工事の缺陷にあり事は明かなるを以て該建築の責任者たる工事監督滿鐵職員　伊東眞美　大同組代表者　佐伯貫一　同下請負業者　向井熊市　の三名を過失致死罪として一件書類を鐵嶺領事館に送致して來た

交流島無電完成

五月から送受信開始

關東廳で豫て工事中であつた普蘭店の沖合四十海里の孤島、即ち普蘭店管内鴨鴫島會交流島の無線電信は最近漸く完成したので遞信局にて通信試驗を行つたところ、頗る好成績を收めたので通信從事者の配置並びに電燈設備も行ひいよく來る五月一日から大連無線電信局との間に電報を送受する事に決定し關東廳報に告示された、右無線電信および電燈設備は全部遞信局が同地方の文化開發と島民の福利增進のため設置したものでこれが爲め地方民の享ける惠澤は甚し甚大なるものであるであらうと

タオル地出來る 子供服とエプロン

衞生的で經濟で、さつぱりとした初夏の子供の支度。作り方も簡單婦人倶樂部五月號に數種發表！ 廣告

滿鐵の園遊會 降れば場所變更

仙石滿鐵總裁主催の觀櫻を兼ねた天長節祝賀園遊會は今廿九日午後一時半より星ヶ浦總裁別莊に於て大連官民知名士七百餘名を招待のうへ開催されるが、若し當日土砂降りでもあつた際は星ヶ浦ヤマトホテルを便宜會場に變更して擧行

[illegible]するこ[illegible]つてゐる、[illegible]至そぼ降る小雨であれば豫定通り野外となつ[illegible]る

映畫と講演會 滿洲青聯主催で

滿洲青年聯盟では健康週間に當り左記により映畫並に講演會を開催するが、一般の來會を歡迎すると

△四月三十日（水）沙河口倶樂部　午後七時開會△五月一日（木）譚家屯倶樂部同△同三日（土）常盤小學校同△同四日（日）日の出町倶樂部同△映畫漫畫一卷、手のたはむれ四卷△健康映畫二卷△體育映畫二卷△講演滿鐵衞生課長金井博士及岡部平太氏の保健體育に關する有益なる講演

生活改善同盟會 時の記念日

來る六月十日財團法人生活改善同盟會にては第十一回時の記念日を擧行し、時間尊重、定時勵行に關する功勞者ならびに一般生活改善功勞者を表彰するはずであるが、大連民政署管內においても右に該當する個人ならびに團體を調査中である

鮮鐵經由郵便物

朝鮮鐵道水害の爲め四月二十六日以來內地發郵便物は大連に不着であつたが徒歩連絡開始と同時に郵便物の遞送も復舊したので二十八日午前八時大連着の列車で二日分の郵便物が到着した

滿洲生産品展覽會

滿洲文化研究會主催の滿洲生産品展覽即賣會は既報の如く廿六日より五日間連鎖商店街銀座通りに於て開催されてゐるが神明、彌生高女生の團體見學もあり非常な盛會である

花に浮れて留置

市內三河町一九、波多野三治（五二）は廿七日午後五時ごろ星ヶ浦公園において花に浮れて泥醉のうへ、他人の宴席に侵入したり通行人に暴行を働くので沙河口署員に取押へられ一夜同署に檢束された

三友會懇親會

大連市內で朝鮮人酌婦を抱へてゐる料理店業者內鮮人三十餘名で組織されてゐる三友會では廿七日正午より市內西園亭において春季懇親會を催し來賓その他四十餘名會合、午後四時過ぎ盛大裡に終了した

滿洲體協役員

四月二十六日附夕刊所報の滿洲體育會役員中左記の如く訂正す

會長太田政弘氏を名譽會長に、常務理事に津久井誠一郎、平田驥一郎兩氏、監事に長山七治、高橋武夫兩氏を加へ、委員黒田善八氏を除き主事林田學氏を加ふ

汽船接觸

二十八日午前三時半、埠頭放泊區に繋留中の福壽丸（七三六噸）の船首に利生丸（一九四噸）の船尾が接觸し利生丸は約百圓の損害を蒙つた

加越能郷友會

來る五月四日午前九時より午後四時半まで星ヶ浦星ノ家園內に於て家族會を開催、餘興としては曾我廼家喜劇手踊、及び運動競技を行ふ由會費は主人券一圓、家族券三十錢、參加希望者は四月三十日までに廣告面記載の場所に申込まれたいと

本紙創刊廿五周年

一、社會奉仕部設置
　イ、在滿陸海軍諸部隊及在滿警察團へ慰安娯樂器具寄贈
　ロ、在滿邦人七十七歳以上の高齡者に對し敬老の意味を以て『喜字祝』に因み記念品を贈り表彰す
二、愛讀者優待大福引
　イ、景品總額壹萬圓
　ロ、當籤總數五千本
　ハ、籤外讀者に漏れなく記念品贈呈
三、記念祝賀
　イ、本紙後援者支持招待大園遊會
　ロ、廣告展、廣告假裝行列
四、本社事業大擴張
　イ、十三段制實施
　ロ、高速度輪轉機增設
　ハ、紙面刷新大飛躍
　ニ、印刷所機械更新增設

社屋新築落成記念

滿洲日報社